国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する

キャンパスマスタープラン２０１６

TMDU

巻頭言

学長
吉澤　靖之

東京医科歯科大学は、その前身である東京高等歯科医学校が昭和３年 (1928 年) に神田区錦町 (現在の千代田区一ツ橋) に創立され、昭和 5 年 (1930 年) に現在の湯島団地である東京高等師範学校移転跡地に校舎、病院を建設して学校の機能を一部移転いたしました。それ以降、本学はこの湯島団地を主要キャンパスとして歴史を刻んできました。

特に、湯島団地においては、約 45,000㎡の狭隘な敷地に毎年何かの工事を継続して、医学部及び歯学部の２つの附属病院等をはじめ、国立大学法人の中で最も高い教育・研究棟である M&D タワーを擁する現在の姿となりました。

この中で私は１１代目の学長として平成２６年４月 (2014 年) に就任しました。私は教職員とその縁者、学生とその縁者及び同窓生とその縁者が大学の将来像を共有して、全員があるべき姿の本学を目指し、各自がその力を発揮する環境を作り、愛校心を醸成することにより大学を発展させることが重要であると考えております。

その為、本学の基本埋念を策定致しました。その基本理念とは「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する。」であり、前文に学問と教育の聖地、湯島・昌平坂に建つ本学は、医療系総合大学として「知と癒しの匠」を創造し、東京のこの地から世界へと翼を広げ、人々の健康と社会の福祉に貢献しますと唱っています。

教育については、「幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成します」、研究については「さまざまな学問領域の英知を結集して、時代に先駆ける研究を推し進め、その成果を広く社会に還元します」、医療については「心と身体を癒す質の高い医療を地域に提供するとともに、国内さらに世界へと広めていきます」としており、最後に「この理念に基づき、本学の全構成員がそれぞれの役割を自覚し、自らの使命を果たします」と括っています。

大学運営はこの基本理念に沿って、学長のリーダーシップの下、本学の全構成員が活躍できる環境作りにあります。その一つでもあります施設整備に関する新しいキャンパスマスタープランを今回作成しました。

今後、日本のみならず世界の変革により、本学がどのような影響を受けるのかは想定が困難でありますが、現時点の条件下におけるキャンパスマスタープランであると認識しております。

当分の間は、このキャンパスマスタープランに沿って本学の施設整備を図っていきたいと考えています。ただ、時代に即応させるため、今後は各中期計画期間終了時には随時見直しを図っていく必要があると思います。

巻頭言（学長より）

Ⅰ章　キャンパスマスタープランの基本的な考え方
Ⅰ-1　東京医科歯科大学基本理念…… 4
Ⅰ-2　キャンパス整備の基本理念…… 4
Ⅰ-3　キャンパスマスタープラン基本方針…… 5
Ⅰ-4　キャンパスマスタープラン整備方針・活用方針…… 6

Ⅱ章　キャンパスの現状
Ⅱ-1　容積率・各建物高さ…… 12
Ⅱ-2　各建物経年状況…… 14
Ⅱ-3　各建物耐震化状況…… 16
Ⅱ-4　交通動線…… 19
Ⅱ-5　広場・オープンスペース…… 21
Ⅱ-6　樹木・緑地・歴史資源…… 24
Ⅱ-7　基幹設備・高圧配線…… 27
Ⅱ-8　基幹設備・ガス…… 29
Ⅱ-9　基幹設備・都水 / 井水…… 31

Ⅲ章　キャンパスの部門別計画
Ⅲ-1　各キャンパスの位置付け…… 34
Ⅲ-2　骨格・フレームワーク…… 35
Ⅲ-3　土地利用・ゾーニング…… 38
Ⅲ-4　施設配置計画…… 42
Ⅲ-5　交通・動線…… 46
Ⅲ-6　設備・インフラ…… 49
Ⅲ-7　パブリックスペース…… 51
Ⅲ-8　緑地・緑化…… 54
Ⅲ-9　災害・安全対策…… 56
Ⅲ-10　サイン…… 58
Ⅲ-11　ユニバーサルデザイン…… 60
Ⅲ-12　デザインガイドライン…… 61

Ⅳ章　資料編
Ⅳ-1　キャンパスマスタープラン策定体制…… 64
Ⅳ-2　キャンパスに関するアンケート調査結果…… 65
Ⅳ-3　湯島キャンパス交通動線計画における切替検討案…… 102

巻末言（建築委員会委員長より）

I 章 キャンパスマスタープランの基本的な考え方

キャンパスマスタープランは、大学基本理念に基づいたキャンパス空間の計画目標であり、継続的に実施される施設・環境整備と管理・運営の拠り所となる指針である。

東京医科歯科大学のキャンパスマスタープランは、「東京医科歯科大学基本理念」の具現化を支えるため、キャンパス全体の環境整備とその運用の観点から、長期的な視野からの「キャンパス整備の基本理念」を掲げると共に、中期的な目標達成のための「キャンパスマスタープラン基本方針」及び「キャンパスマスタープラン整備方針・活用方針」を策定する。

Ⅰ -1 東京医科歯科大学基本理念

「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」

学問と教育の聖地、湯島・昌平坂（しょうへいざか）に建つ本学は、医療系総合大学として「知と癒しの匠」を創造し、東京のこの地から世界へと翼を広げ、人々の健康と社会の福祉に貢献します。

教育について

幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成します。

研究について

さまざまな学問領域の英知を結集して、時代に先駆 (さきが) ける研究を推し進め、その成果を広く社会に還元します。

医療について

心と身体 (からだ) を癒す質の高い医療を、地域に提供するとともに、国内さらに世界へと広めていきます。

この理念に基づき、本学の全構成員がそれぞれの役割を自覚し、自らの使命を果たします。

Ⅰ -2 キャンパス整備の基本理念

< 理念 >

東京医科歯科大学は、東京医科歯科大学基本理念に定められた医療系総合大学としての責務を持続的に果たすため、世界とつながる医療分野の知の融合拠点として地域と世界に開かれたキャンパスを継承発展させます。

(1) 世界とつながるキャンパス

東京医科歯科大学は、構成員の自立的・自発的な活動を支援し、国内ならびに海外との多様な交流を通じて、世界とつながるキャンパスの継承発展を目指します。そのために、交流施設などの環境整備を図ります。

(2) 医療分野の知の融合拠点となるキャンパス

東京医科歯科大学は、医療分野の新しい学問領域における創造的な研究活動および自発性を重視する高度な教育を実践するための拠点となるキャンパスの継承発展を目指します。そのために必要な土地・施設の確保に努めるとともに、機能性、安全性、

快適性などの質の向上を図ります。

(3) 地域と世界に開かれたキャンパス

学問と教育の聖地、湯島・昌平坂に建つ東京医科歯科大学は、東京のこの地から地域社会に向けて広く開かれ、国内、世界に向けて情報を発信するキャンパスの継承発展を目指します。そのために、環境の整備と学内外との有機的な連携を図ります。

上記の大学基本理念、キャンパス整備の基本理念に基づき、キャンパスマスタープラン基本方針および整備方針・活用方針を策定する。これら方針は中期目標・中期計画期間に合わせて、必要に応じて見直しを図るものとする。

Ⅰ -3 キャンパスマスタープラン基本方針

(1) 大学としての責務を持続的に果たすための整備と活用

- すべての土地及び施設を学長による統括のもと、一体のものとして、全学的な協力と合意に基づきその整備を系統的かつ継続的に行います。
- すべての土地及び施設の使用を固定化することなく、弾力的に活用します。
- 安全安心で人と地球環境に配慮したキャンパス環境整備を図ります。
- 都心に位置する湯島キャンパスを中心として、各キャンパスの特性を活かした施設整備により、キャンパスを継承発展させます。
- 大学における活動の基盤となるインフラストラクチャーを維持活用しつつ、さらなる整備を図ります。

(2) 世界へ飛翔する「知と癒しの匠」を育むキャンパス

- 医療人に求められる教養、人間性、倫理観や人を思いやるこころを育む場として、教育施設やキャンパス環境の整備充実を図ります。
- 国内外から優れた研究者や学生を戦略的に獲得するために、魅力ある教育研究環境や生活環境の整備充実を図ります。

(3) 医療分野の教育研究拠点を形成し、広く社会に貢献するキャンパス

- 医療分野の先端・先導研究の融合によって医療のイノベーションを創出する場としての教育研究拠点にふさわしい施設整備を図ります。
- 医歯理工学融合の強化や、産学連携の充実を推進するための研究交流拠点にふさわしい施設整備を図ります。

(4) 安全安心で質の高い医療を、地域社会から国内、世界へ展開するキャンパス

- 医療制度や社会ニーズの変化に応じて、最先端医療に対応した病院機能の強化を推進する施設整備を図ります。
- 地域医療に貢献できる施設整備を図ります。

Ⅰ -4 キャンパスマスタープラン整備方針・活用方針

整備方針

（全体に関すること）

- 施設の省エネルギー化を図り、地球環境の保全に貢献すると共に、安全安心な教育研究診療環境の整備を推進します。
- 施設の高層化、集約化を図り、計画的に空地を確保します。
- 既存施設を長寿命化して有効活用するために、施設パトロールにより優先順位を付け、計画的に修繕や整備を実施します。

（教育に関すること）

- 高度な医療の専門的教育機能に対応した施設を整備します。
- 教養教育の高度化、高密度化に対応した施設を整備します。
- 国際社会をリードする人材を育成するための教育機能に対応した施設を整備します。
- 多様な国籍、年代からなるキャンパス利用者が心地よく過ごせるよう、自治体との連携も視野に入れて、パブリックスペースを充実させます。

（基礎医歯学研究に関すること）

- 最先端の教育研究施設としての機能を整備します。
- 国内外からの優れた研究者や学生を獲得するための支援施設を整備します。
- 学内外の医療人・研究者間の交流・連携を生み出すための施設を整備します。
- 附置研究所と医学部・歯学部の有機的連携を推進する共同利用施設を整備します。
- 学内から生まれた教育研究診療成果を地域、国内外に情報発信するための環境を構築します。

（臨床研究に関すること）

- 病気を患うことのない社会を作り出すための先制医療を開発、推進できる施設を整備します。
- 難治疾患を克服するために、再生医療、先進医療を実施できる施設を整備します。
- 先進医療を担う医薬品および医療機器･材料に関するファクトリー機能を整備します。
- 研究成果を効果的に社会に還元する環境を構築します。
- 国民の身体機能と健康を増進する環境づくりを進めていきます。
- 世界一の長寿国として、世界をリードする健康長寿医療を開発、推進するための施設を整備します。

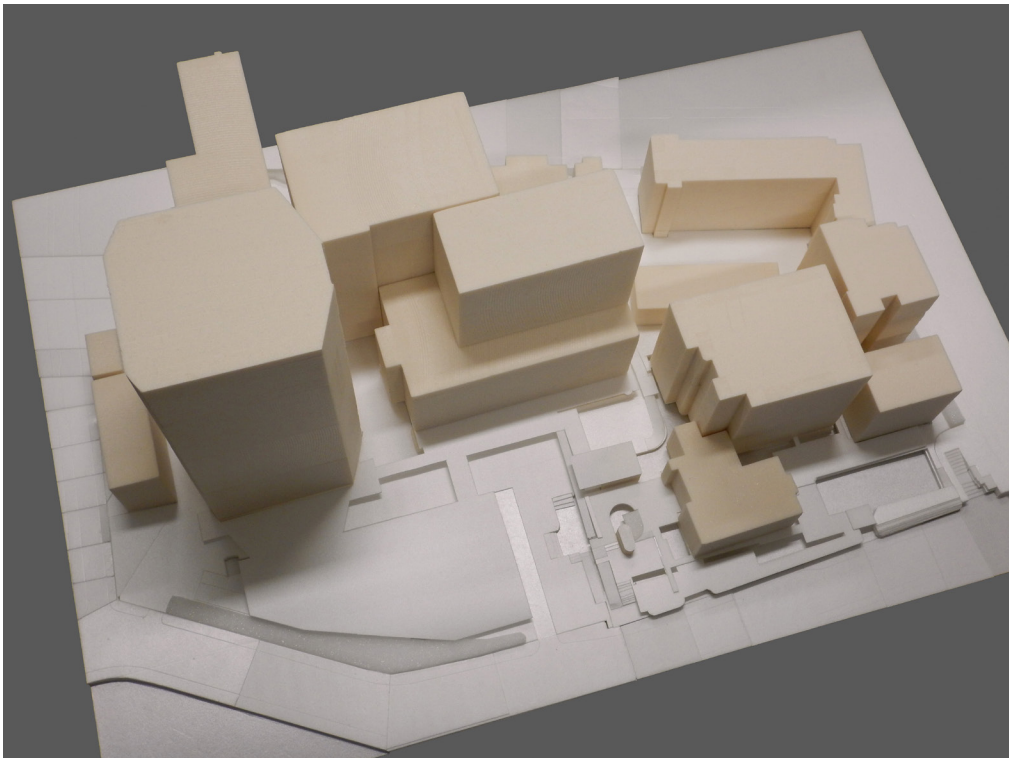
（診療に関すること）

- 最先端の医療、高度救命救急診療に対応するため必要な歯学部附属病院・医学部附属病院の再開発を含めた計画的整備を推進します。

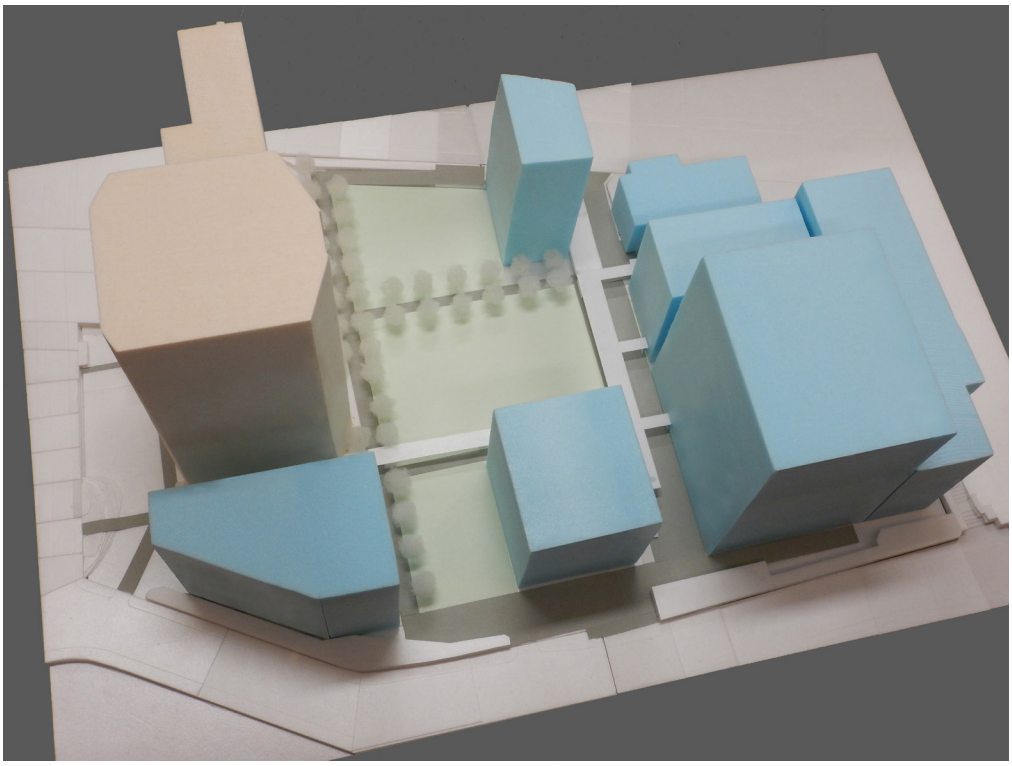
- 地域における病診連携の推進のための施設を充実させます。
- 災害時における拠点として機能する施設設備を充実させます。

活用方針

- 施設マネジメントを推進し、大学の重要資源である施設を有効活用します。
- 弾力的、流動的な運用が可能なスペースを確保し、全学または部局等が共同で利用するスペースとして整備します。
- 必要に応じて土地利用形態を見直し、土地の有効活用を図ります。



現在のキャンパス模型



将来のキャンパス模型

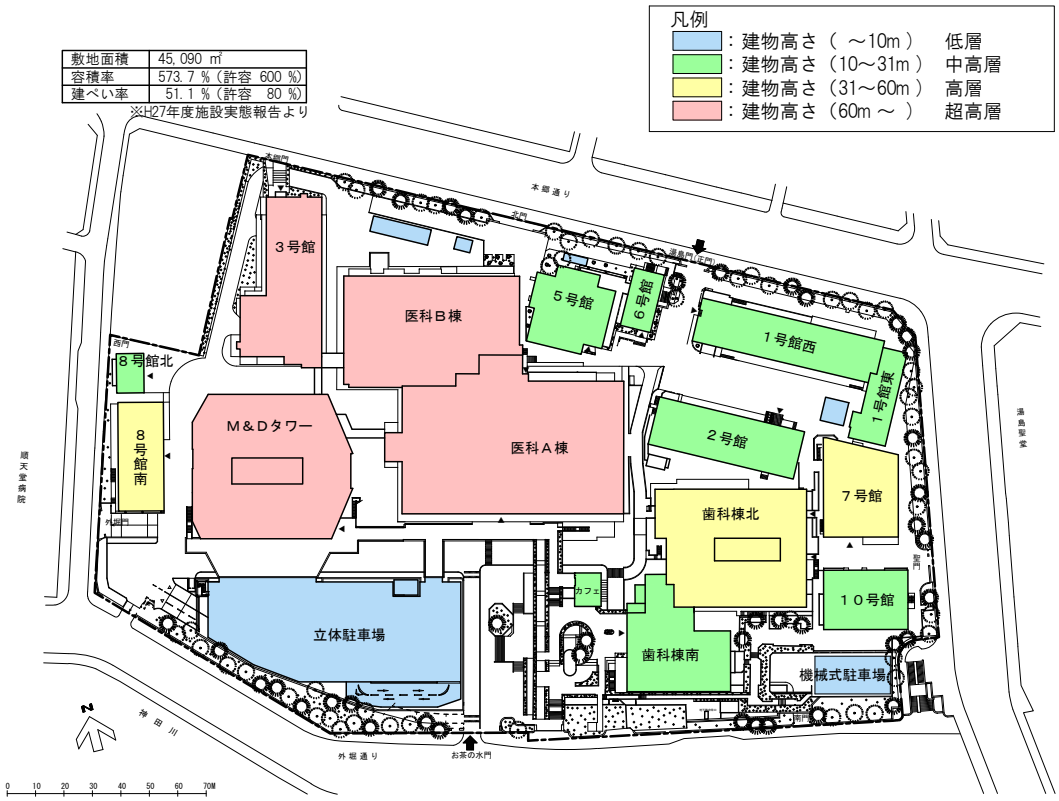
お茶の水門側から見たイメージ

Ⅱ章 キャンパスの現状

教育研究診療活動の基盤として必要なキャンパス整備を行うため、現状のキャンパス環境とその課題について整理する。

Ⅱ -1 容積率・各建物高さ

湯島キャンパス



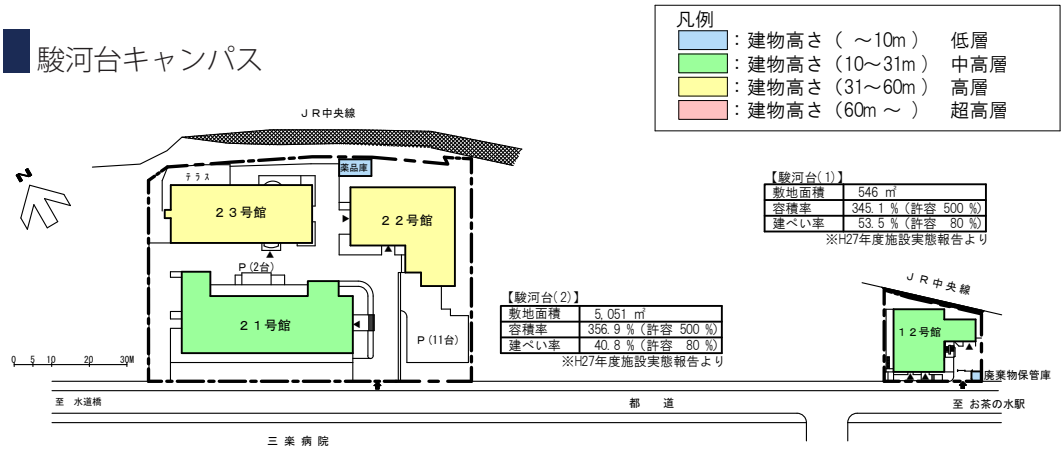
現状

限られた敷地の中で、必要な教育・研究・診療スペース等を確保するため、キャンパス内の建物の大半が高さ 10 mを超える中高層建築物である。建築基準法における容積率の制限から当面は約 15,000㎡（基準法改正による EV 面積分を見込む）の増床が限界であり、さらに建詰まりにより余剰スペースが不足しており、新たに建物を建てる際には、既存の建物を取り壊す必要がある。

M&D タワー　高さ約 126m

医科 A 棟　高さ約 76 m
歯科棟北　高さ約 55 m

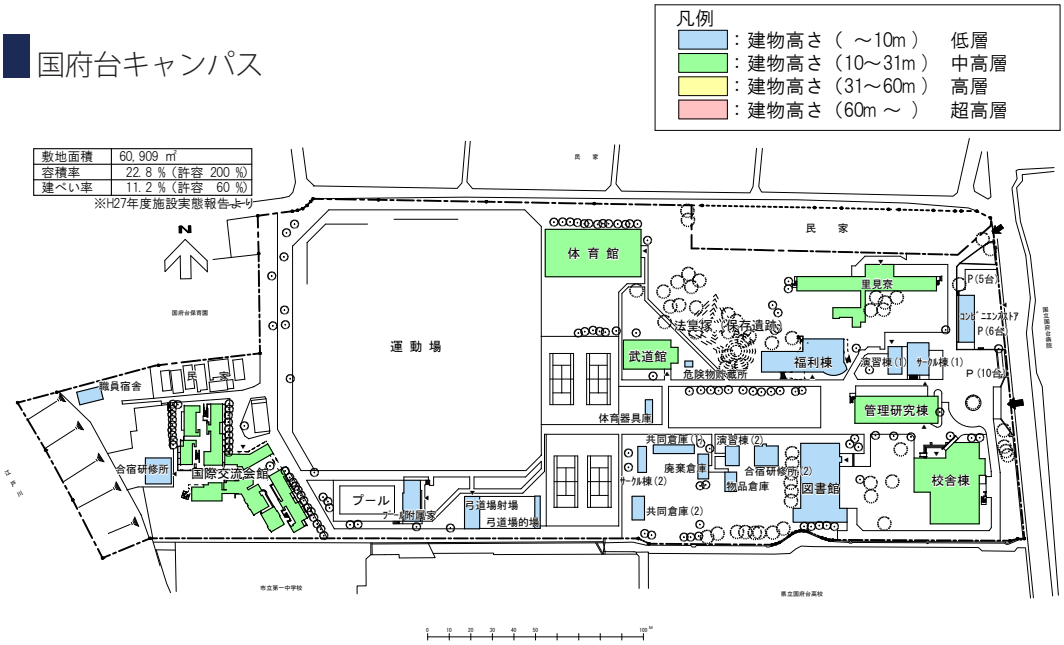
駿河台キャンパス



現状

薬品庫・廃棄物保管庫を除いた建物が高さ 10 mを超える中高層の建築物である。駿河台 (2) キャンパスにおいては建築基準法上約 7,200㎡の増床が可能だが、湯島キャンパス同様、余剰スペースが不足していることが課題である。

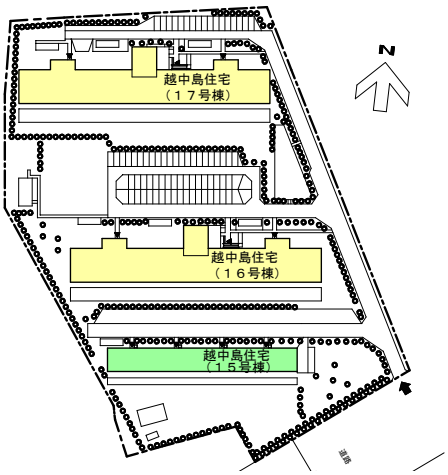
国府台キャンパス



現状

中低層の建物が中心で、最も高い建物が校舎棟の 21 mとなっている。建築基準法上約 108,000㎡の増床が可能であり他キャンパスと比較して土地に余裕がある状況だが、日影規制地域内であり、敷地北側に高層建物を計画することは難しい。

越中島団地



凡例
- ：建物高さ（ ～10m ）　低層
- ：建物高さ（10～31m ）　中高層
- ：建物高さ（31～60m ）　高層
- ：建物高さ（60m ～ ）　超高層

敷地面積	17, 967 ㎡
容積率	141. 8 %（許容 300 %）
建ぺい率	16. 6 %（許容 60 %）

※H27年度施設実態報告より

現状

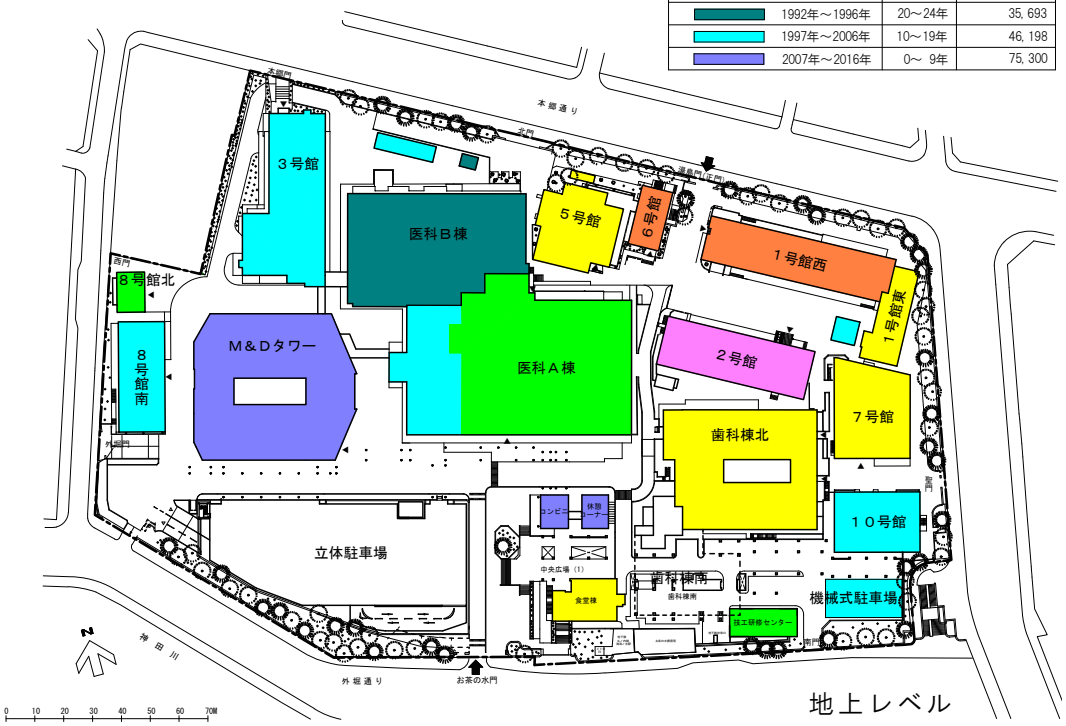
１５号棟が４階建、１６・１７号棟が１０階建の建物となっている。建築基準法上約28,500㎡の増床が可能であるが、国府台キャンパス同様日影規制地域内であり、敷地北側に高層建物を計画することは難しい。

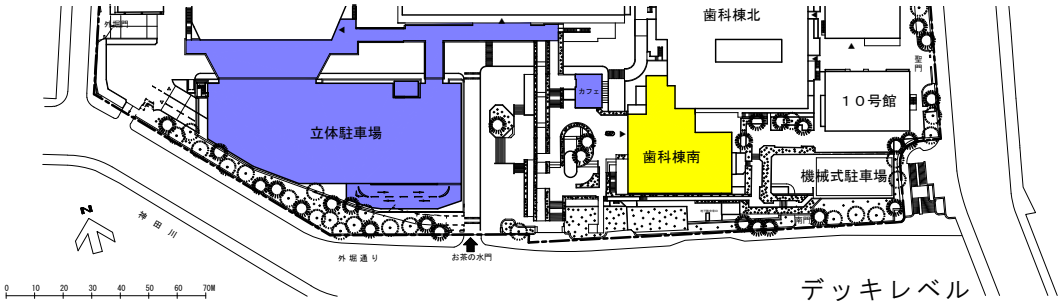
Ⅱ -2 各建物経年状況

湯島キャンパス

凡例

建　築　年	経　年	保有面積(㎡)
1966年以前	50年以上	3, 521
1967年～1976年	40～49年	11, 272
1977年～1986年	30～39年	40, 362
1987年～1991年	25～29年	46, 346
1992年～1996年	20～24年	35, 693
1997年～2006年	10～19年	46, 198
2007年～2016年	0～ 9年	75, 300





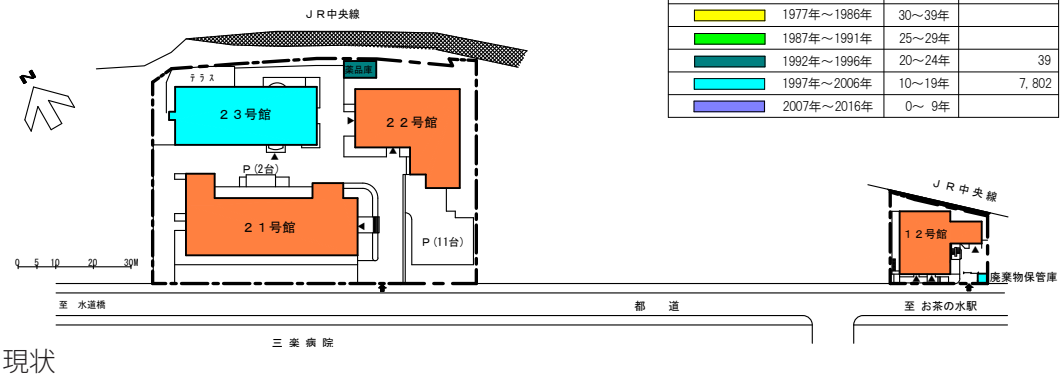
現状

湯島キャンパスにある建物 258,692㎡のうち、1991 年以前に建設され建築後２５年以上経過した保有面積は 101,501㎡で全体の 39.2% であり、５０年以上経過した保有面積は 3,521㎡で全体の 1.4% となっている。

駿河台キャンパス

凡例

建　築　年	経　年	保有面積(㎡)
1966年以前	50年以上	
1967年～1976年	40～49年	12, 071
1977年～1986年	30～39年	
1987年～1991年	25～29年	
1992年～1996年	20～24年	39
1997年～2006年	10～19年	7, 802
2007年～2016年	0～ 9年	



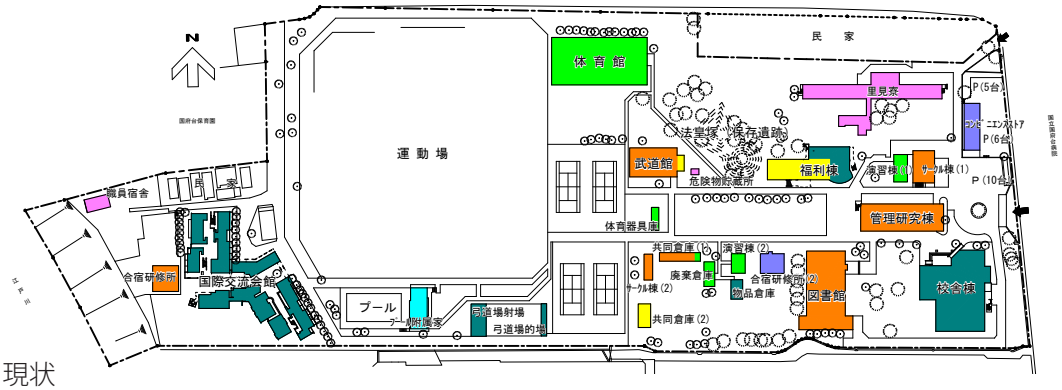
現状

駿河台キャンパスにある建物 19,912㎡のうち、1991 年以前に建設され建築後２５年以上経過した保有面積は 12,071㎡で全体の 60.6% であり、５０年以上経過した建物は無い。

国府台キャンパス

凡例

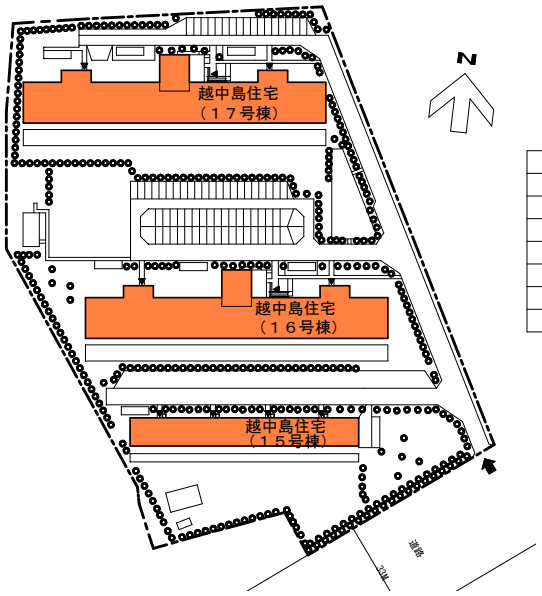
建　築　年	経　年	保有面積(㎡)
1966年以前	50年以上	2, 054
1967年～1976年	40～49年	3, 233
1977年～1986年	30～39年	605
1987年～1991年	25～29年	1, 288
1992年～1996年	20～24年	6, 393
1997年～2006年	10～19年	140
2007年～2016年	0～ 9年	202



現状

国府台キャンパスにある建物 13,915㎡のうち、1991 年以前に建設され建築後２５年以上経過した保有面積は 7,180㎡で全体の 51.6% であり、５０年以上経過した保有面積は 2,054㎡で全体の 14.8% となっている。

越中島団地



凡例

建　築　年	経　年	保有面積(㎡)
1966年以前	50年以上	
1967年～1976年	40～49年	25, 480
1977年～1986年	30～39年	
1987年～1991年	25～29年	
1992年～1996年	20～24年	
1997年～2006年	10～19年	
2007年～2016年	0～ 9年	

現状

越中島団地にある建物は３棟とも 1973 年に建築され、築後４０年以上経過している。

建物や設備の更新時期の一般的な目安の参考として、文部科学省においては、経年２５年以上の施設を要改修と位置づけており、経年５０年以上でコンクリート強度の低い建物においては建替え需要が増加するものと想定している。

Ⅱ -3 各建物耐震化状況

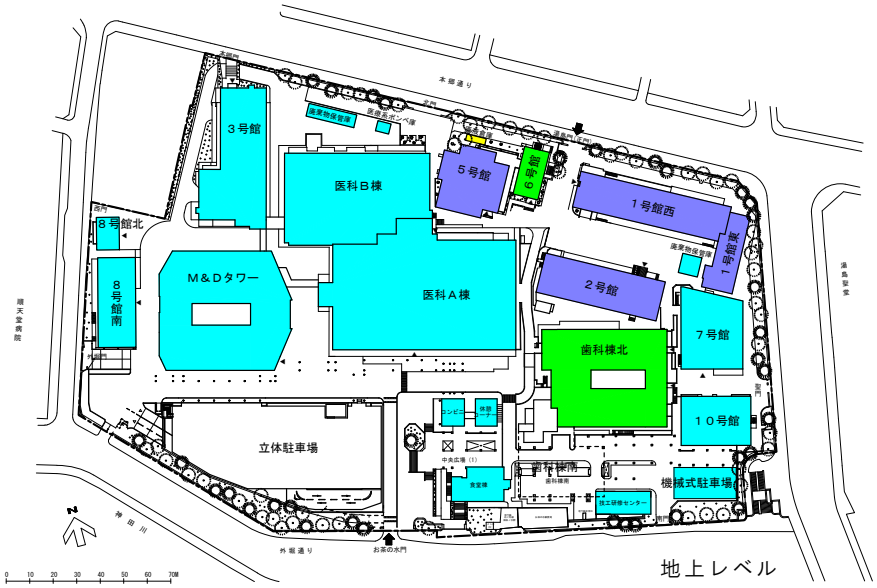
湯島キャンパス

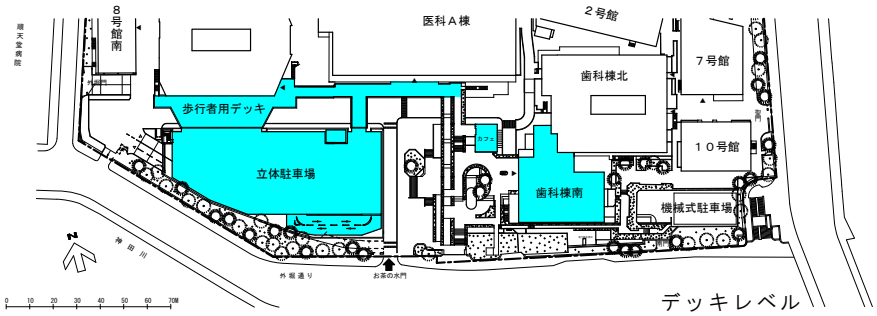
現状

1981 年以前の旧耐震基準による建物のうち、耐震化対象建物は 20,416㎡で保有面積全体の 7.9%である。平成２５年度に５号館の耐震改修工事を実施し、湯島キャンパス内の耐震化対象建物は全て耐震化が完了している。

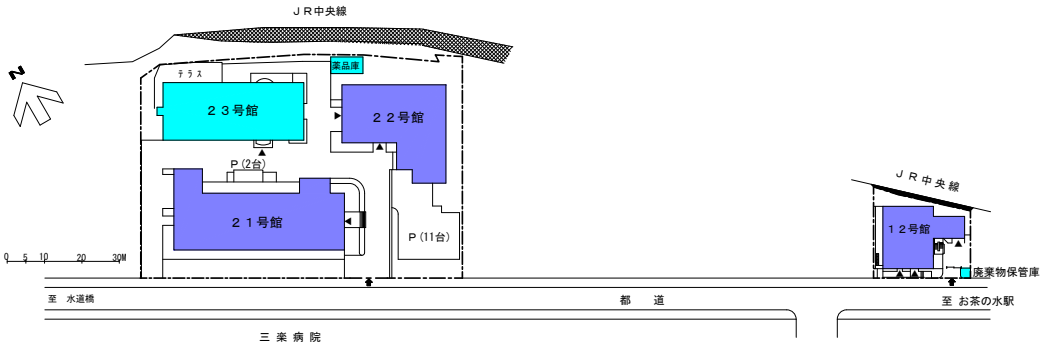
凡例

ＩＳ値0. 4未満		
ＩＳ値0. 4以上0. 7未満		
耐震診断を未実施建物		
耐震改修済み建物	20, 416㎡	４棟
耐震性能を満たし補強が不用な建物	21, 765㎡	２棟
今後耐震診断や耐震改修を予定しない建物等	20㎡	１棟
新耐震建物	216, 491㎡	１７棟





駿河台キャンパス



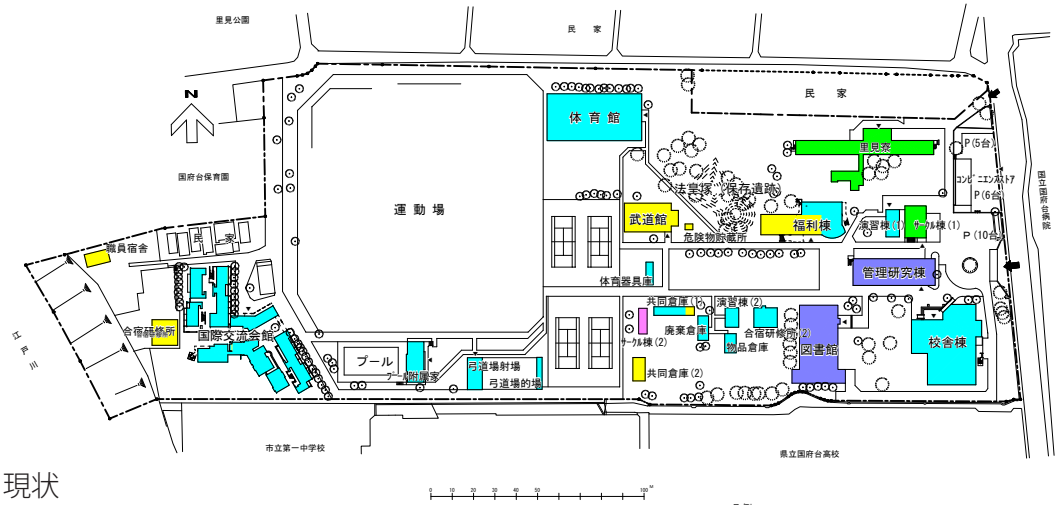
現状

1981 年以前の旧耐震基準による建物のうち、耐震化対象建物は 12,071 ㎡で保有面積全体の 60.6％である。駿河台キャンパス内の耐震化対象建物は全て耐震化が完了している。

凡例

Ｉｓ値0. 4未満		
Ｉｓ値0. 4以上0. 7未満		
耐震診断を未実施建物		
耐震改修済み建物	12, 071㎡	３棟
耐震性能を満たし補強が不用な建物		
今後耐震診断や耐震改修を予定しない建物等		
新耐震建物	7, 841㎡	3棟

国府台キャンパス



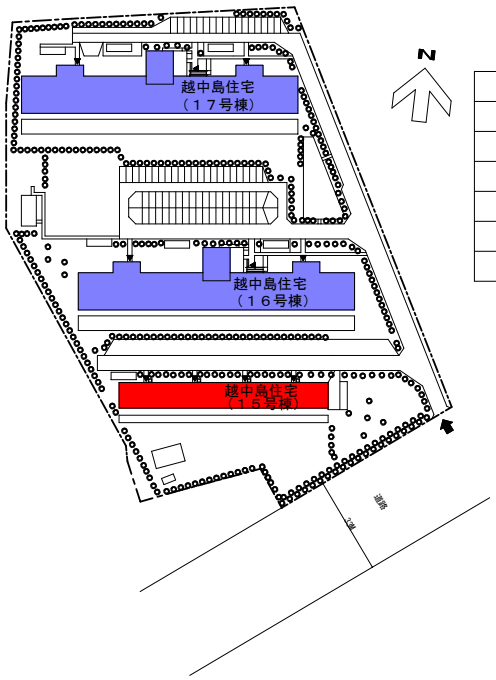
現状

1981 年以前の旧耐震基準による建物のうち、不要建物や建物規模により耐震化を必要としない建物等を除いた耐震化対象建物は 2,356㎡で保有面積全体の 16.9%である。このうち、2,260㎡は耐震改修が済んでおり、構造耐震指標である Is 値が 0.7 未満で耐震改修が必要な建物面積は 96㎡（0.7%）である。

凡例

Ｉ S値0. 4未満		
Ｉ S値0. 4以上0. 7未満	96㎡	1 棟
耐震診断を未実施建物		
耐震改修済み建物	2, 260㎡	2 棟
耐震性能を満たし補強が不用な建物	2, 240㎡	2 棟
今後耐震診断や耐震改修を予定しない建物等	1, 296㎡	6 棟
新耐震建物	8, 023㎡	1 4 棟

越中島団地



凡例

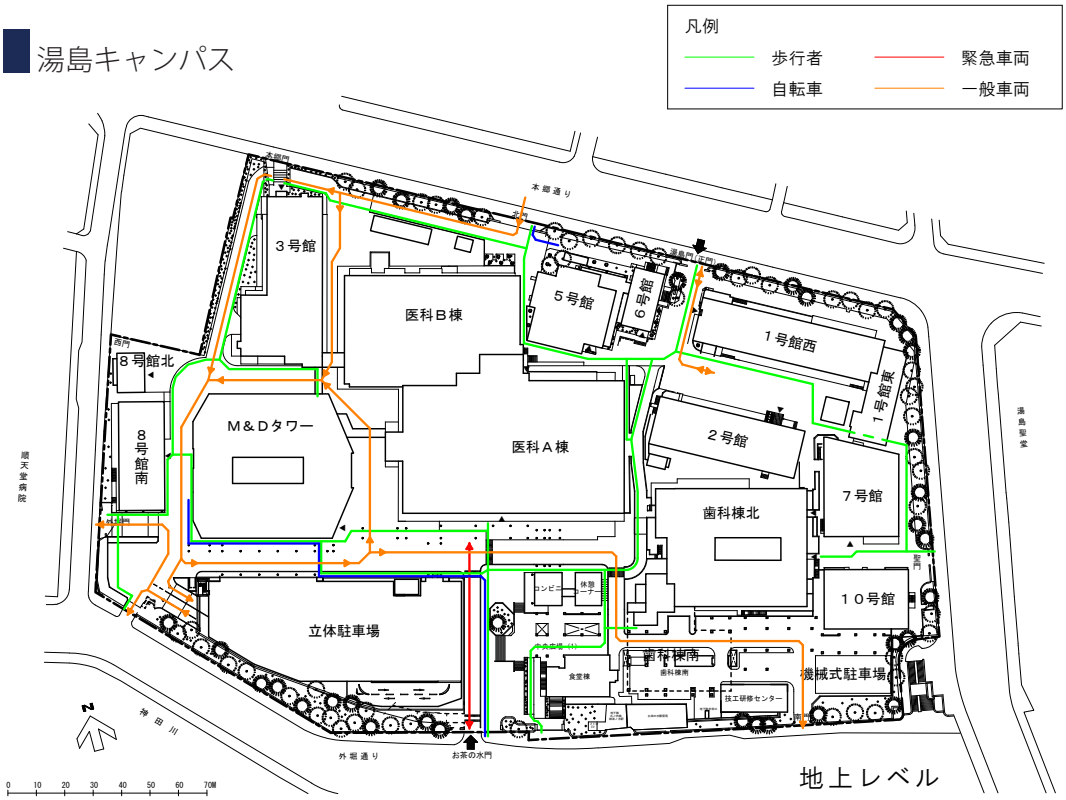
Ｉ S値0. 4未満	2, 520㎡	1棟
Ｉ S値0. 4以上0. 7未満		
耐震診断を未実施建物		
耐震改修済み建物	22, 960㎡	2棟
耐震性能を満たし補強が不用な建物		
今後耐震診断や耐震改修を予定しない建物等		
新耐震建物		

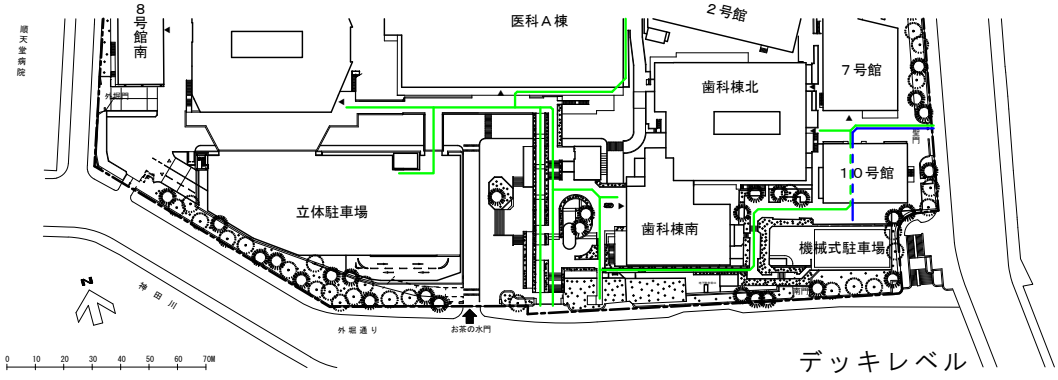
現状

３棟のうち２棟は耐震改修か完了している。構造耐震指標である Is 値が著しく劣る 0.4 未満の建物については耐震化の目途が立っていない。

Ⅱ -4 交通動線

湯島キャンパス





現状

立体駐車場完成後は一般車両は北門から入り、外堀門または南門から出ることとし、お茶の水門は緊急車両専用となっている。歩行者と車両が交錯する箇所は横断歩道と車両速度を減速させるバンプが設けられているが、歩車道の明確な分離がなされていない道路もあり、歩行者の安全確保が課題である。また病院に至るアプローチ上においても、一部スロープが急な箇所もあり、改善を望む声も多い。車道においては、北門からの進入がクランク状になっているため、難しくなっている。

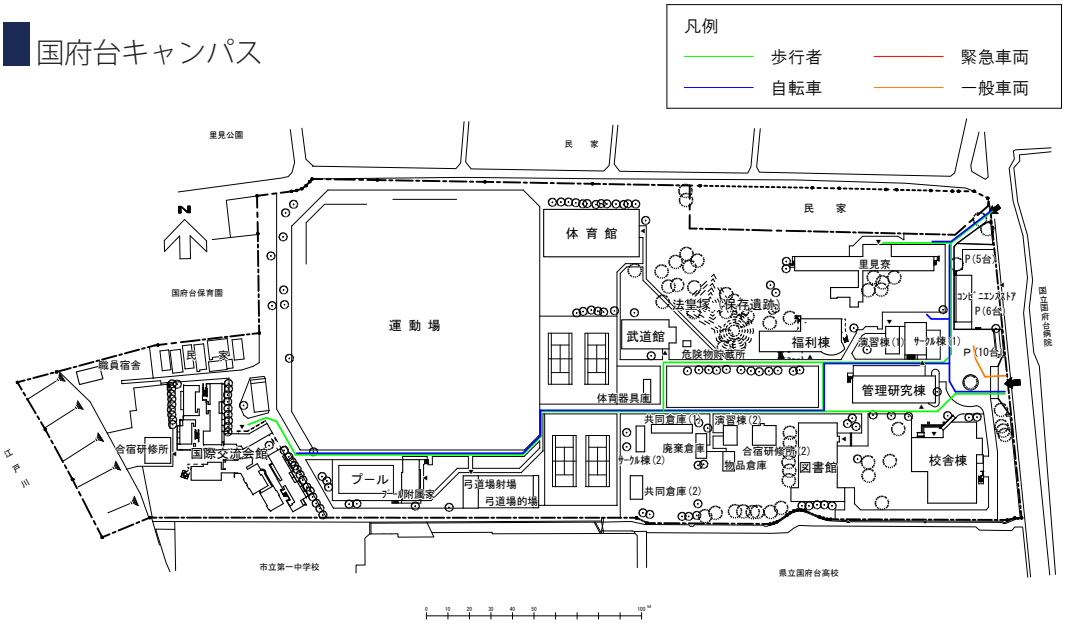
湯島門前

お茶の水門前

病院前

横断歩道とバンプ

国府台キャンパス

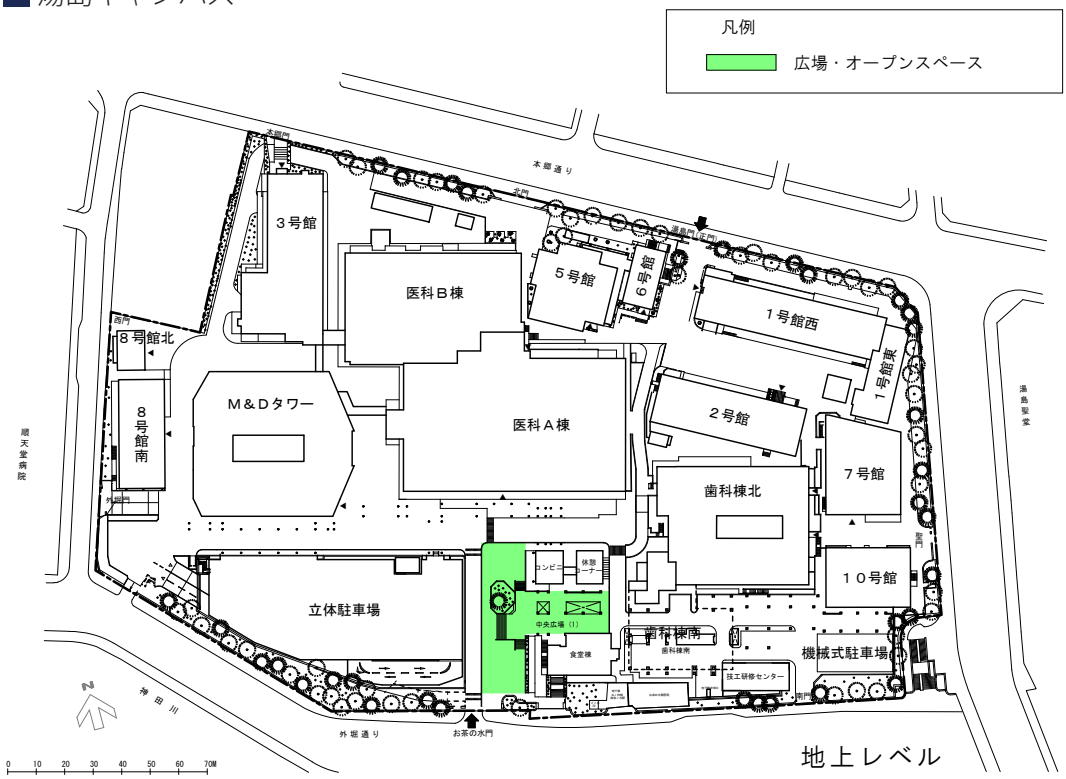


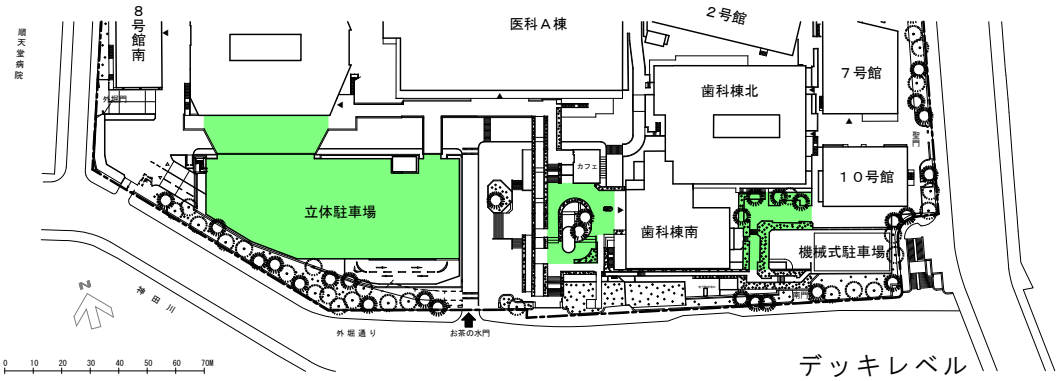
現状

一般車両の進入は正門横の駐車場までとしており、工事車両や物品納入車両が敷地内を通行することもあるが、交通量は湯島キャンパスと比較して多くない状況である。

Ⅱ -5 広場・オープンスペース

湯島キャンパス





現状

立体駐車場が完成し、その屋上部分が「知と癒しの庭」として開放されている。湯島キャンパス内では数少ない開放的な空間であり、学生・教職員・病院利用者のくつろぎスペースや緊急災害時の避難スペースとして活用されているが、位置的にキャンパスの角にあることから、全てのキャンパス利用者にとって使いやすい場所とはなっていない。

知と癒しの庭（立体駐車場屋上）

歯科棟南　東側オープンスペース

歯科棟南　西側オープンスペース

お茶の水門前オープンスペース

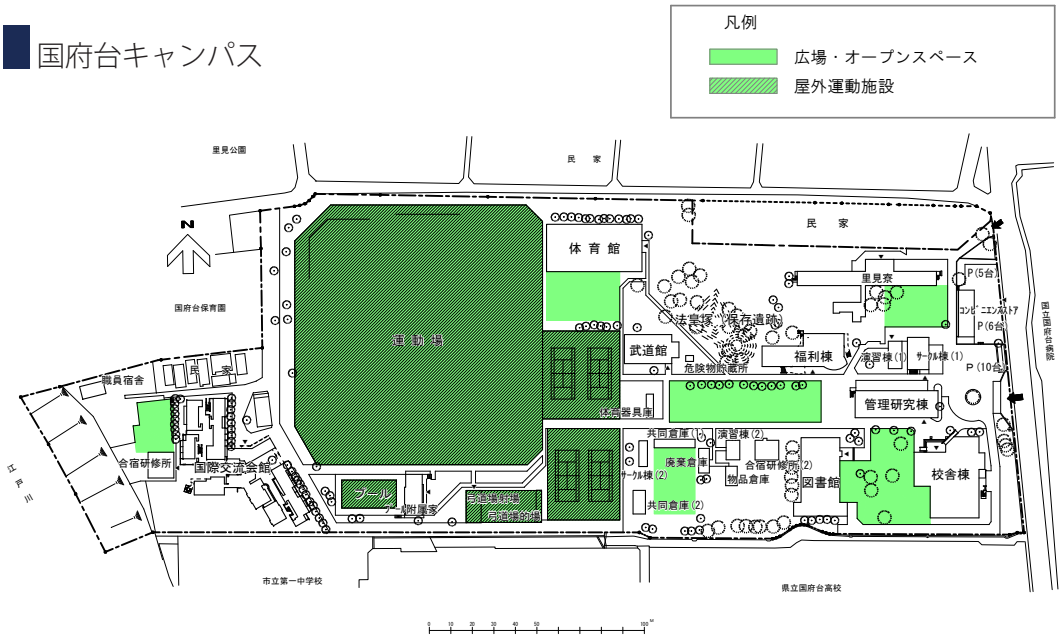
駿河台キャンパス

現状

　くつろぎスペースとしての空間が乏しく、今後、教職員・学生のための休憩・交流スペースを確保していくことが課題である。

建物間の状況

国府台キャンパス



現状

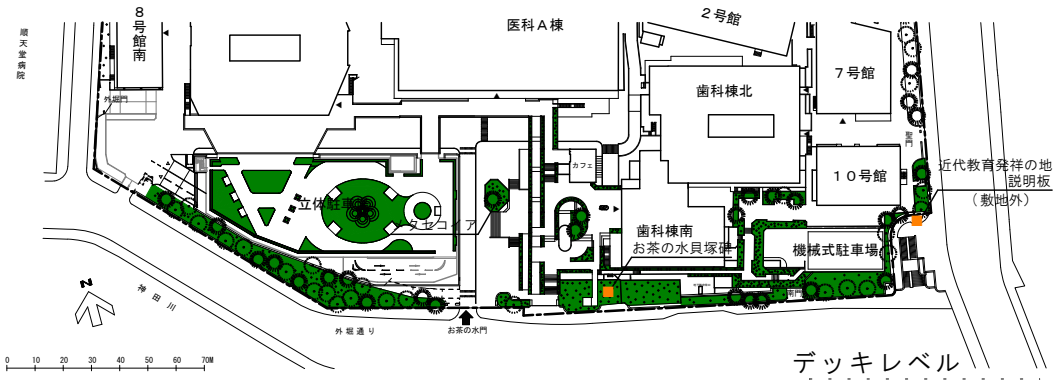
　敷地に余裕があり、広場等のオープンスペースは十分に確保されている。屋外運動施設として、グラウンド・プール・テニスコート等が整備されている。

法皇塚広場（福利棟前）

グラウンド

Ⅱ -6 樹木・緑地・歴史資源

湯島キャンパス



現状

敷地外縁部分の緑地は豊かであるが、建物間の樹木は乏しい。施設実態報告上の緑地・広場面積は 3,107㎡であり、緑化率は 6.9% となっている。

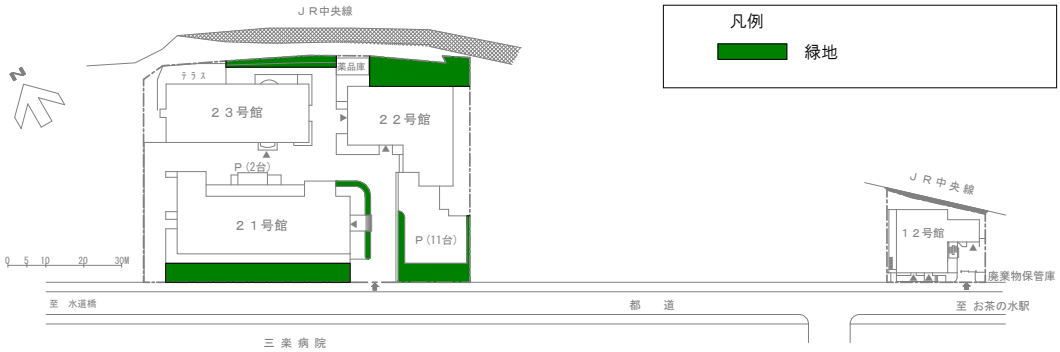
歴史資源として２つの碑文があり、地下鉄工事の際に貝塚が発見され、貝類のほか縄文式土器が出土している。もう１つは東京医科歯科大学の現在の敷地が、昌平坂学問所であったことを示すものである。また、医学部附属病院前のメタセコイアは、1956 年に医学部７回生が古畑教授の文化勲章受章を記念して植樹したものである。

お茶の水貝塚碑

メタセコイア

近代教育発祥の地 説明板

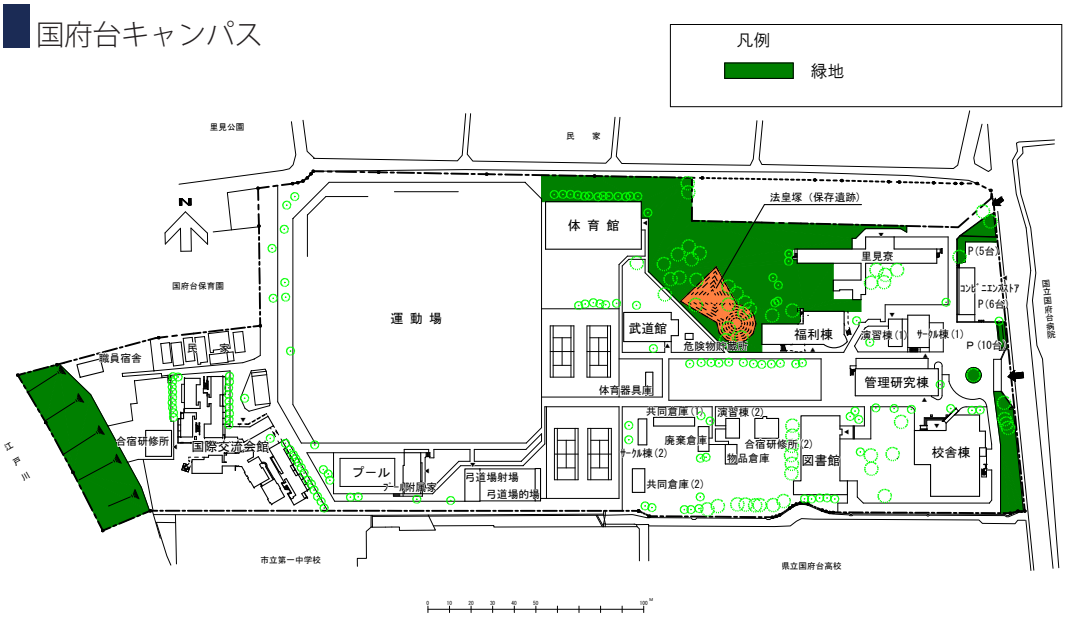
駿河台キャンパス



現状

道路沿い、川沿いの敷地外縁部分を中心に緑化をしている。駿河台 (2) キャンパスにおける緑地面積は 663㎡であり、緑化率は 13.1% となっている。

国府台キャンパス



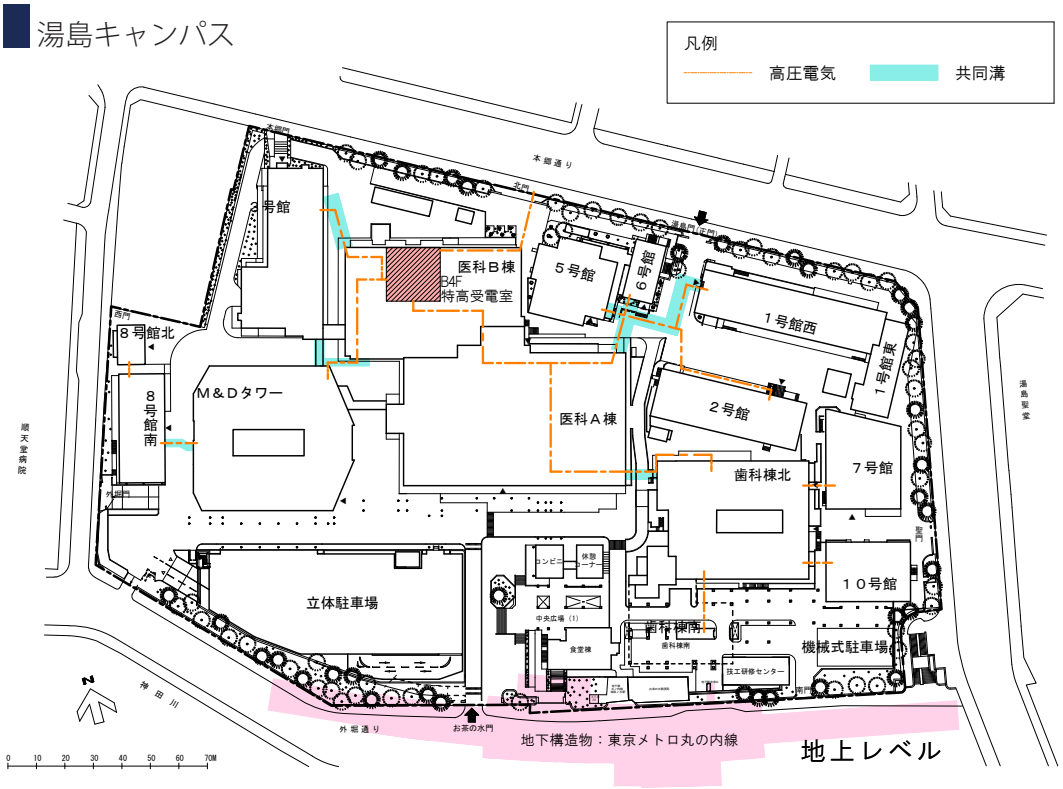
現状

敷地境界線沿い・建物間共に樹木が配置されている。施設実態報告上の緑地・広場面積は 6,899㎡であり、緑化率は 11.3% となっている。

歴史資源として法皇塚と呼ばれる前方後円墳があり、樹木が生い茂っている。

Ⅱ -7 基幹設備・高圧配線

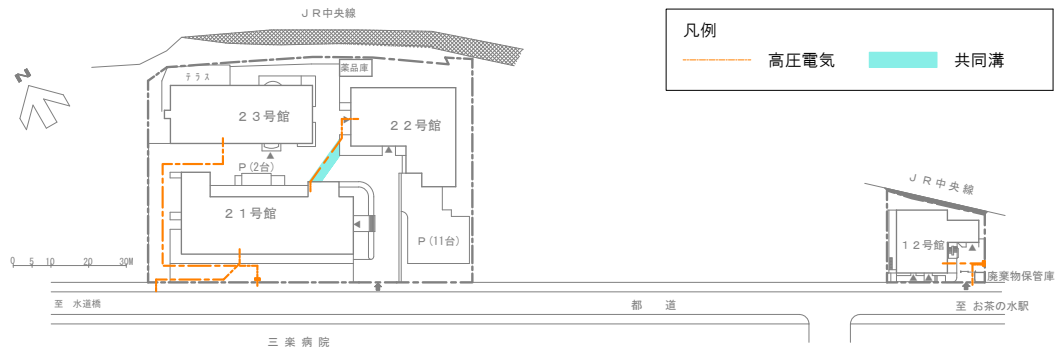
湯島キャンパス



現状

医科Ｂ棟の地下４階に受電室があり、そこから各建物の電気室に電気を送っている。他建物を経由して電気を受けている建物もあり、建物改修時等に、あらたに電気のルートを確保する必要が生じる場合もある。

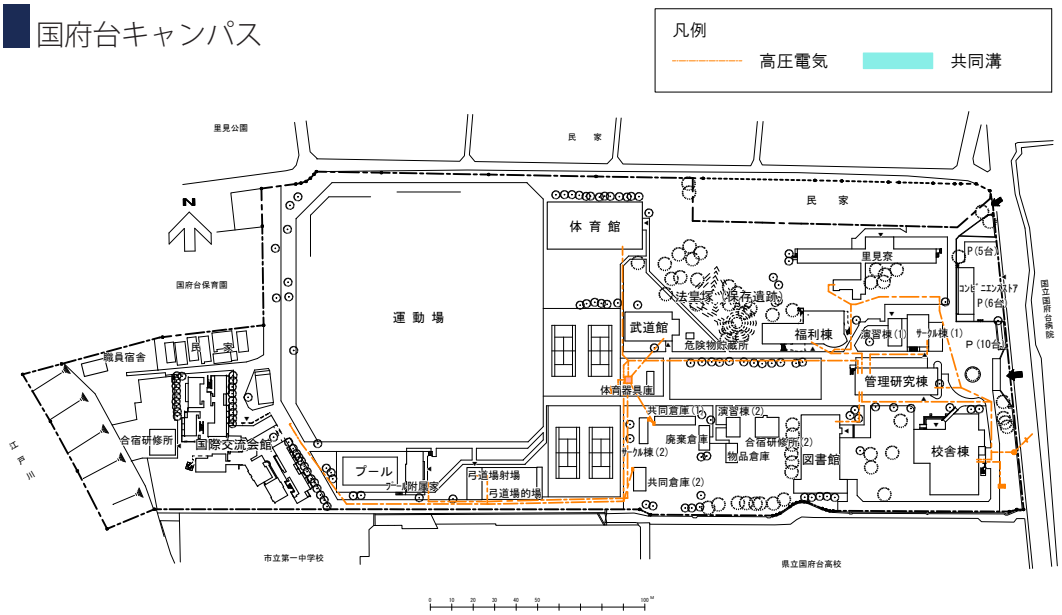
駿河台キャンパス



現状

敷地南側道路より幹線が引き込まれ、各建物の電気室に電気が供給されている。

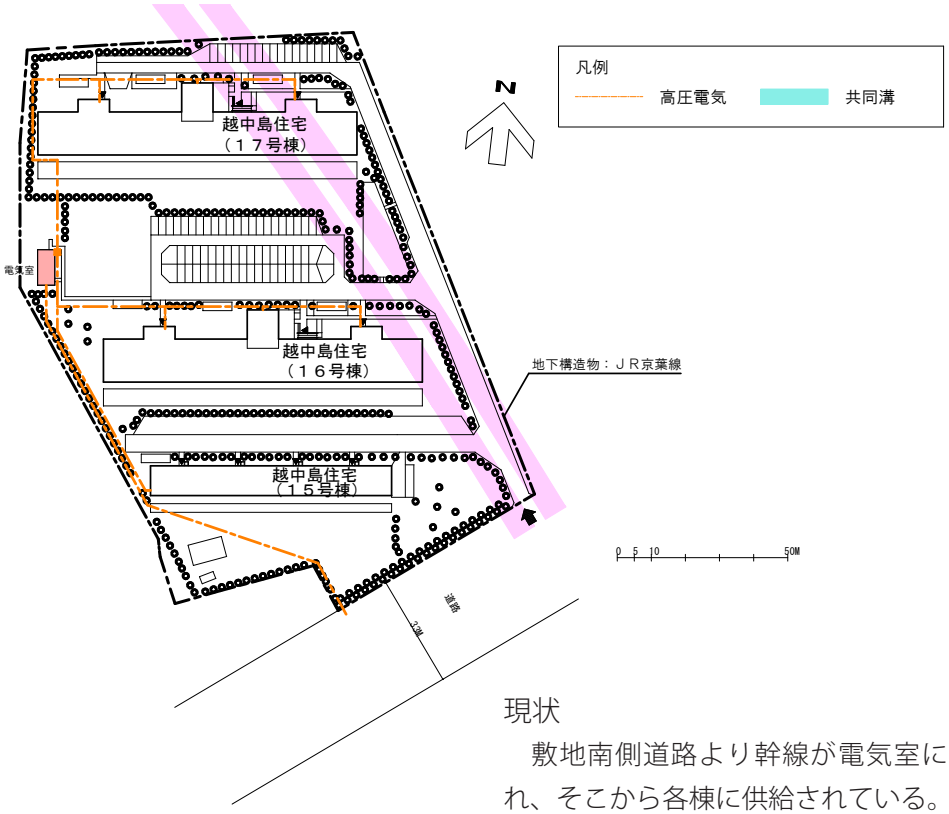
国府台キャンパス



現状

敷地東側道路より幹線が引き込まれ、校舎棟を経由して各建物に電気が供給されている。国際交流会館は単独で電気を引き込んでいる。

越中島団地

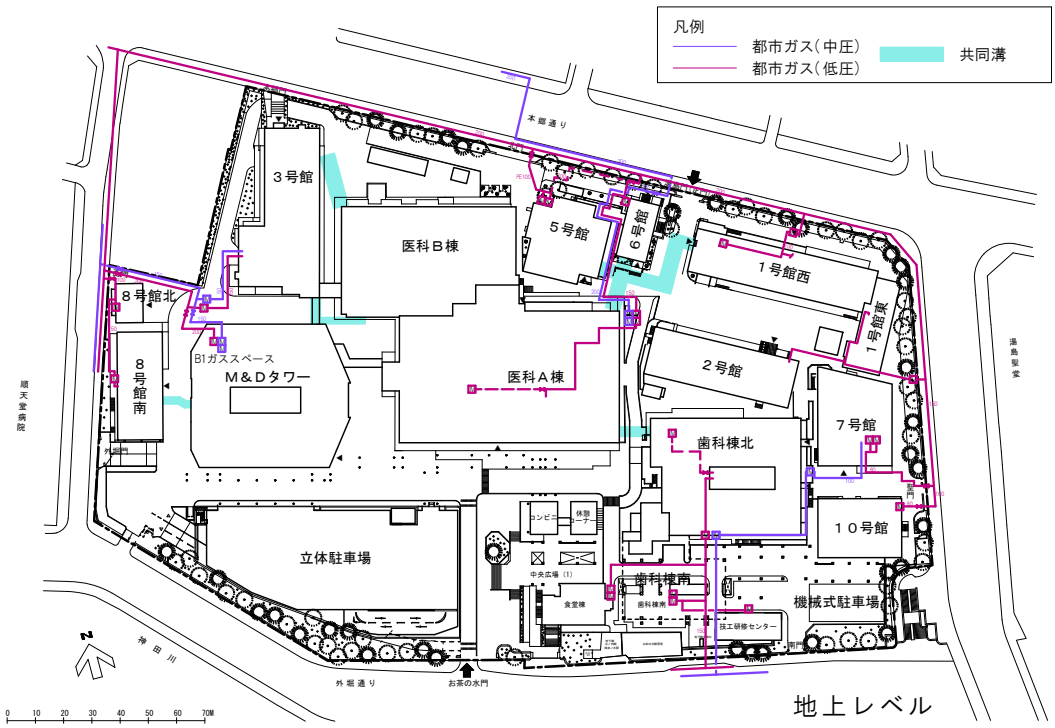


現状

敷地南側道路より幹線が電気室に引き込まれ、そこから各棟に供給されている。

Ⅱ -8 基幹設備・ガス

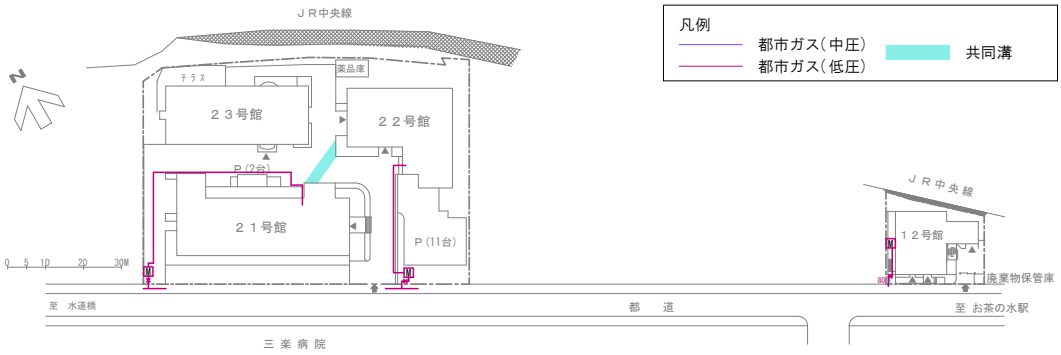
湯島キャンパス



現状

　中圧ガスは３系統、低圧ガスは９系統、道路より引き込んで各建物にガスを供給している。

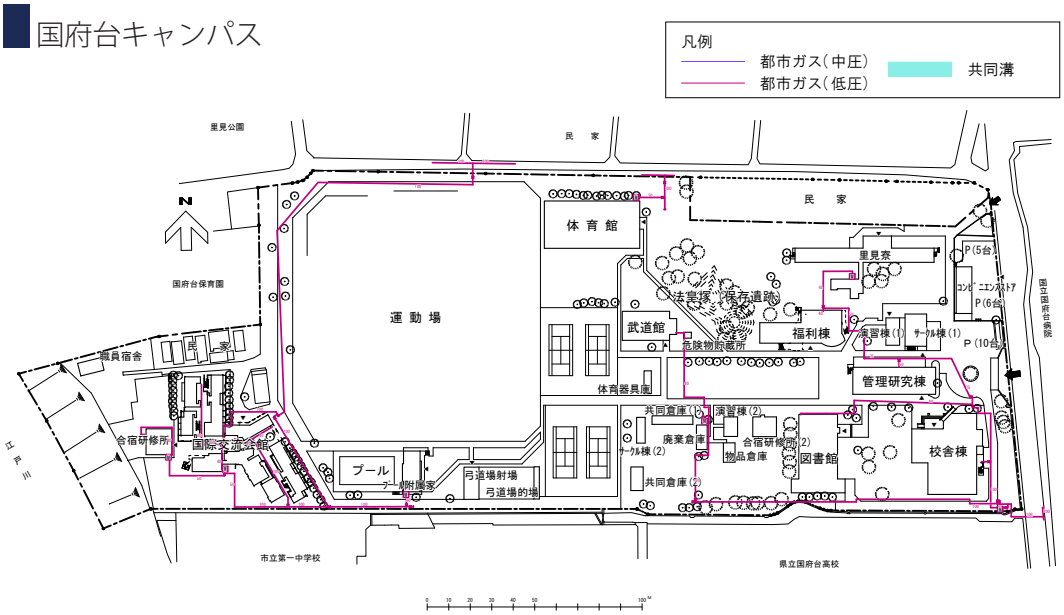
駿河台キャンパス



現状

　敷地南側道路より各建物にガスが引き込まれている。２３号館は各住戸に電気温水器を設置しているため、ガスは引き込まれていない。

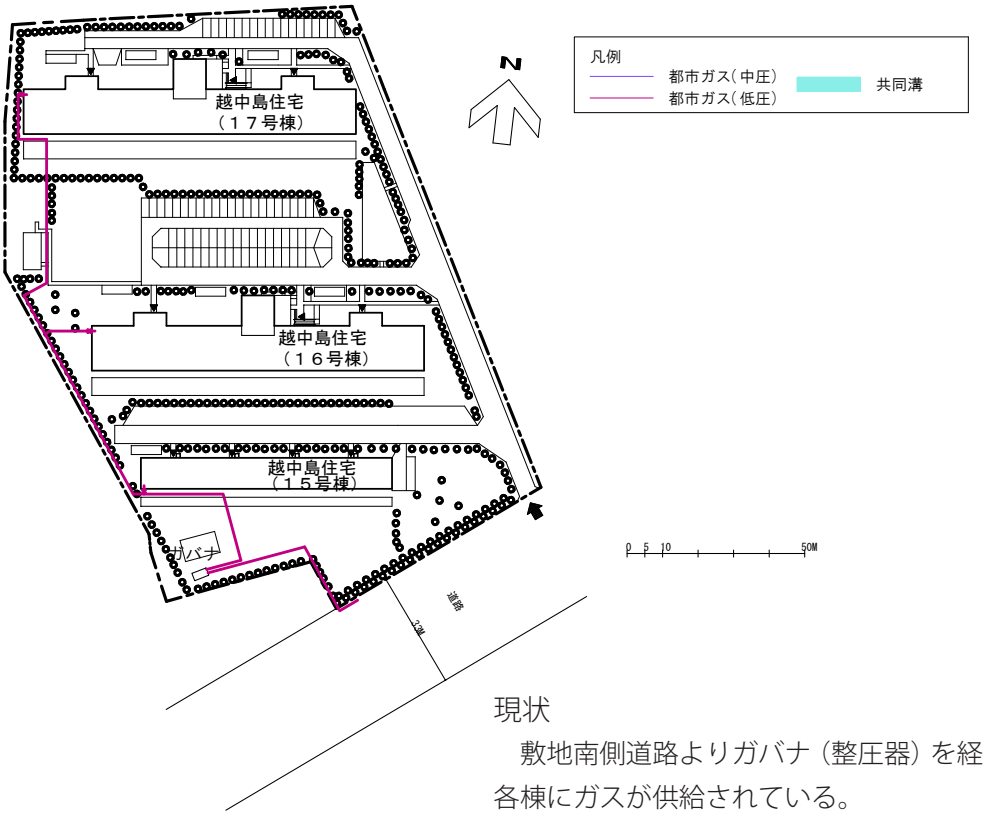
国府台キャンパス



現状

敷地東側道路及び北側道路より各建物にガスが引き込まれている。

越中島団地

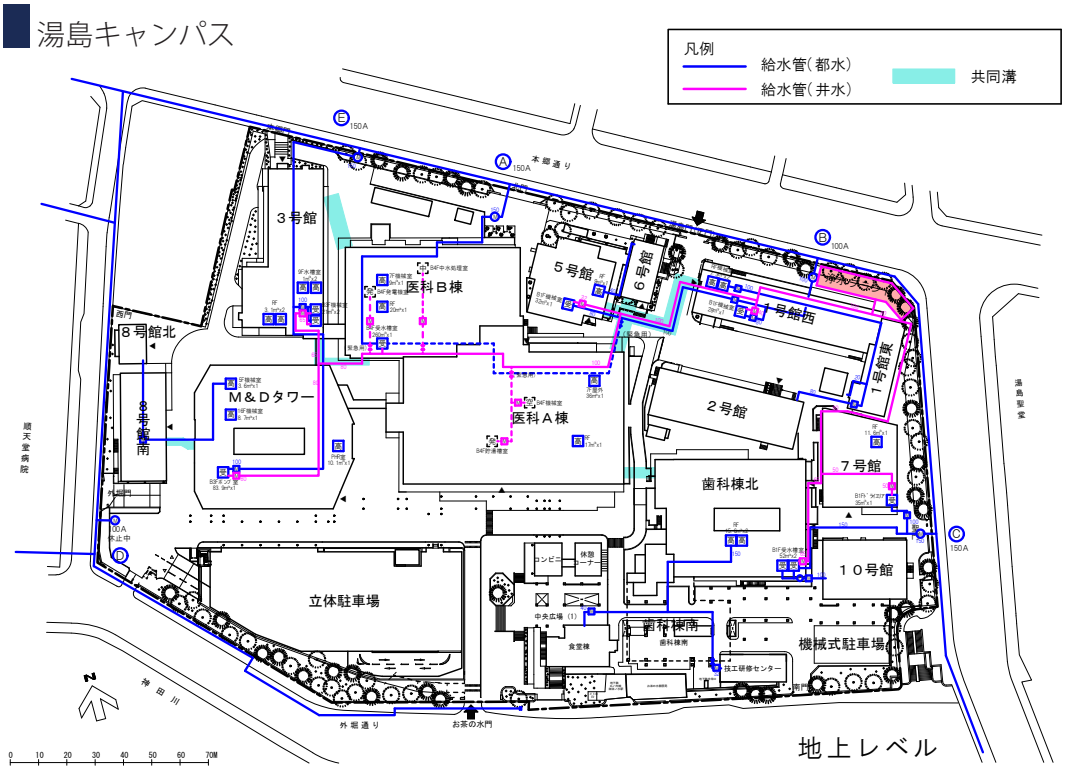


現状

敷地南側道路よりガバナ（整圧器）を経由し、各棟にガスが供給されている。

Ⅱ -9 基幹設備・都水／井水

湯島キャンパス

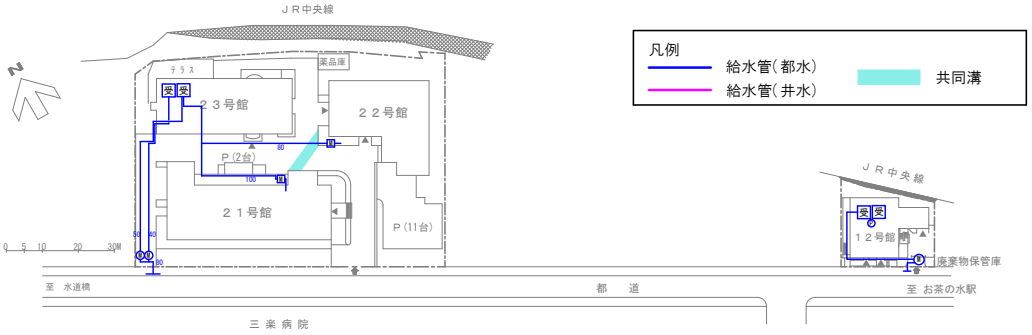


現状

　都水は５系統外部より引き込んでいる。井水は敷地北東角に浄水プラントを設けており、湯島団地の上水使用量の 60%程度を供給している。

浄水プラント

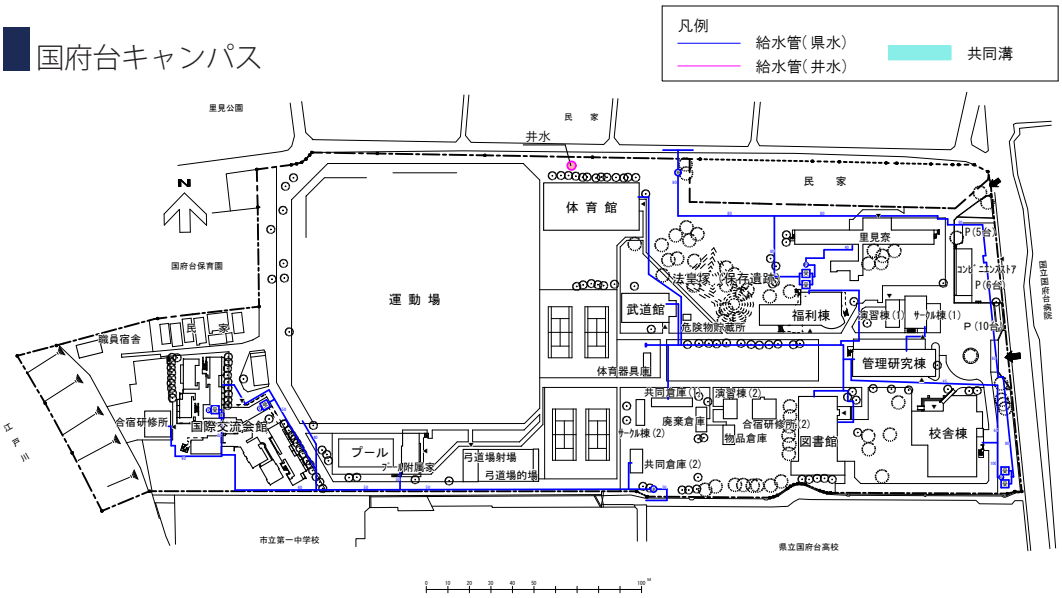
駿河台キャンパス



現状

　敷地南側道路より水道が引き込まれている。駿河台 (2) キャンパスは２３号館に受水槽があり、そこから各建物に上水が供給されている。

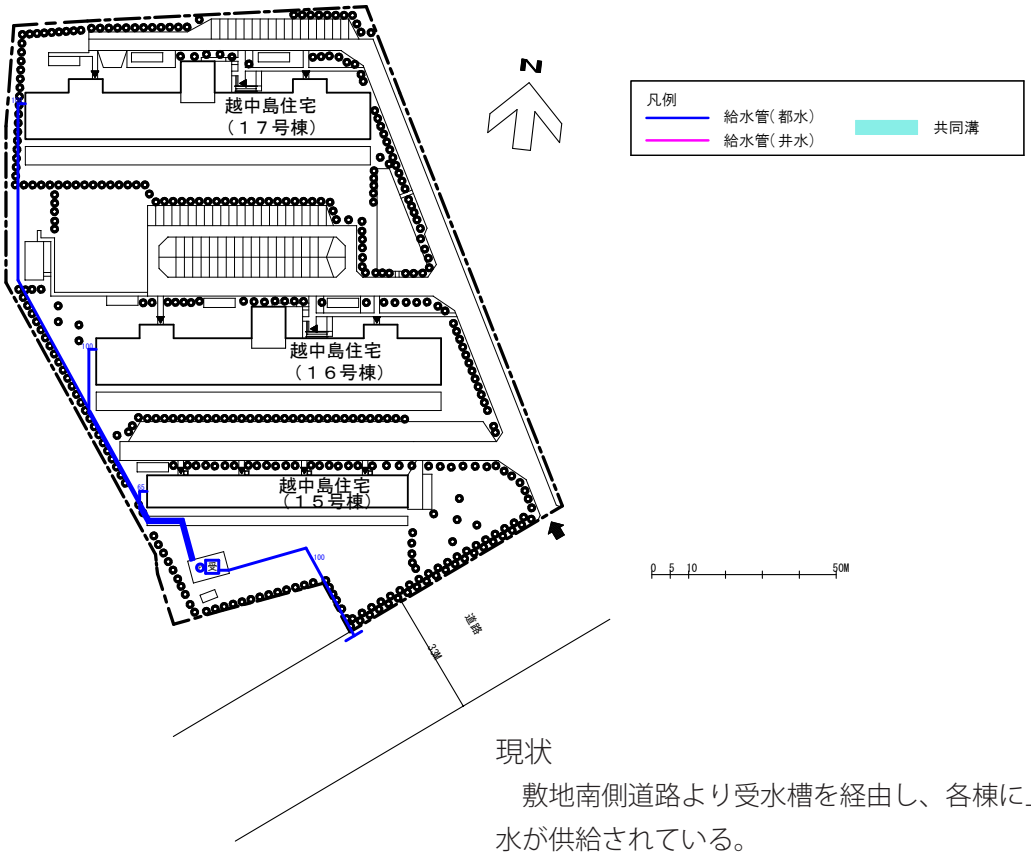
国府台キャンパス



現状

敷地南側道路及び北側道路より各建物に水道が引き込まれている。飲用ではないが、災害時における活用を想定して、井水を整備している。

越中島団地



現状

敷地南側道路より受水槽を経由し、各棟に上水が供給されている。

Ⅲ章 キャンパスの部門別計画

大学基本理念と想定しうる教育研究診療の将来構想を踏まえたキャンパスの目指すべき姿を具体化し、長期的に維持すべき空間構成の指針を部門別計画として示す。

Ⅲ -1 各キャンパスの位置付け

湯島キャンパス、駿河台キャンパス、国府台キャンパスは東京医科歯科大学の主要なキャンパスであり、また越中島団地は都心部に位置することの利便性から、今後はキャンパスとして活用していくことを勘案し、これらキャンパスの機能を明確にしつつ、今後のキャンパスの位置付けを具体化する。

湯島キャンパスはＪＲ中央線御茶ノ水駅徒歩約１分の都心部に位置しており、大学本部・附属病院・大学院・医学部・歯学部・各種センターを併せ持つメインキャンパスである。建築基準法における容積率の制限から、当面は約 15,000㎡の増床が限界であり、将来の教育・研究・診療の進展にとって阻害要因となっている。また建て詰まりが生じており、新たな建設用地が不足していることも課題である。

駿河台キャンパスは湯島キャンパスから神田川を挟んで徒歩約５分の場所に位置しており、生体材料工学研究所が配置され、また非常時の医療体制を維持するため看護師宿舎が設置されており、研究部門を中心に湯島地区を補完するキャンパスであることから、今後も湯島キャンパスと連携した施設整備を図る。

国府台キャンパスは千葉県市川市のＪＲ総武線市川駅よりバス約１０分の場所に位置しており、教養部・体育関連施設・学生寮・国際交流会館を併設する緑豊かなキャンパスである。全学科の学生が 2010 年度までは 2 年間を過ごす場所であったが、現在は１年生までとなりキャンパス人口が減少している。他キャンパスと比較して立地が不便であり、今後キャンパスの活性化を図ることが課題である。

越中島団地はＪＲ京葉線越中島駅徒歩約３分の場所に位置し職員宿舎が設置されている地区であるが、土地の有効活用を図り新たな研究プロジェクト等の用地確保を図る。

以上の各キャンパスにおける現状と大学が将来目指すべき方向性をふまえ、各キャンパスの位置付けを、

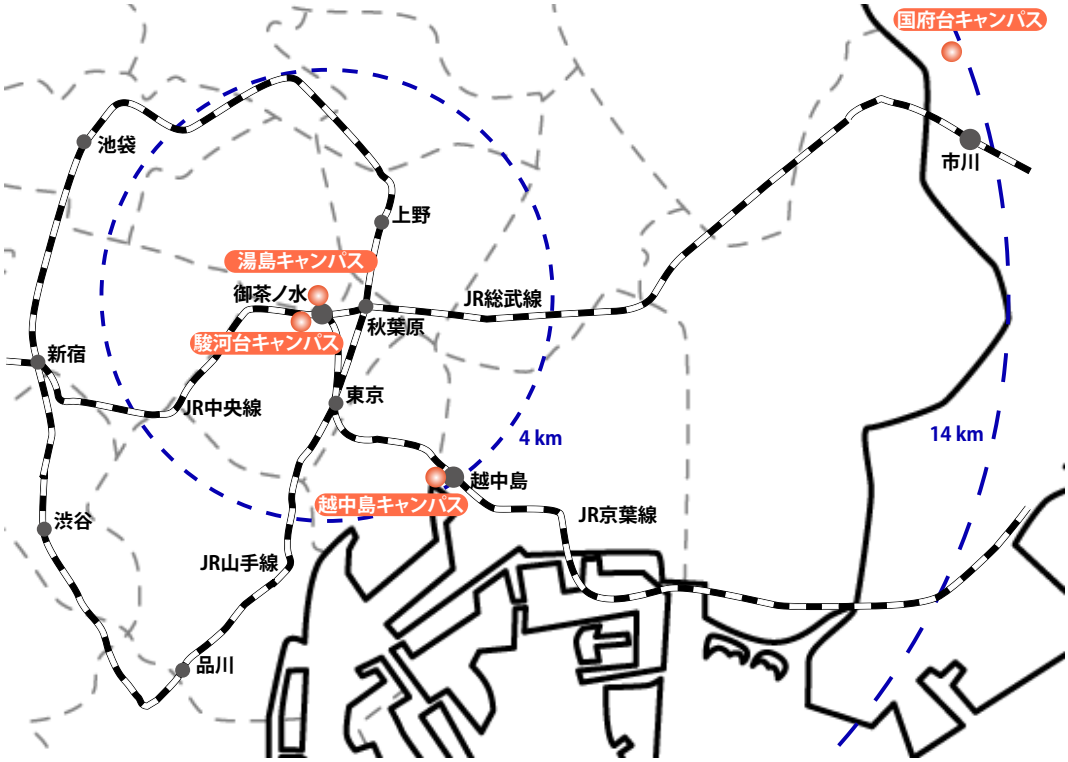
○湯島キャンパス
- 附属病院を中心として医歯学の研究診療拠点としての機能をより強化していくメインキャンパス

○駿河台キャンパス
- 駿河台 (1) は民間収益施設の設置により土地の有効活用を図り、駿河台 (2) は学部を中心とした新たな教育拠点を形成し、教育機能をより充実させていくキャンパス

○国府台キャンパス
- 学生活動の活性化を図るとともに、ゆとりある環境を活かして、スポーツサイエンス実践施設の充実や、教育研究の新たな展開を図るキャンパス

○越中島キャンパス
- 大学教育研究施設と住宅等収益施設の設置により、土地の有効活用を図り、本学の新たな展開を図るキャンパス

として整理し、これらの実現のための部門別計画を策定する。



Ⅲ -2 骨格・フレームワーク

○保有面積の目標設定について

本学における既存の施設を維持するための経費（維持管理費）の考え方として、必要以上の施設を持つことは教育研究経費を圧迫することにつながるため、適切な施設の規模を設定することが重要である。

湯島・駿河台キャンパスにおいて、附属病院の機能強化と研究施設の充足率改善 (文部科学省基準面積に対する充足率 100%）を目指し、約 32,000㎡の床面積を増床する計画とするが、建築基準法における容積率の制限から当面は湯島において約 15,000㎡の増床が限界である。そのため、各キャンパスの位置付けに基づいた、一部機能の移転を想定し、引き続き湯島・駿河台キャンパス内において教育・研究・診療機能を整備していく。

駿河台・越中島キャンパスにおいて設置する民間収益施設については、建築基準法上設置できる面積上限まで確保する計画とする。国府台・越中島キャンパスで確保する新たな教育研究スペースについては、将来の需要に応じて計画するため、特に面積設定は行わない。

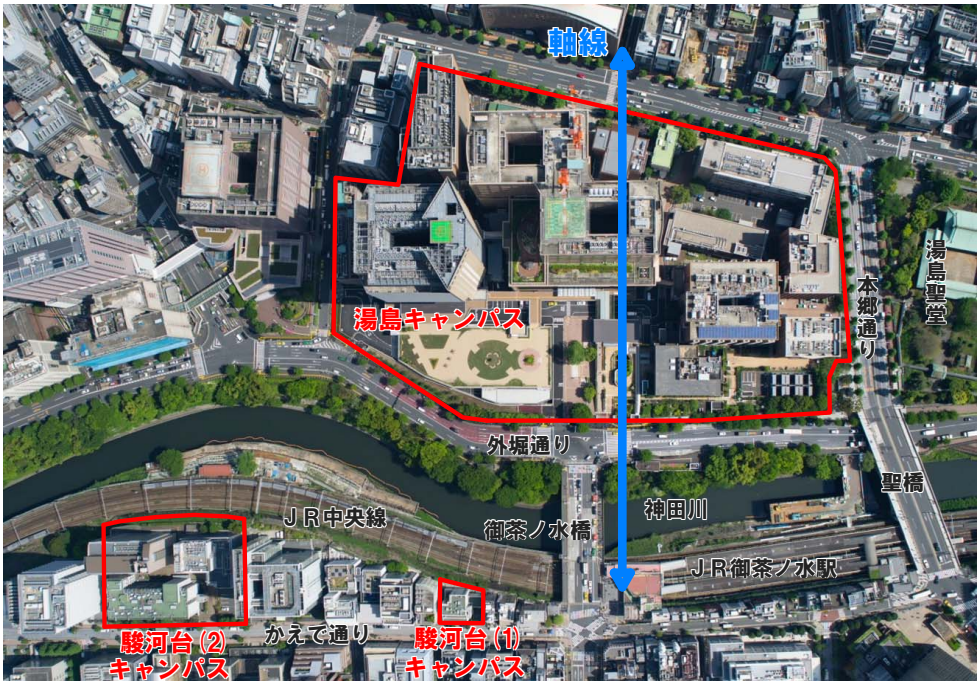
この部門別計画においては、総構成員数の大幅な変動はないものと想定し上記の面積整備を目標とする。ただし今後、東京医科歯科大学を取り巻く社会的な情勢が変化することも考えられるため、将来の方針変更に対応し得るフレキシビリティをもつことが必要である。

○改築・改修時期について

既存施設はコンクリート耐用年数や大規模改修からの経過年数２５年を改築の目安とし、ゾーニング・整備手順を考慮した上で改築時期を想定する。

湯島キャンパスにおいては２つの附属病院があり、その機能の陳腐化に対応するための改修・改築時期を第一に想定し、次にその建替え空地を確保する教育研究系建物の改修・改築時期を想定する流れとなる。教育研究系建物を長寿命化して有効活用する必要があることから、良好に維持管理を行い、さらに適切な時期の大規模改修を実施する。

計画においては、建築後または前回の大規模改修から２５年経過を目安に大規模改修を行うものと想定する。



○湯島キャンパスの整備の方向性

- 研究部門を集約することにより、学内の研究連携や臨床研究の強化を推進する。
- 教育機能等を駿河台キャンパスへ移転、関連性の強い部門の高層集約化等により、研究診療部門の将来的成長変化のために計画的に空地を確保する。
- 国内外の医療人・研究者間の交流連携を図り、医療のイノベーションを創出する場を整備する。
- 最先端の医療や地域における病診連携、災害時における診療機能確保等に対応する病院の計画的な再整備を実施する。
- お茶の水～湯島界隈の周辺環境も含めた敷地特性を大切にして、外部からの一般来訪者が自由に散策できる「世界とつながる医療分野の知の融合拠点として地域と世界に開かれたキャンパス」を実現する。
- 御茶ノ水駅からのアクセスが本学の主要動線であることから、敷地南側の外堀通りに直交する方向を軸線の基準とする。

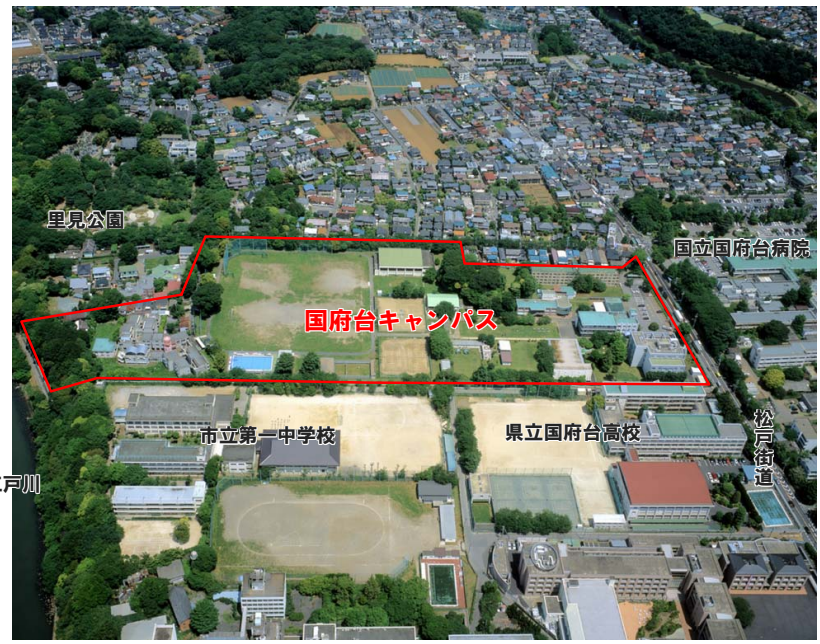
○駿河台キャンパスの整備の方向性

【駿河台 (1)】

- 大学の重要資源である土地・施設を有効活用するための民間収益施設とオープンラボを整備する。

【駿河台 (2)】

- 学部を中心とした教育関連施設を湯島から移転し、高度な医療の専門的教育機能に対応した施設を整備する。
- 国際社会をリードする人材を育成するための教育機能に対応した施設を整備する。
- 学内の研究連携や臨床研究の強化を推進するため、生体材料工学研究所を湯島へ移転する。
- 一定戸数の看護師宿舎を残した上で、越中島キャンパスに分割移転する。



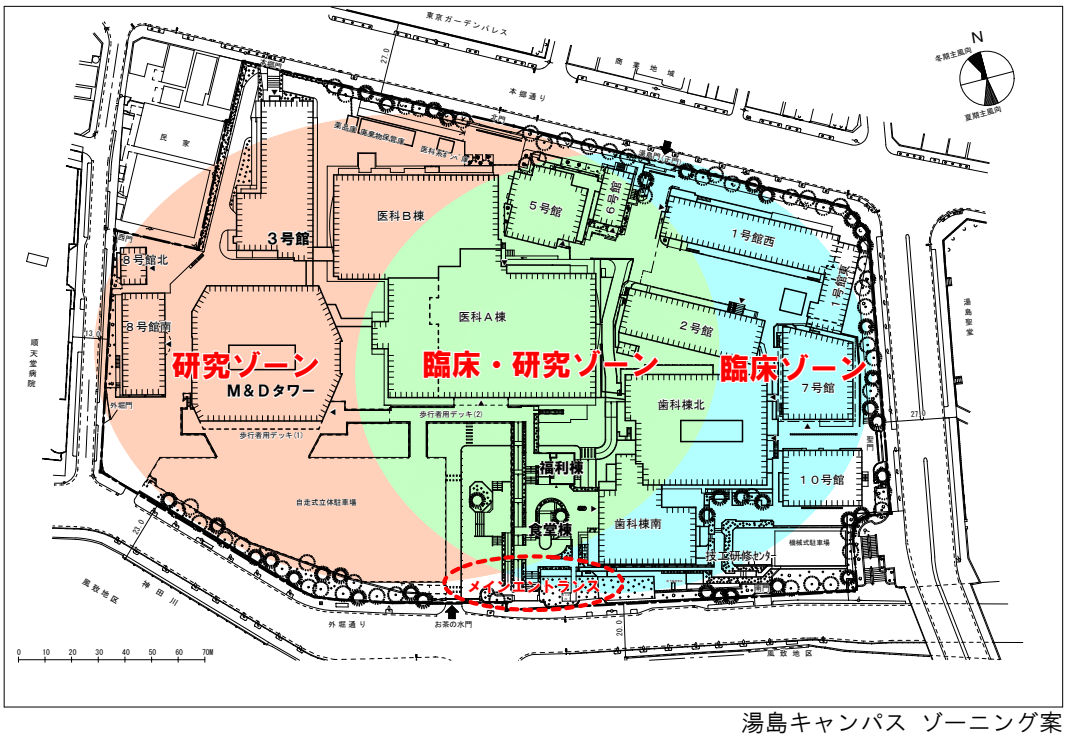
○国府台キャンパスの整備の方向性

- 校舎、図書館、管理部門、体育館等を高層集約化して、運動／課外活動スペースを拡充する。
- 教養教育の高度化、高密度化に対応した施設を整備する。
- 新たな教育研究分野のための施設スペースを確保する。
- 大学設置基準として必要な運動場をスポーツサイエンス等の研究に活用できるよう整備する。
- 国際交流会館を越中島キャンパスに移転し、学生寮のみを本キャンパス北東エリアで再整備する。
- 一般市民も含め多様な国籍、年代からなるキャンパス利用者が心地よく過ごせる、親しみやすく開かれたキャンパスを実現する。

○越中島キャンパスの整備の方向性

- 国際交流会館や看護師宿舎等の住宅系施設を集約化し、留学生や国内外の研究者等が集まり幅広い交流が生まれる環境の整備を行うとともに、民間住宅の設置も含めて高層化することで整備用地を確保する。
- 大学の重要資源である土地・施設を有効活用するための民間収益施設を整備する。
- 住宅系施設と民間収益施設の整備にあたっては、民間資金の活用等の新たな整備手法を検討する。
- 新たな教育研究分野のための施設スペースを確保する。

Ⅲ -3 土地利用・ゾーニング



湯島キャンパス　ゾーニング案

湯島キャンパス

各キャンパスの位置付けに基づき、湯島キャンパスは「附属病院を中心とした医歯学の研究診療拠点」としての機能に沿ったゾーニングを行う。

○患者動線を考慮したメインエントランス

公共交通機関を利用する来訪者は、御茶ノ水駅方面からのアクセスであるため、キャンパスへのメインエントランス機能は敷地南側の外堀通り側に設置する。

○臨床ゾーンの展開

今後の整備が予定される病院の機能強化棟の位置は、現在の病院との繋がりや既存建物の移転等を考慮すると、食堂棟・福利棟エリアとなる。その周辺が病院の増改築を展開させるスペースとなり、メインエントランスに近い東側エリアを「臨床ゾーン」と設定する。

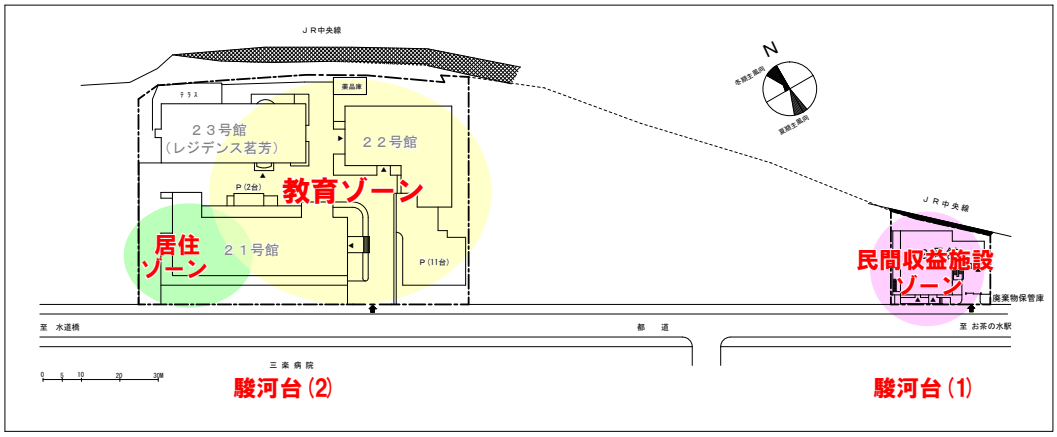
○研究ゾーンの展開

３号館やＭ＆Ｄタワーは比較的新しく、４５年後も引き続き使用が予定される建物であることから、その周辺エリアを「研究ゾーン」と設定する。

○変化に対応するゾーン設定

「臨床ゾーン」「研究ゾーン」の中間エリアは、今後、東京医科歯科大学を取り巻く社会的な情勢が変化することも考えられるため、将来の方針変更に対応し得るフレキシブルな「臨床・研究ゾーン」と設定する。

駿河台キャンパス



駿河台キャンパス ゾーニング案

各キャンパスの位置付けに基づき、駿河台キャンパスは「学部を中心とした新たな教育拠点」としての機能に沿ったゾーニングを行う。

○土地の有効活用【駿河台 (1)】

大学の資産活用を図るエリアとして、民間収益施設の設置を検討するゾーンと位置づける。

○新たな教育ゾーンの展開【駿河台 (2)】

現在の空地である駐車場エリアを起点に、湯島からの移転部局等をまとめて一つの建物として高層化を行い土地の有効活用を図るエリアとして、その周辺を教育ゾーンとして位置づけていく。

○居住ゾーンの設定【駿河台 (2)】

２１号館取壊し後の空地を利用して看護師宿舎を整備するエリアを、居住ゾーンとして位置づけていく。

国府台キャンパス

各キャンパスの位置付けに基づき、国府台キャンパスは「教育・研究」「運動・課外活動」「居住」といった３つの機能の効率的配置を目指したゾーニングを行う。

○ゾーン設定の継承

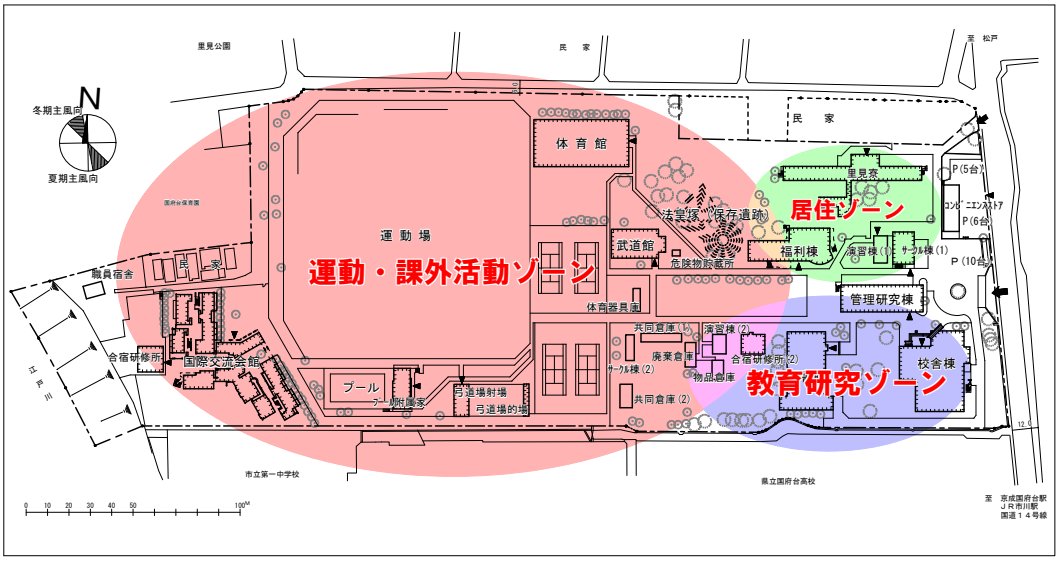
敷地全体としての土地利用は、現在のゾーニングを概ね継承していくものとして、南東エリアの校舎棟、図書館付近を「教育・研究ゾーン」、北東エリアの現在の里見寮付近を「居住ゾーン」とし、その他残りの（中央部から西）エリアについては「運動・課外活動ゾーン」と位置付ける。

○「グリーンパーク」の設定

法皇塚古墳（保存遺跡）の緑地周辺エリアを「グリーンパーク」とし、外部からの来訪者も利用可能な憩いと癒しの場としてのアメニティを充実させる。

○運動・課外活動施設の拡充

運動・課外活動施設に余裕をもたせるゾーニングとする。



国府台キャンパス ゾーニング案

越中島キャンパス

各キャンパスの位置付けに基づき、越中島キャンパスは「教育・研究施設」「住宅等収益施設」を配置し、本学の新たな展開を目指したゾーニングを行う。

○収益施設ゾーンの設定

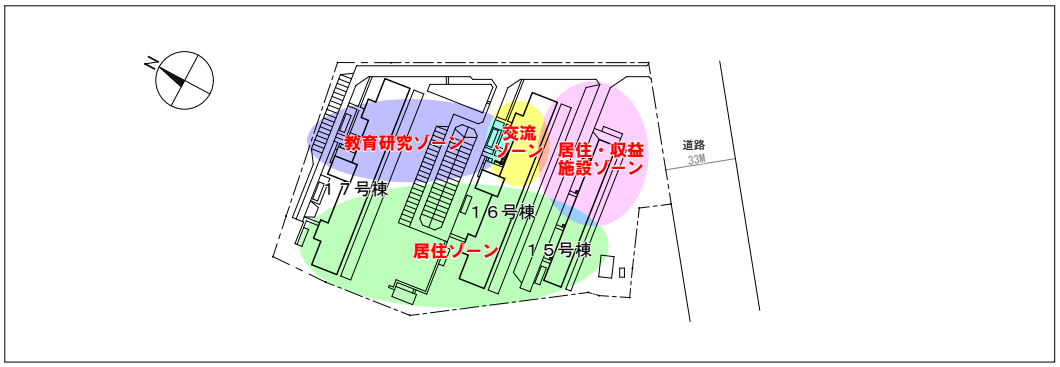
テナント・収益施設は不特定多数の利用が見込まれ、また公開スペースと一体的に整備することで地域に開かれた施設となるよう南側（道路側）を収益施設ゾーンと設定する。

○居住ゾーンの設定

日照・眺望の比較的良い敷地南・西側を居住ゾーンと設定する。

○教育研究ゾーンの設定

利用者が限定されることを踏まえ、敷地中央から奥のエリアを教育研究ゾーンと設定する。



越中島キャンパス ゾーニング案

Ⅲ -4 施設配置計画

湯島キャンパス

○附属病院再整備

- 歯学部附属病院の再整備は、建物増築は想定せず、既存建物エリア内で完結するよう計画する。
- 医学部附属病院機能の拡張はお茶の水門前の食堂棟エリアへの配置を想定する。

○再整備後のさらなる附属病院建替え位置の設定

- 将来の歯学部附属病院の建替え位置は現在の２号館エリアを想定する。
- 現在の歯学部附属病院エリアに空地を確保し、医学部附属病院建替え用地とする。
- 医学部附属病院建替え後も、建て詰まりが生じない施設配置を検討する。

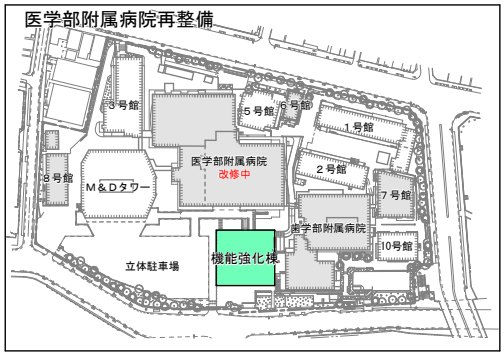
○既存機能の高層集約化

- １、２、５、７、10 号館に分散している歯学系の研究機能と事務機能及び福利厚生・交流機能を集約した建物を現在の立体駐車場エリアに計画する。
- 実験動物センター、医歯学研究支援センター等の機能を集約した共同実験棟を現在の５号館エリアに計画する。
- これら施設の高層集約化を図り、計画的に空地を確保する。

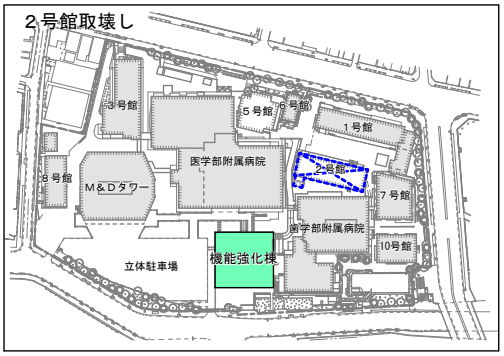
○建替え用地の活用

- 附属病院建替え後に生み出される将来建替え用地は当面の間、パブリックスペースとして活用する。

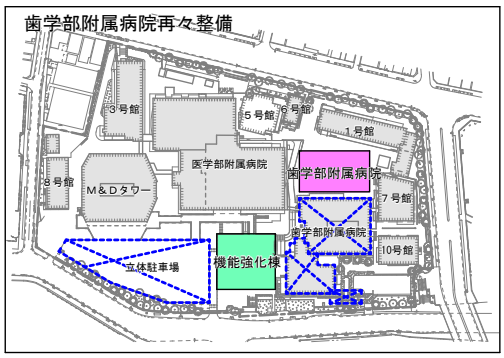
ＳＴＥＰ２



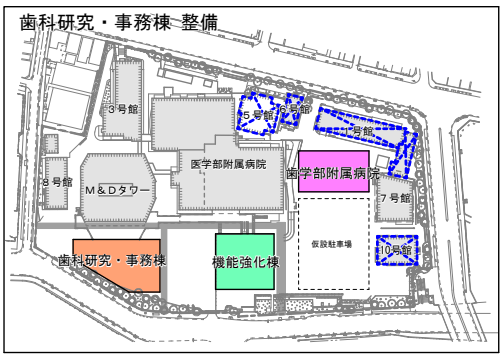
ＳＴＥＰ３



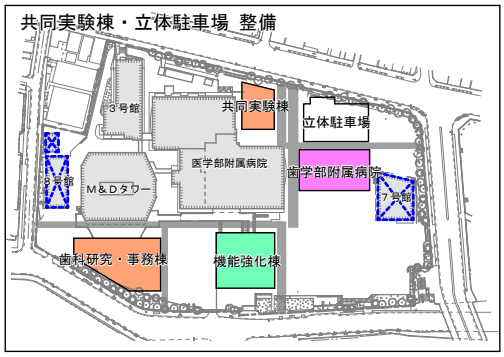
ＳＴＥＰ４



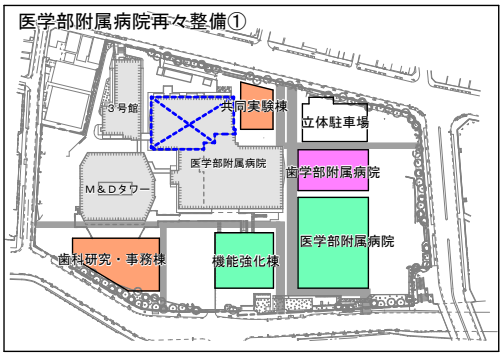
ＳＴＥＰ５



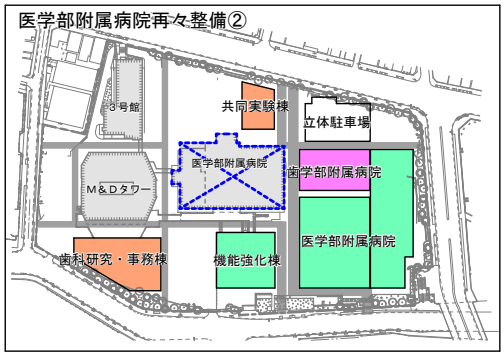
ＳＴＥＰ６



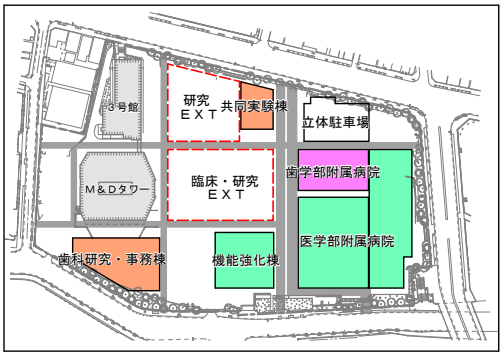
ＳＴＥＰ７



ＳＴＥＰ８



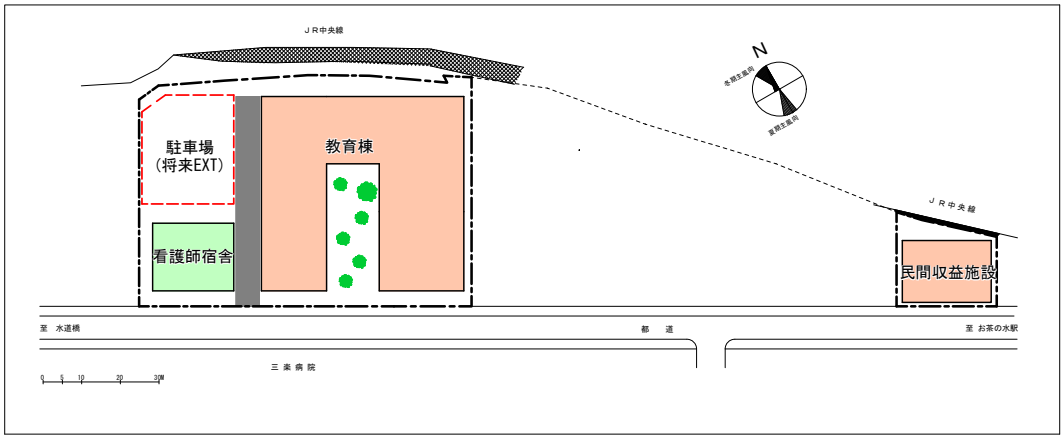
キャンパスマスタープランとしての最終形



※具体的な建替え時期はアクションプランで検証する

駿河台キャンパス

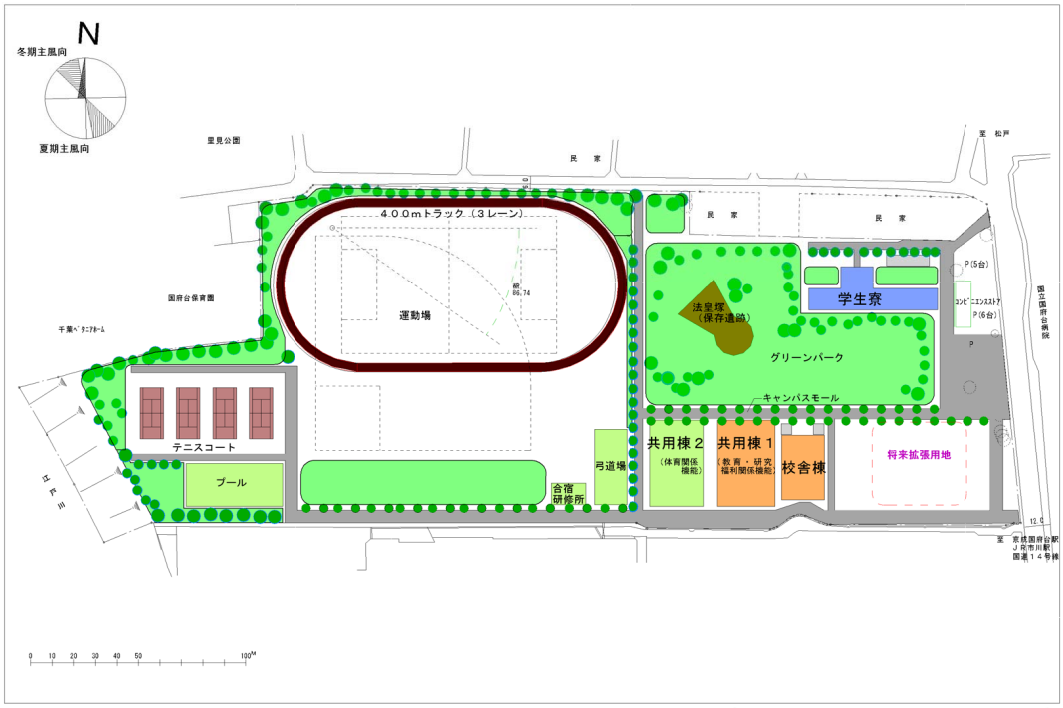
- 駿河台 (1) キャンパスにおいては、オープンラボや民間収益施設を整備し、土地の有効活用を図る。
- 駿河台 (2) キャンパスにおいては、湯島キャンパスからの学部移転時期に合わせて、３期に分けて教育棟を整備するが、最終的には一棟の建物となるように計画する。
- 看護師宿舎は一部を越中島キャンパスに移転し、現在の規模を縮小して建替えることを検討する。



駿河台キャンパス 施設配置計画案

国府台キャンパス

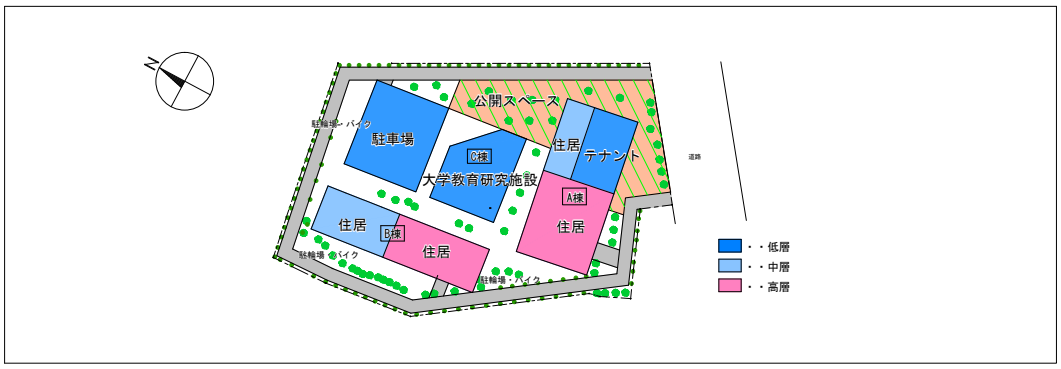
- 東西に分散している「居住機能」のうち、西側エリアにある「国際交流会館」機能を越中島キャンパスに移転し、男子 / 女子学生寮を敷地北東エリアに配置する。
- 管理、福利、会議、図書といった管理支援機能中心の「共用棟－１」と体育館、武道館、サークル室といった運動・課外活動機能中心の「共用棟－２」の建替にあたっては高層集約化を図る。
- これらの中高層建物は日影規制を考慮して敷地南側に配置する。
- 敷地中央エリアには屋外運動施設として、スポーツサイエンス等の研究にも活用できる 400 mトラックの他、サッカー場、野球グラウンド、50 mプール、弓道場、テニスコートの整備を行う。



国府台キャンパス　施設配置計画案

越中島キャンパス

- 住戸棟は日照時間をなるべく確保できるように南北軸に沿った配置を基本とする。
- 日影規制から、高層化する建物は敷地南側に配置し、低層の駐車場や教育研究棟は敷地北側に配置する。
- テナントについてはその用途により建築基準法上の制限が生じる可能性があることから 3,000㎡と設定し、地域の人にも広く利用してもらえるよう前面道路側に配置する。



越中島キャンパス　施設配置計画案

Ⅲ -5 交通・動線

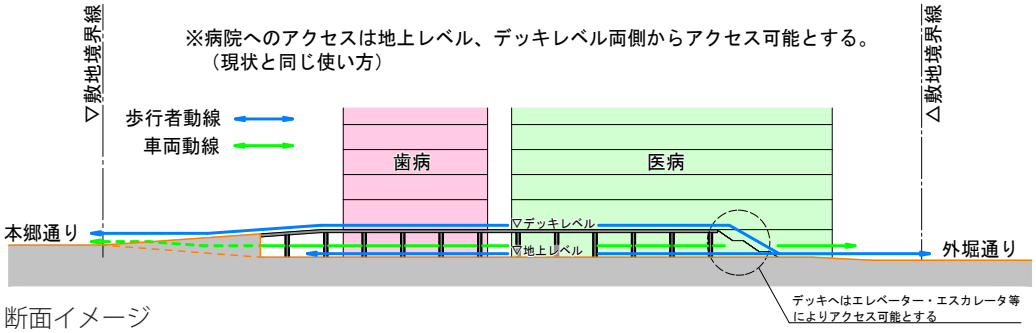
湯島キャンパス

○計画の前提条件

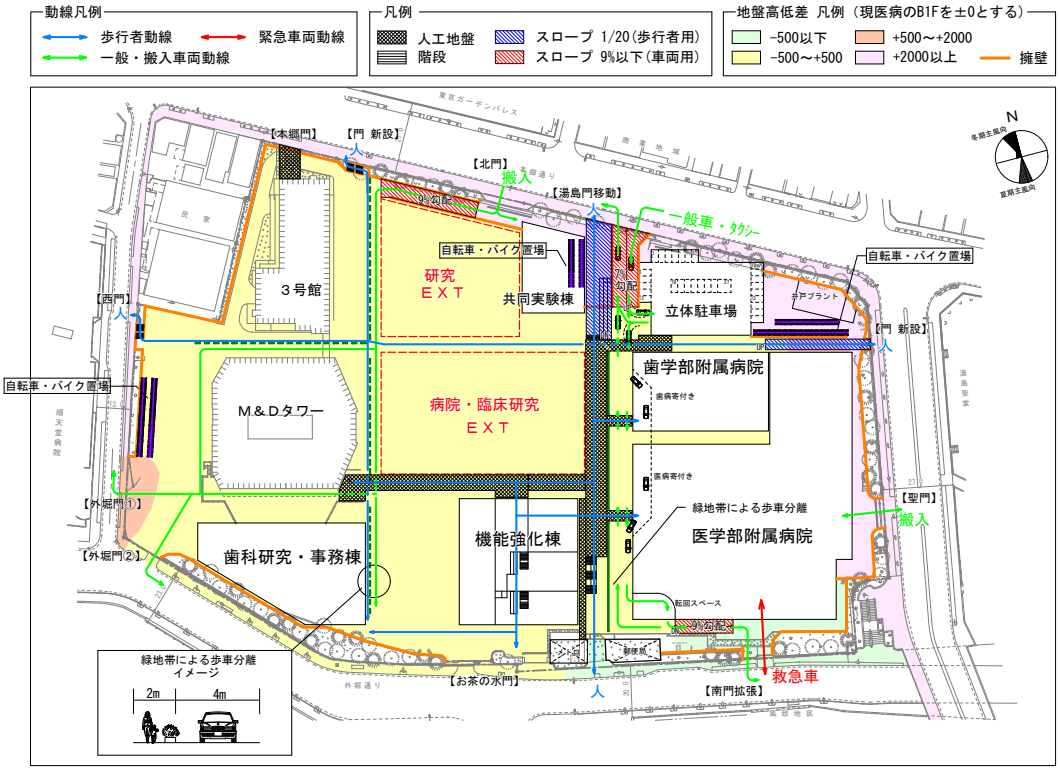
- 現在、敷地内の地盤高さの段差処理はキャンパス内スロープや建物内にて処理しているが、湯島門廻りの地盤高さを切り下げることにより、将来に渡る建替の障害とならないように段差を道路際で処理するものとする。
- 病院利用者は御茶ノ水駅側からのアクセスをメイン動線とする。
- 一般車・タクシーは敷地北側、本郷通りからの入庫とする。（以前、南側の外堀通りから入庫していたが、渋滞の原因となり警察から改善の指導を受けていた）
- 交通量の多い病院来訪の一般車両・タクシーと歩行者の動線は立体的に分離する。また、動線の範囲を限定し、病院エリア以外は通行できないものとする。
- 交通量が比較的少ない搬入車両と歩行者の動線の重複は必要最小限とする。

○主な考え方

- 外周道路からキャンパスを貫通する南北方向１本、東西方向１本の動線を設け、それらと並行するサブ動線を設定する。
- 歩行者デッキを設けることにより一般車・タクシー動線とは立体的に分離する。
- デッキにはエレベーター、エスカレーターおよび緩やかなスロープによりアクセスできるよう整備し、バリアフリー化を図る。
- 病院へのアクセスは地上レベル、デッキレベル両側からアクセス可能とする。（現状と同じ使い方）
- 交通量が比較的少ない搬入車両と歩行者動線は緑地帯等で平面的に分離する。
- 駐輪場を敷地外周部に設置し、車止め等によりキャンパス内への自転車・バイク乗り入れを制限する。
- 地上レベルの構内通路がクロスして生じる交差点を構内動線の拠点として捉え、歩行者及び車両がキャンパス内を移動するために必要なサインやシグナル、キャンパスマップ、街路灯等を整備する。
- 病院が地下鉄駅と近接することを活かし、将来的な接続も視野に入れた計画を検討していく。



断面イメージ

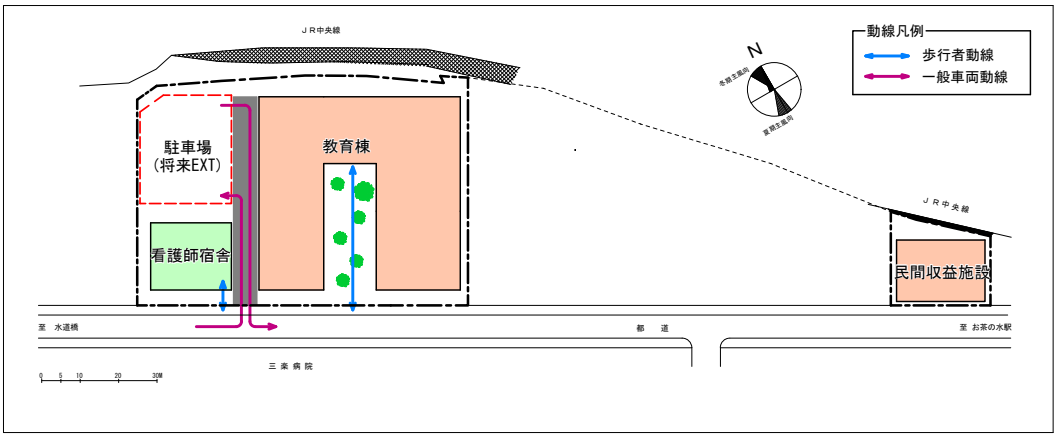


湯島キャンパス 交通・動線案

駿河台キャンパス

○主な考え方

- 教育ゾーン（教育棟）と居住ゾーン（看護師宿舎）のアクセス動線を完全に分離する。
- 東側に配置される教育棟に至るルートは、１Ｆピロティ、吹き抜け部分等の「オープン・キャンパス」の中を通過する。
- 看護師宿舎は居住者のプライバシー／セキュリティを守るため、居住ゾーンの境界全面に緑化フェンス等で囲み、前面道路側に居住者専用エントランスを設ける。
- 敷地西側の将来拡張用地を駐車エリアとするが、「かえで通り」は東方向への一方通行になっているため、駿河台キャンパスへの車両出入口は左折入庫･左折出庫となる。



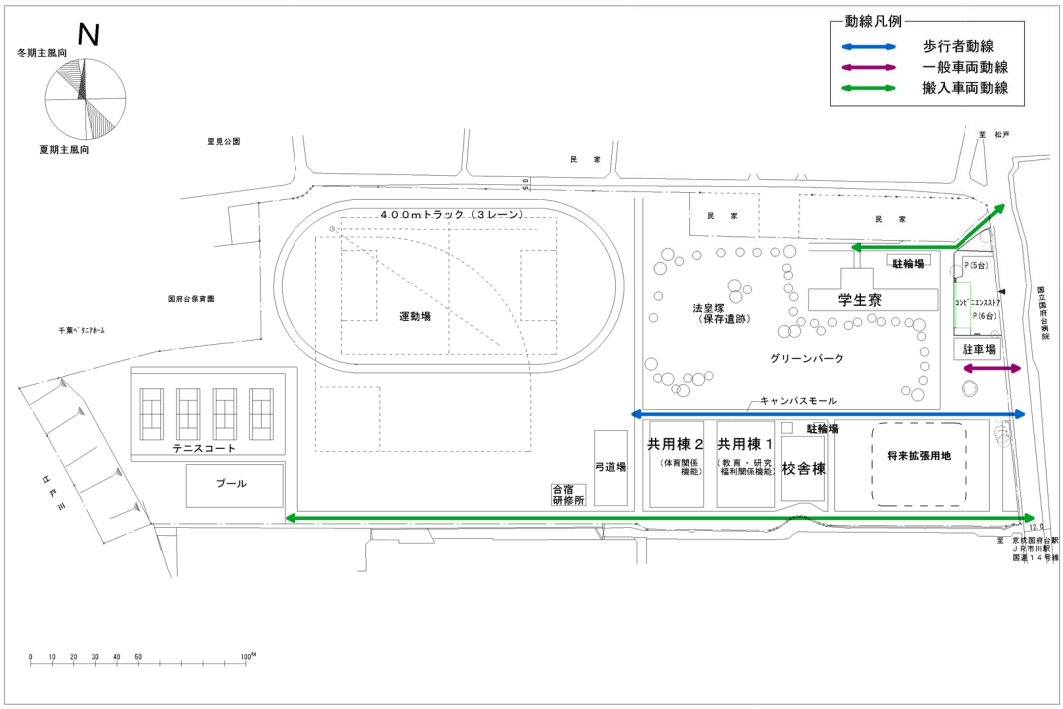
駿河台キャンパス 交通・動線案

国府台キャンパス

駐車場はキャンパス正門付近に配置し、構内を移動するための自動車及びバイクの通行を禁止する。キャンパス内の道路はサービス用及び緊急車両の通行に限定した歩車道と「キャンパスモール」と命名した歩行者専用道路に分けて整備する。

○主な考え方

- 歩車道は敷地南側にキャンパスの東西を結び、各建物、運動場への日常的なアクセスルートとして、また災害発生時や緊急時における搬送移動ルートとしての役割を担うメイン道路を設ける。敷地北側には居住ゾーンへの搬出入を目的とした道路を設置する。
- 歩行者専用道路は「グリーンパーク」に沿って、キャンパス中央を通り、各建物にアクセスしながら運動場まで至るメイン動線をキャンパスモールとして整備し、学生・教職員だけでなく、来訪者を快適に緑地や運動場に導く。
- 一般車両、タクシーの乗り入れは、原則として東側メインエントランスのロータリーまでとし、ロータリー近傍に現キャンパスにおける駐車台数（１０台）を確保する。



国府台キャンパス 交通・動線案

Ⅲ -6 設備・インフラ

将来においても「持続的発展が可能なキャンパス」を目指し、「省エネ」「省ＣＯ$_2$」「安定的なエネルギー供給」を達成するための対応策を講じる。

○ハード面での対応

- 断熱強化や日射遮蔽等による環境負荷の低減、自然エネルギー利用への転換、熱源・空調・照明・変圧器、IT 機器・実験機器等の高効率機器への転換を図る。
- 整備費、光熱水費、維持管理費等を総合的に評価し、ライフサイクルコストの最小化を図ることが可能なエネルギー供給システムの導入をめざす。
- 現状では建物を経由したインフラルートとなっており、改修・改築の際にあらたなルートの確保が必要となる場合があることから、安定供給、安全性、緊急時の対応、災害時の事業継続性の観点からもインフラ配管は原則として、共同溝内を通すこととし、構内道路の新設改修時に共同溝を順次整備していくものとする。

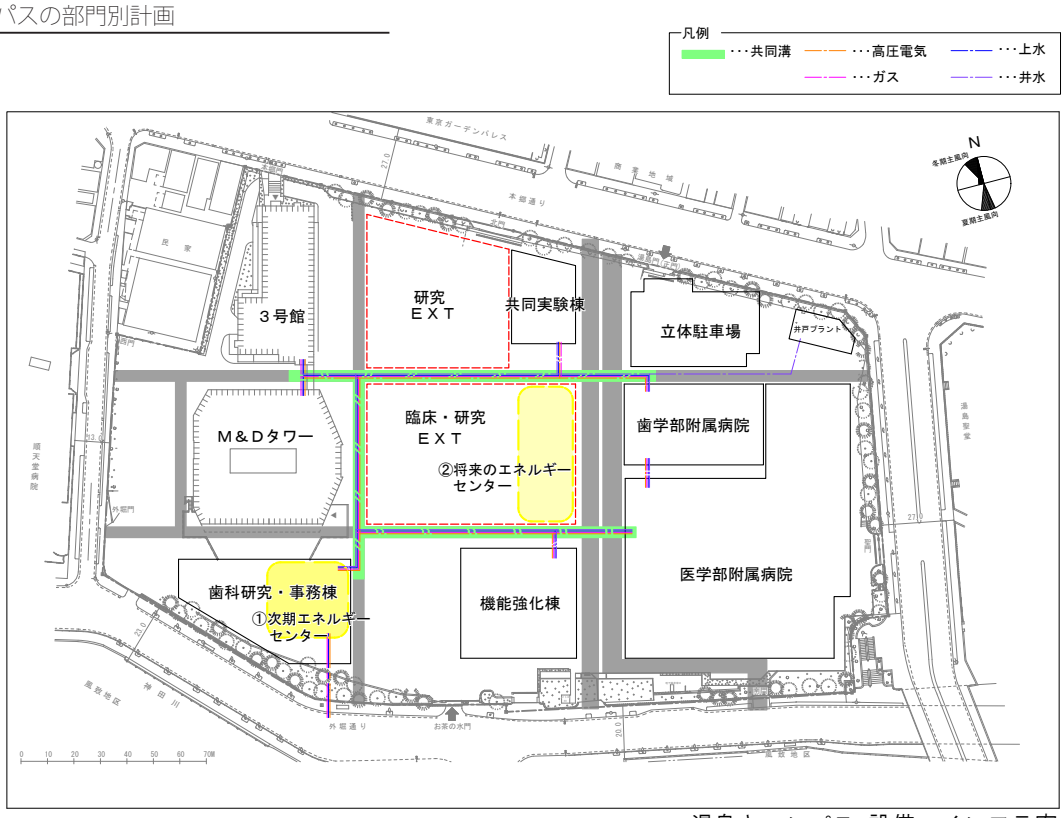
○ソフト面での対応

- 施設の運用改善や教職員の省エネ意識向上のための啓発活動を実施する。
- エネルギー使用量の計測及び「見える化」、エネルギー管理エリア毎の目標設定をする。
- 定期的な点検・診断に基づくインフラ改修計画を策定し、修繕・改修の実施をしていく「メンテナンスサイクル」を構築する。

湯島キャンパス

医学部附属病院は災害拠点病院に指定されており、附属病院の位置する湯島キャンパスの防災能力向上は重要な課題である。特に、災害時における電気や飲料水等の供給・確保は必要不可欠であるため、電気、ガス、給排水、情報通信などの基幹インフラ設備に対する信頼性や耐久性、耐震性能の向上を図ることを目指し、そのために必要な対策を講じる。

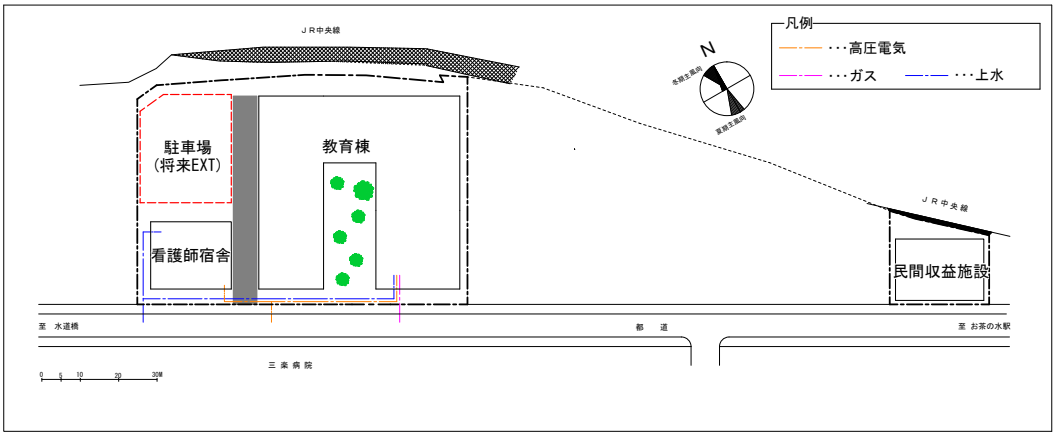
- 現在は医病を中心として、受変電や蒸気供給が行われていることから、医病の建替え前にその機能を移設し、「歯科研究・事務棟」内に次期エネルギーセンターを設ける。現在の医科棟取壊し後、敷地中央部の将来拡張用地を利用し、将来のエネルギーセンター設置を検討していく。
- エネルギーセンターを設置することのメリットとして、一般的に冷凍機などの設備機器は容量が大きい程効率が良くなるため、大型の機器を設置し複数建物で利用することで省エネルギー効果が得られ、さらにエネルギー管理機能を集約し運転管理・エネルギー分析を行うことによる効率的な最適運転の実施が可能となり、経費節減効果が得られる。



湯島キャンパス 設備・インフラ案

駿河台キャンパス

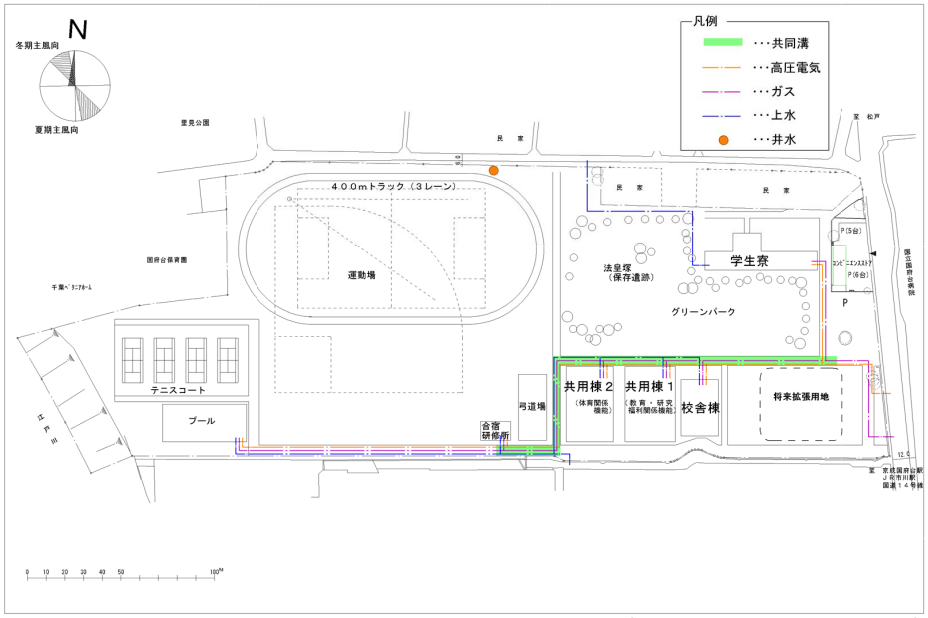
・インフラ設備（電気・ガス・上水）のキャンパス内取り込みは、原則として既存の引込位置を活用する。



駿河台キャンパス設備・インフラ案

国府台キャンパス

・国府台キャンパスは災害時の避難場所として指定されており、災害時には井水を有効に利用できる仕組みを構築していくことを図る。



国府台キャンパス　設備･インフラ案

Ⅲ -7 パブリックスペース

キャンパスが地域社会に向けて広く開かれたものとするためには、公共性が高い場所での開放型の施設（パブリックスペース）の計画や屋外環境計画が重要である。学生や教職員だけでなく、来訪者との有機的な連携を支える安全かつ快適な屋外環境を計画する。

湯島キャンパス

大学病院の集積地、歴史ある界隈、ＪＲ／メトロの近接利便性に代表される湯島キャンパスの強み、魅力、吸引力を活かした、国内外に情報発信する環境を備えた質の高いパブリックスペースの実現を目指すとともに、学内アンケートより休憩スペースや交流スペース不足の声もあることから、それらスペース不足の解消を図る。

○エントランス広場

・お茶の水門～メトロ出入り口周辺を将来的にも継続して残るパブリックスペースとして整備する。歩道との段差を無くし、誰でも自由に散策でき、歴史資源である「お茶の水貝塚」も含めた「開かれた広場」を実現し、キャンパスの記憶を継承していく広場とする。

○中央広場

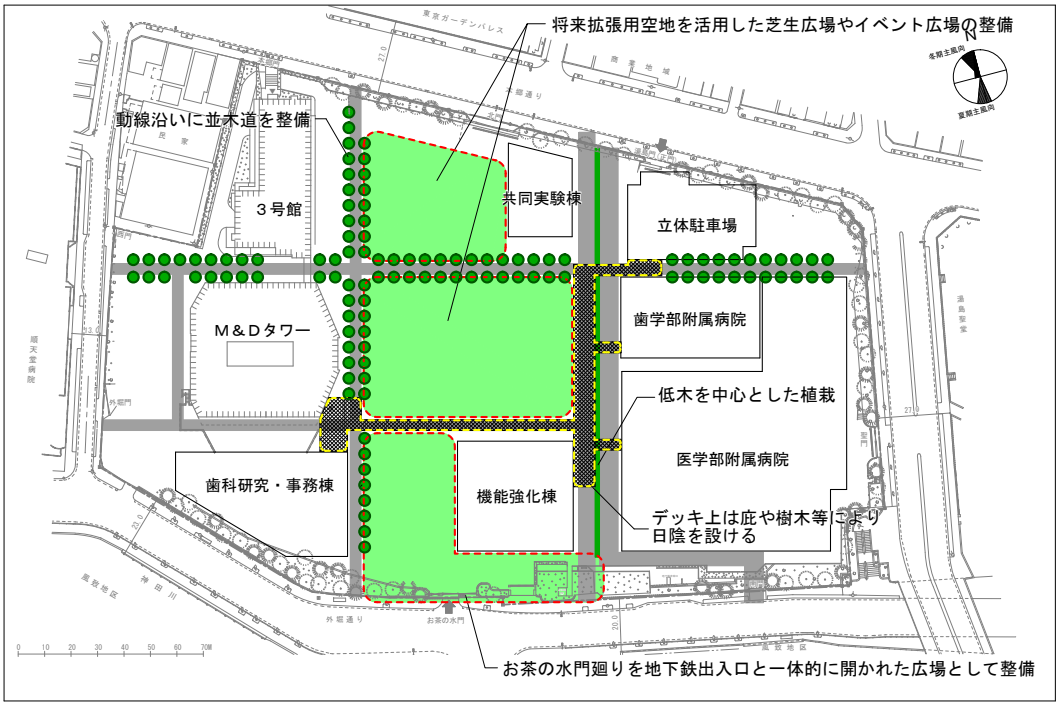
・多様な国籍、年代からなるキャンパス利用者が自由に集い交流できる広場、緑に包まれた自然の中でくつろぎ・休憩・散策ができる緑地、様々な催しや集会が開けるイベントスポット、災害時には避難拠点にもなり得る場所をパブリックスペースとして整備する。

○キャンパス軸の並木道整備

・新たなキャンパス軸沿いに、梅など本学に馴染みのある樹木による並木道とする。

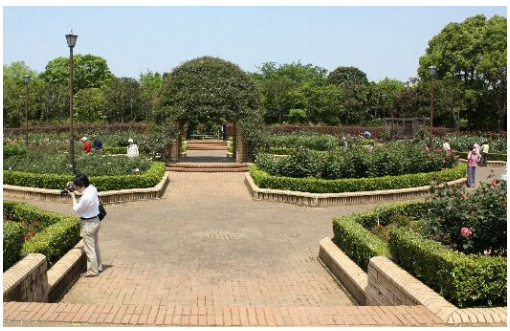
○デッキ空間の整備

・新たに設けられる歩行者デッキは、庇や樹木等により日陰を作り、利用者が快適に通行できる空間とする。



湯島キャンパス　パブリックスペース案

(芝生広場の事例)

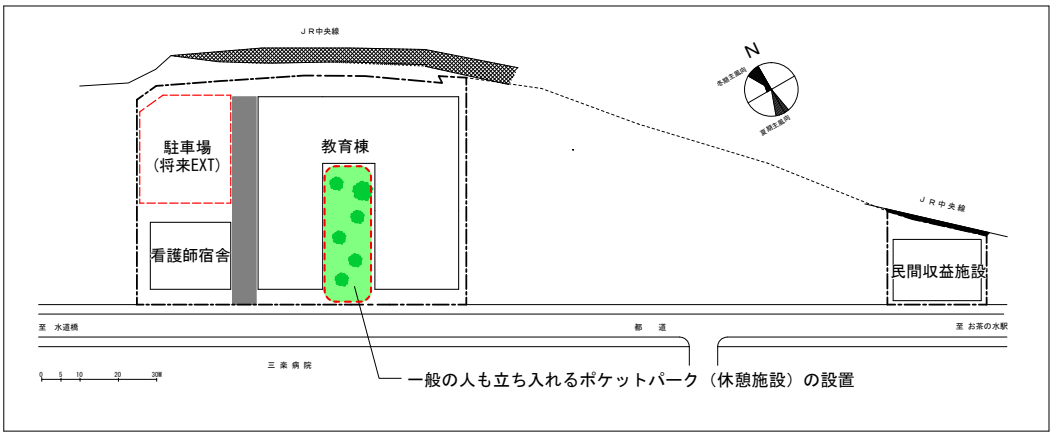


(パブリックスペースの事例)

駿河台キャンパス

駿河台キャンパスでは、広範囲の緑化や交流広場といった空間整備には限界があるため、学部間交流の強化やグローバル化の視点から、以下の方策を実行する。

・キャンパス・イメージとして強く印象付けられるシンボル的スペースとして、街路近くに、「国際性」と「ＴＭＤＵらしさ」をシンボリックに抽象化したモニュメントとそれを置くポケットパーク（休憩施設）を設ける。
・留学生も含めた学生・教員が集い、交流できる場所として、教育棟の低層部（もしくは最上部）に多目的なラウンジを設ける。

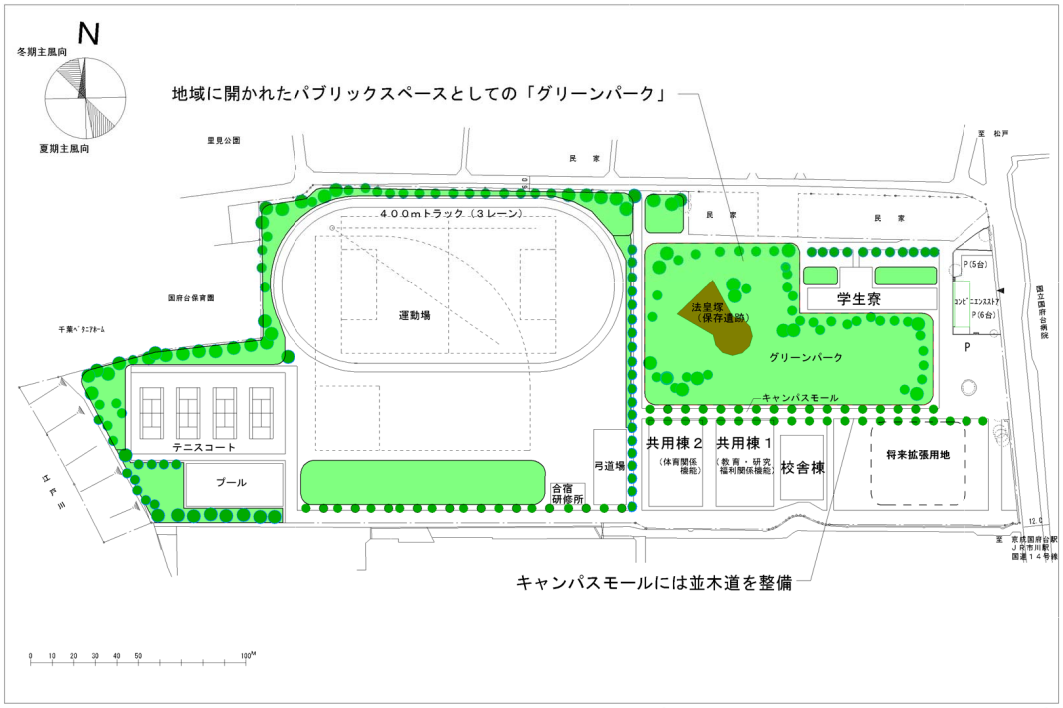


駿河台キャンパス パブリックスペース案

国府台キャンパス

六世紀につくられた全長 4.5 mの前方後円墳で、明戸古墳・弘法寺古墳・丸山古墳などの国府台の古墳群の中では最大規模である「法皇塚古墳」をキャンパスを象徴する歴史資源として、より多くの人が見学できるようなランドスケープを計画する。

- 運動・課外活動ゾーン・居住ゾーン・教育研究ゾーンに囲まれた領域に、「法皇塚古墳」を中心とする緑地を「くつろぎ・休息・散策」の場として整備し、学生、教職員と外部からの来訪者が交流を深め、相互コミュニケーションや様々な体験共有の場として日常的にリフレッシュできる「グリーンパーク」とする。
- 歩行者のメイン動線である「キャンパスモール」を桜の並木道として、周辺環境にも調和した空間を整備する。



国府台キャンパス パブリックスペース案

Ⅲ -8 緑地・緑化

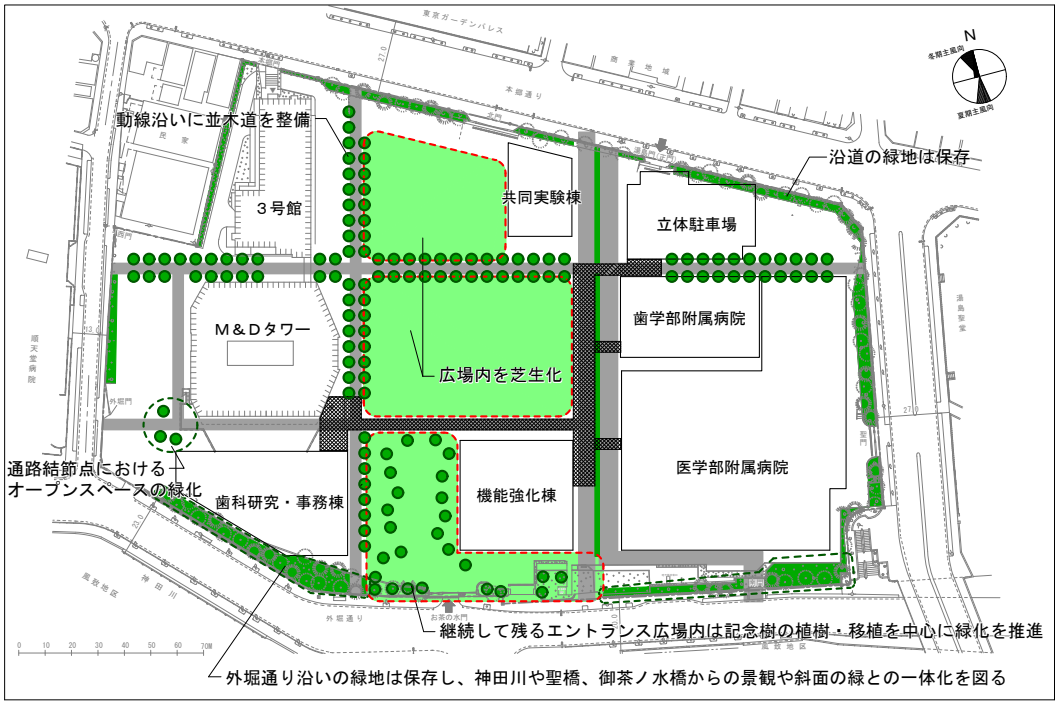
全キャンパス共通

○主な考え方

- 自然や四季の移ろいを大切にする文化を醸成するため、過去から将来に向けて「残すべき緑地、樹木、植栽等」を指定し保護するとともに、将来計画の支障となる樹木については移植や子孫樹の育成を通じて、キャンパスの記憶を継承していく。
- 既存樹木の保存を原則として、各ゾーンのオープンスペースに学内イベント時に記念植樹を実施する。
- 防風・防火・防犯・防塵・美観の目的で沿道緑化を進め、キャンパス全体をイメージアップさせていく。
- 建物の足元には低木・地被類を混植し、季節の移り変わりや安らぎを感じられるように計画する。
- 視覚的効果、日射コントロール等に配慮して、地表面緑化のみならず建築物外皮（屋上・外壁)、さらには「屋内ラウンジ」への緑化を図る。
- キャンパス内の交通的要所、通路の結節点、アイストップ・ポイント、賑わいの核になるエリア等にシンボル・ツリーを配置する。

(壁面緑化の事例)

(屋内緑化の事例)



湯島キャンパス　緑地・緑化案

駿河台キャンパス

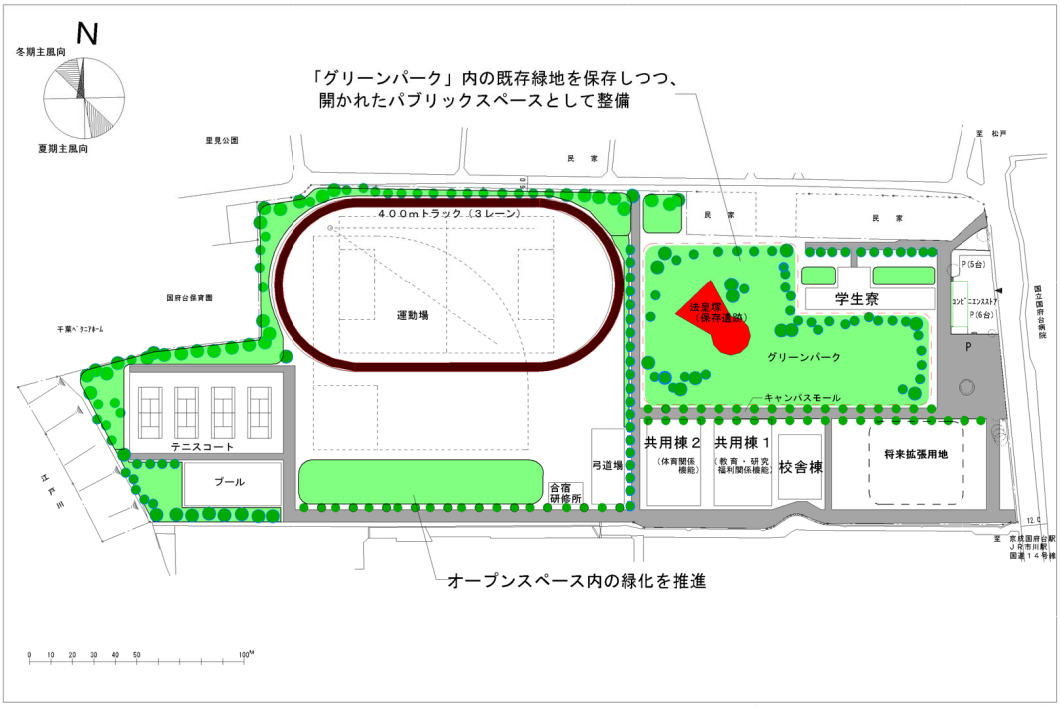
駐車場や敷地内通路をコンクリート舗装ではなく、植生用ブロック舗装とするなど、限られた外部空間をできるだけ緑化できるように努める。

（半屋外空間内の植栽事例）

（植生用ブロック事例）

国府台キャンパス

キャンパスモールには、ベンチなどのストリートファニチャーやモニュメント、花壇等を設置する。



国府台キャンパス　緑地・緑化案

Ⅲ -9 災害・安全対策

南関東地域では、浅い地盤やプレート内などを震源とするＭ７クラスの地震が過去に複数回発生しており、震源域はどの場所でも可能性があり、切迫性は高く、発生した場合には甚大な被害をもたらすことが想定される。また、大型台風や集中豪雨などの気象災害も近年増加しており、このような自然災害に対して人的被害を防ぎ、災害拠点病院として医療提供体制を確保するとともに、大学の教育研究活動を継続し、災害の影響を最小限としていく。

また、湯島キャンパスは２つの附属病院を有し、都心部に位置することから大学・病院利用者のみならず、不特定多数の歩行者が通行するキャンパスとなっており、防犯の重要性が高まっている。安全対策として、防犯・財産の保全・個人情報の保護を図る。

○主な考え方

- 新営する病院施設は免震化を行い、建物被害を最小限に抑える。
- キャンパス内に災害時に活用できる広場機能を確保して、災害時トリアージスペースとして活用する。同時に避難者、傷病者・要援護者の把握と受入れを行い、状況に応じて施設内へ誘導する。
- 災害時において医療を提供する上での中心的な役割を担うためには、被災時においても電気・ガス・水等の生活必需基盤が維持可能であることが必要である。非常用発電機の整備、井水の活用等を引き続き推進するとともに、さらにインフラ配管の耐震化や耐震性貯水槽・備蓄倉庫等の施設設備の整備、ヘリポートの維持活用を図り、災害に強い施設づくりを進め、東京医科歯科大学の医療機能を発揮して、十分な傷病者救護活動が行える環境を整える。
- 多くの来学、来院者が訪れる中での災害発生も考えられるため、施設面における安全対策とともに避難誘導対策にも十分な配慮を行う。
- 東京医科歯科大学として、災害時における医療行為の継続を目的とした事業継続計画（ＢＣＰ）を早期に確立し、施設面だけでなく体制や運営が担保される計画を推進する。
- 建物の状況に応じてセキュリティのゾーン分けを行い、部外者が外部空間や建物内に立ち入れる範囲を明確にする。
- 防犯カメラ、外灯などの屋内外の防犯設備を充実させる。

(地震発生後、大学に集まる人混み)

(中央広場でトリアージ)

(体調不良者は病院ピロティで待機)

(重症者は院内へ)

Ⅲ -10 サイン

○主な考え方

- 原則として、ＪＩＳおよびＩＳＯで認定されているピクトグラムを優先する。
- 文字表現によるサインは必要最小限にとどめ、国際化に対応するため日本語と英語を必ず併用する。
- 屋内外のサインの統一を図るために、文字、寸法、色彩、素材、形態、仕上などに関する学内共通ルールを定める。

◇参考（現行サイン）

- デザインコンセプト

  シンボルマーク等に用いられており、認識性の高い２色の「スクールカラー」を採用。案内板、誘導サイン等に「スクールカラー」を用いる事で、サインの統一性、大学との調和を図る。

TMDU 東京医科歯科大学

"BLOOM GOLD" (DIC 619)

"MISSION BLUE" (DIC 2396)

- ピクトグラムの使用

- 書体

  モリサワ UD 新ゴ ProR

  使いやすさ、見やすさに配慮したユニバーサルデザインのコンセプトに基づいたフォントを採用する。

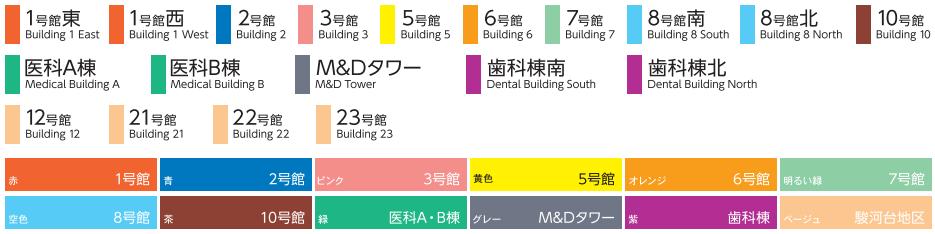
東京医科歯科大学

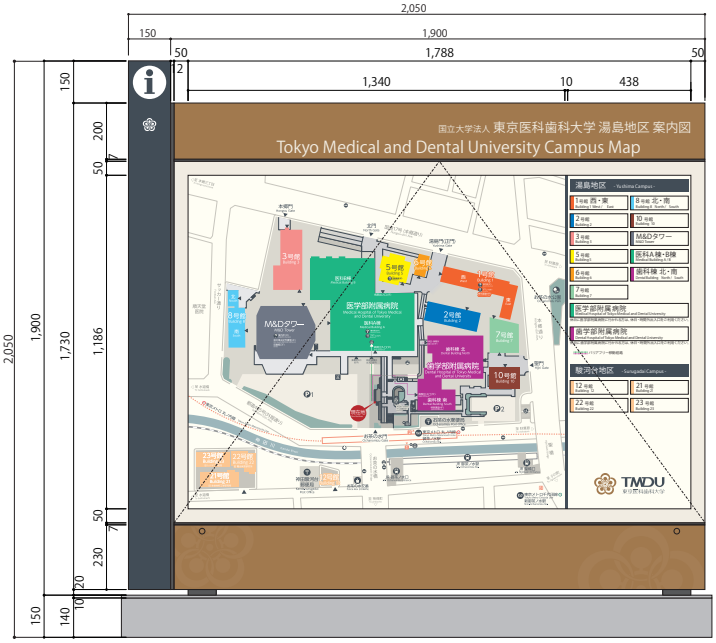
あいうえおかきくけこさし　アイウエオカキクケコサシ
亜井鵜枝尾科期句家庫差氏　0123456789
ABCDEFGHIJKLMNOPQ　abcdefghijklmnopqrstu

・カラーリング

色分けにより各建物の色を印象づけ、誘導サインともリンクをし、色をたどっていけば目的地に到着できる。

配色は色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを採用する。





・案内サイン

・誘導サイン

Ⅲ -11 ユニバーサルデザイン

国籍、民族、人種、障がいの有無、性別、年齢等あらゆる格差を超え、社会に開かれ、あらゆる人々の利用を受け入れるべき大学キャンパスを整備するにあたり、ユニバーサルデザインの思想は不可欠である。ユニバーサルデザインの７つの原則をベースとして、施設整備を計画する際に留意する点を整理する。

○ユニバーサルデザイン７原則

- 公平性　　：誰もが、公平に利用・操作できる
- 柔軟性　　：使用するときの自由度が高い
- 単純性　　：使い方が簡単ですぐ分かる
- わかりやすさ：必要な情報が理解しやすい
- 安全性　　：使うときに安全・安心でき、危険でない
- 省体力　　：少ない力でも使用ができ、長時間使っても疲れにくい
- スペース確保：利用するのに適切な広さと幅がある

○ユニバーサルデザインを踏まえた施設整備計画時の留意事項

- 公平、安全で使いやすいデザイン
- 移動しやすくわかりやすいデザイン
- 必要なスペースを確保した上で経済性・環境性能にも配慮した持続可能なデザイン

○キャンパス・建物特性に合わせた整備

敷地状況が異なるキャンパスや病院・研究施設等の建物特性に応じてユニバーサルデザインを推進するにあたっては、屋外環境や各建物の特性に合わせた環境整備が求められる。

（多様な利用者に対応した移動手段）

（多目的トイレ：利用するのに適切なスペース）

Ⅲ -12 デザインガイドライン

長期にわたる施設整備におけるデザインの一貫性を大切にし、以下に示す留意事項を念頭に今後の施設整備を計画する。

①外観・ファサードの統一　（湯島・駿河台・国府台）

キャンパス内の建物ファサードに統一感のある素材、色彩、意匠を採用し、建物群全体を調和させる。

②外部共用空間と一体となる建物低層部　（湯島・駿河台・国府台）

キャンパスの活気と建物内の人の動きや気配が歩行者にも共有できるように、低層部を単なる壁面とせず、大きな開口部やピロティの設置を試みるとともに、セキュリティのゾーン分けにより部外者が建物内に立ち入れる範囲を明確にして、防犯性を高める。

③長持ちするデザインと維持管理しやすい建物　（湯島・駿河台・国府台）

大学ブランドの価値の一翼を担う「キャンパスデザイン」の継続性を担保するため、伝統と独自性のバランスがとれた建築意匠、建物劣化を最小限に抑えるための清掃・修繕・更新性を重視した計画を目指す。

④自然条件（日射、風向等）を意識した建物配置・外観　（湯島・駿河台・国府台）

キャンパス周辺の微気候、自然環境等「地域特性」に配慮した建築計画、地域に最適な整備計画を実現させる。

⑤建物周囲のオープンスペース　（湯島・駿河台）

高層建物群が与える威圧感を緩和させるために、高層棟廻りにオープンスペースを設けてヒューマンスケールの空間を確保する。

⑥周辺環境に配慮した施設配置　（国府台）

周辺住宅の落ち着いた環境を維持するために、日照を確保するなど、建物配置上の配慮をする。

Ⅳ章 資料編

キャンパスマスタープラン策定ワーキンググループ名簿

職　　名	氏　　名	備　考
大学院医歯学総合研究科　教授	三　宅　　智	主　査
大学院医歯学総合研究科　教授	若　林　　則　幸	
大学院保健衛生学研究科　教授	緒　方　　泰　子	
生体材料工学研究所　教授	由　井　　伸　彦	
難治疾患研究所　教授	石　川　　俊　平	
教養部　教授	奈　良　　雅　之	
外部委員	山　下　　哲　郎	工学院大学教授 (専門：病院建築)

事務局：財務施設部長　飯田和彦、施設企画課長 外山渉、課長補佐 鈴木正一、施設計画係長 西岡友基

キャンパスマスタープラン策定ワーキンググループ活動記録

平成２６年　８月２８日　　第１回キャンパスマスタープラン策定ワーキンググループ

平成２６年　９月１７日　　第２回　　〃

平成２６年１０月　７日　　第３回　　〃

平成２６年１１月　４日　　第４回　　〃

平成２６年１１月２７日　　第５回　　〃

平成２７年　８月　５日　　第６回　　〃

平成２７年　９月１５日　　第７回　　〃

平成２８年　１月１２日　　第８回　　〃

キャンパスに関するアンケート集計結果報告

〈調査概要〉

・調査目的

本学のキャンパスマスタープラン案を策定するにあたり、現状把握の一環としてキャンパスの個性や普遍的な要素を抽出すること、及びキャンパスの改善箇所を抽出することを主な目的に本アンケートを実施する。

・調査対象

本学のキャンパスで活動する学生・教職員・研究者、及び本学同窓生を対象とする。また、広く意見を頂くために英語版のアンケートを用意し、日本国籍以外の人からも回答して頂く。

・調査項目

1）キャンパスの個性として活かせるか検討するため、現状のキャンパスについて気に入っている場所を確認する。

2）キャンパスの普遍的要素として、未来に伝えるべき空間があるか確認する。

3）今後の整備におけるパブリックスペースや交流施設の参考とするため、どのような場所に人は集い、交流が生まれるか確認する。

4）今後の整備方針等の参考とするため、キャンパス内で不満をもっている箇所及び改善してほしい箇所について確認する。

・調査方法

1）電子メールにて全学にアンケートの案内を通知し、メール本文より本学のアンケートシステムにアクセスできるリンクを記載し、Web 上で回答をしてもらう。

2）アンケート用紙を授業時に配布し、直接回収を行う。

3） 同窓会事務局等にアンケート及び回収箱を設置し、回収を行う。

4） ホームカミングデー（10/19）にてアンケートを配布し、回収箱を設置し、回収を行う。

・上記 4 点の方法を併用し、回収率の上昇を図る。

・調査時期

1）Web による回答期間	：	2014年10月14日～31日
2）授業時配布での回答	：	10月22日～30日
3）同窓会事務局アンケート箱設置	：	10月14日～31日
4）ホームカミングデー回収	：	10月19日

・回収結果

1）Web による回答	623（内、英語版アンケートの回答 12）
2）授業時配布での回答	421
3）同窓会事務局	1
4）ホームカミングデー	25

計 1070　内 OB・OG を除いた回答者数1056 （回収率 19. 8%）

本学在籍者数 5336人（大学概要2014より）

1

〈調査集計結果〉

・回答者の属性について

設問

Q1 あなたの現在の職業等を選択ください

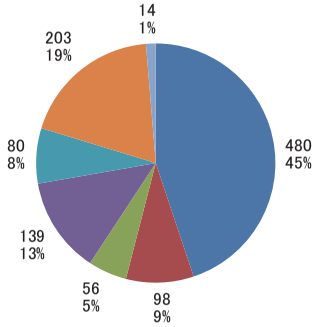
○学部生　○大学院生・研究生　○教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）　○教員（附属病院以外での業務が主）

○職員（附属病院での業務が主）　○職員（附属病院以外での業務が主）

○OB・OG ＿＿＿年卒　○その他（上記以外）本学との関係をご記入ください＿＿＿＿

回答

Q1 あなたの現在の職業等を選択ください



有効回答数 ／ 回答者数	：	1070/	1070
■学部生	：	480人	（45%）
■大学院生・研究生	：	98人	（ 9%）
■教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	：	56人	（ 5%）
■教員（附属病院以外での業務が主）	：	139人	（13%）
■職員（附属病院での業務が主）	：	80人	（ 8%）
■職員（附属病院以外での業務が主）	：	203人	（18%）
■OB・OG	：	14人	（ 1%）

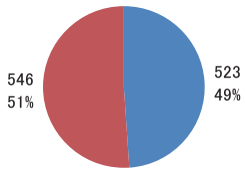
設問

Q2 あなたの性別を選択ください

○男性　○女性

回答

Q2 あなたの性別を選択ください



有効回答数 ／ 回答者数 ： 1069 ／ 1070

■男性 ： 523人（49%）

■女性 ： 546人（51%）

2

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

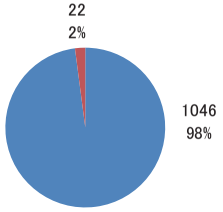
設問

Q3 あなたの国籍を選択ください

○日本　○日本以外

回答

Q3 あなたの国籍を選択ください



有効回答数 / 回答者数　：1068 / 1070

■日本　：1046人（98%）

■日本以外　：　22人（ 2%）

・湯島キャンパスについて

設問

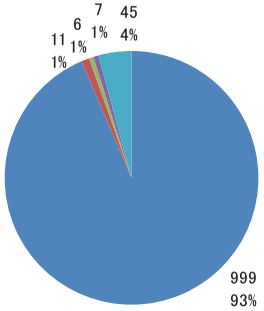
Q4 「湯島キャンパス」で活動していますか

○活動している、時々活動している　○以前活動していた（ 1～10年前）　○以前活動していた（11～20年前）

○以前活動していた（21年以上前）　○活動したことがない

回答

Q4 「湯島キャンパス」で活動していますか



有効回答数 / 回答者数　：1068 / 1070

■活動している、時々活動している　：999人（93%）

■以前活動していた（ 1～10年前）　：　11人（ 1%）

■以前活動していた（11～20年前）　：　 6人（ 1%）

■以前活動していた（21年以上前）　：　 7人（ 1%）

■活動したことがない　：　45人（ 4%）

設問

Q5 あなたが湯島キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

○部室・サークル室　○講義室　○研究室　○図書館　○職場（教員室・執務室等）　○リフレッシュルーム（談話室・ラウンジ）

○立体駐車場の屋上庭園　○医学部附属病院の屋上庭園　○食堂(生協・グリル峰・あるめいだ・メディコ・セインツ)

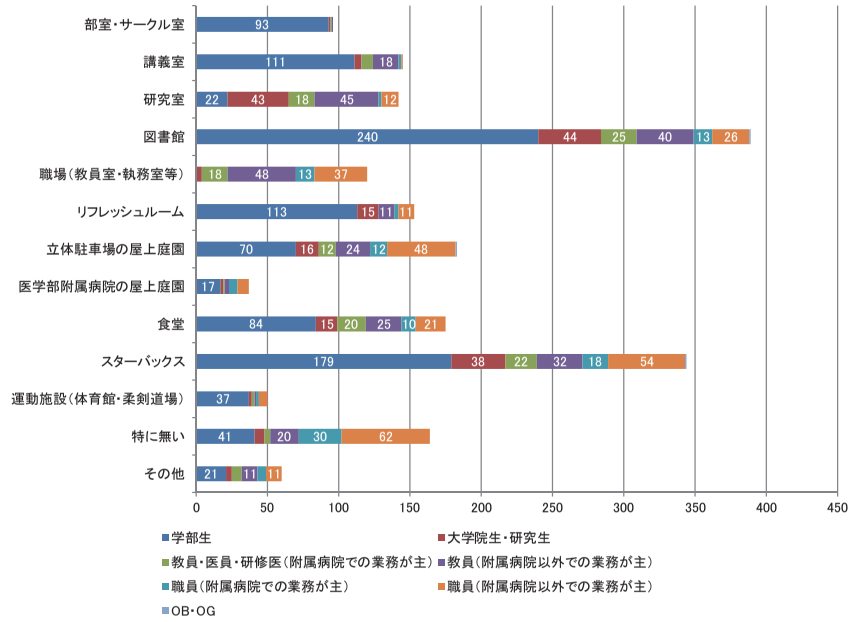
○スターバックス　○運動施設（体育館・柔剣道場）　○特に無い　○その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 996 / 999

Q5 あなたが湯島キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可） 回答実数

	有効回答者数	回答総数	部室・サークル室	講義室	研究室	図書館	職場（教員室・執務室等）	リフレッシュルーム	立体駐車場の屋上庭園	医学部附属病院の屋上庭園	食堂	スターバックス	運動施設（体育館・柔剣道場）	特に無い	その他
全体	996	2058	96	145	142	389	120	153	183	37	175	344	50	164	60
学部生	472	1028	93	111	22	240	0	113	70	17	84	179	37	41	21
大学院生・研究生	86	196	1	5	43	44	4	15	16	2	15	38	2	7	4
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	55	138	1	8	18	25	18	0	12	1	20	22	2	4	7
教員（附属病院以外での業務が主）	125	279	1	18	45	40	48	11	24	3	25	32	1	20	11
職員（附属病院での業務が主）	73	117	0	2	2	13	13	3	12	6	10	18	2	30	6
職員（附属病院以外での業務が主）	182	297	0	1	12	26	37	11	48	8	21	54	6	62	11
OB・OG	3	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0

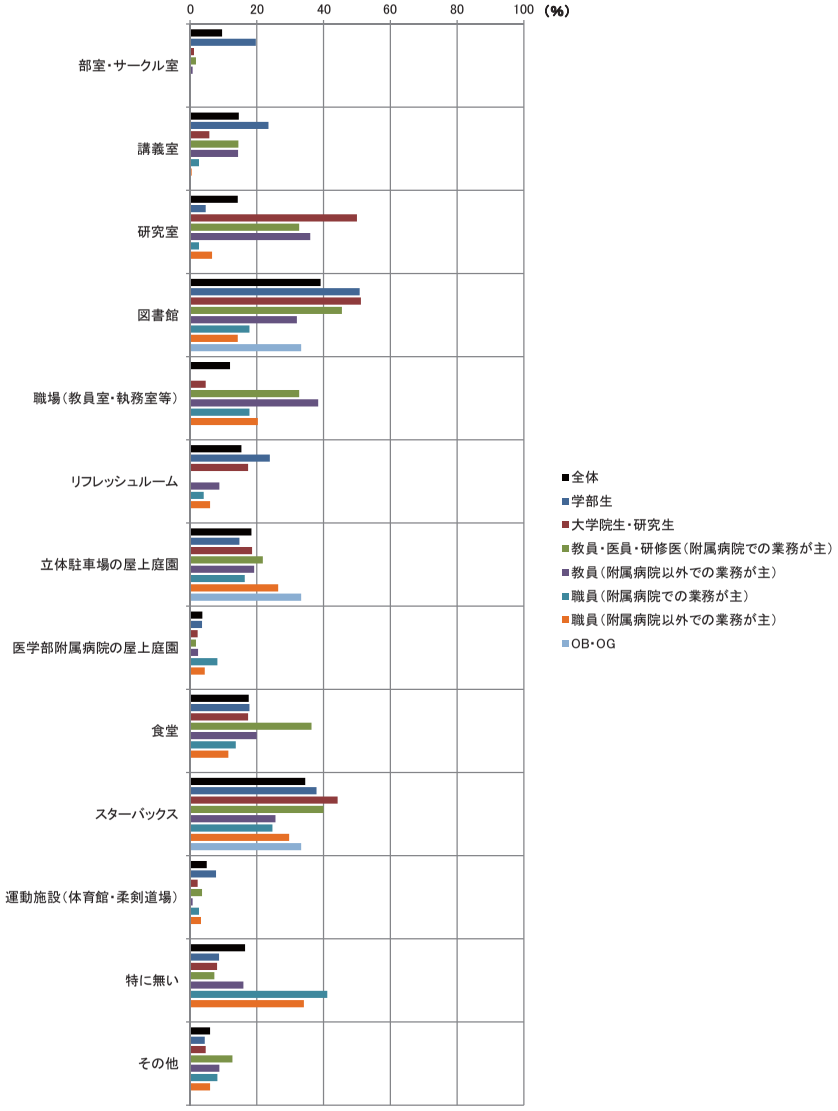
Q5 あなたが湯島キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可） 回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q5　あなたが湯島キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



5

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q5　あなたが湯島キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

「その他」の内容

・フィットネスルーム　15件　・セブンイレブン　6件　・ファカルティラウンジ　5件　・鈴木章夫記念講堂　5件　・スキルスラボ　3件
・ホワイエ　2件　・喫煙所　2件　・お茶部屋　2件　・会議室　・M&D タワー2階ホワイエと奥の休憩所
・あるめいだとメディコは美味しい　・教養部連絡室（2号館）　・生協購買部　・テニスコートはとても良かった　・MD タワーラウンジ
・ひまわり（歯病地下１階）　・わくわく保育園　・歯学部病院の南側にある庭園（通路）　・歯科棟北南側広場　・研修医室
医学科学生自習室（3 号館 5,6 階。図書館開館前の早朝でも利用できるため）　・医学科演習室（3 号館 3,4 階）
・三井住友銀行 ATM　・郵便局　・M&D タワー2 階と病院正面を繋ぐ通路　・歯科棟南前庭園　・鈴木講堂前のホワイエ
・メタセコイアと枝垂桜が植えてある花壇　・スターバックス前の花壇　・人の出入りがないリラックスできる場所
・7 号館 2 階女子トイレ　・MD8 階　G-lab　・MD タワー26階　・歯科棟北南側広場　・演習室　・自動販売機前のスペース
・suzuki　・学内非常勤講師控え室　・M＆Dタワーホワイエ　・MD のソファー　・トイレ　・談話

Q5 回答分析

〇湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・図書館、スターバックスを気に入っている人が職種によらず比較的高い。

・学生は講義室、大学院生は研究室、教員は研究室・職場など、普段多くの時間を過ごす場所を挙げる人も多い一方、職員は「特に無い」の比率が高い。

・その他欄では、フィットネスルーム、セブンイレブン、ファカルティラウンジ、鈴木章夫記念講堂を挙げる意見が比較的多い。

〇湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、図書館を気に入っている人が多い。

・「その他」欄において、21年以上前に活動していた人で「1号館地下談話室」という意見もあった。

6

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

設問

Q6 あなたが湯島キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

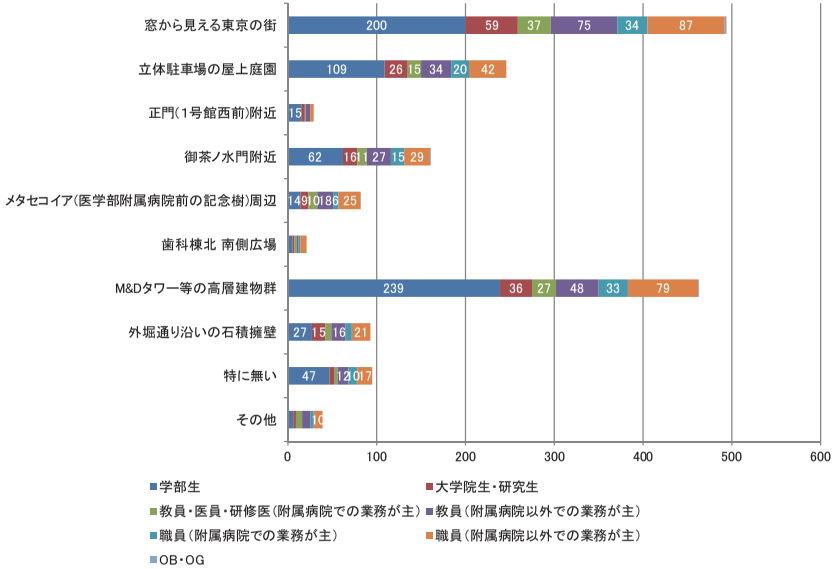
○窓から見える東京の街　○立体駐車場の屋上庭園　○正門(1号館西前)附近　○御茶ノ水門附近
○メタセコイア(医学部附属病院前の記念樹)周辺　○歯科棟北 南側広場　○M&D タワー等の高層建物群
○外堀通り沿いの石積擁壁　○特に無い　○その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 994 / 999

Q6 あなたが湯島キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可） 回答実数

	有効回答者数	回答総数	窓から見える東京の街	立体駐車場の屋上庭園	正門(1号館西前)附近	御茶ノ水門附近	メタセコイア周辺	歯科棟北南側広場	M&Dタワー等の高層建物群	外堀通り沿いの石積擁壁	特に無い	その他
全体	994	1723	494	246	29	161	82	21	463	93	95	39
学部生	470	724	200	109	15	62	14	5	239	27	47	6
大学院生・研究生	86	175	59	26	4	16	9	2	36	15	5	3
教員・医員・研修医(附属病院での業務が主)	55	122	37	15	1	11	10	3	27	7	4	7
教員(附属病院以外での業務が主)	125	246	75	34	5	27	18	2	48	16	12	9
職員(附属病院での業務が主)	73	131	34	20	0	15	6	2	33	7	10	4
職員(附属病院以外での業務が主)	182	321	87	42	4	29	25	7	79	21	17	10
OB・OG	3	4	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0

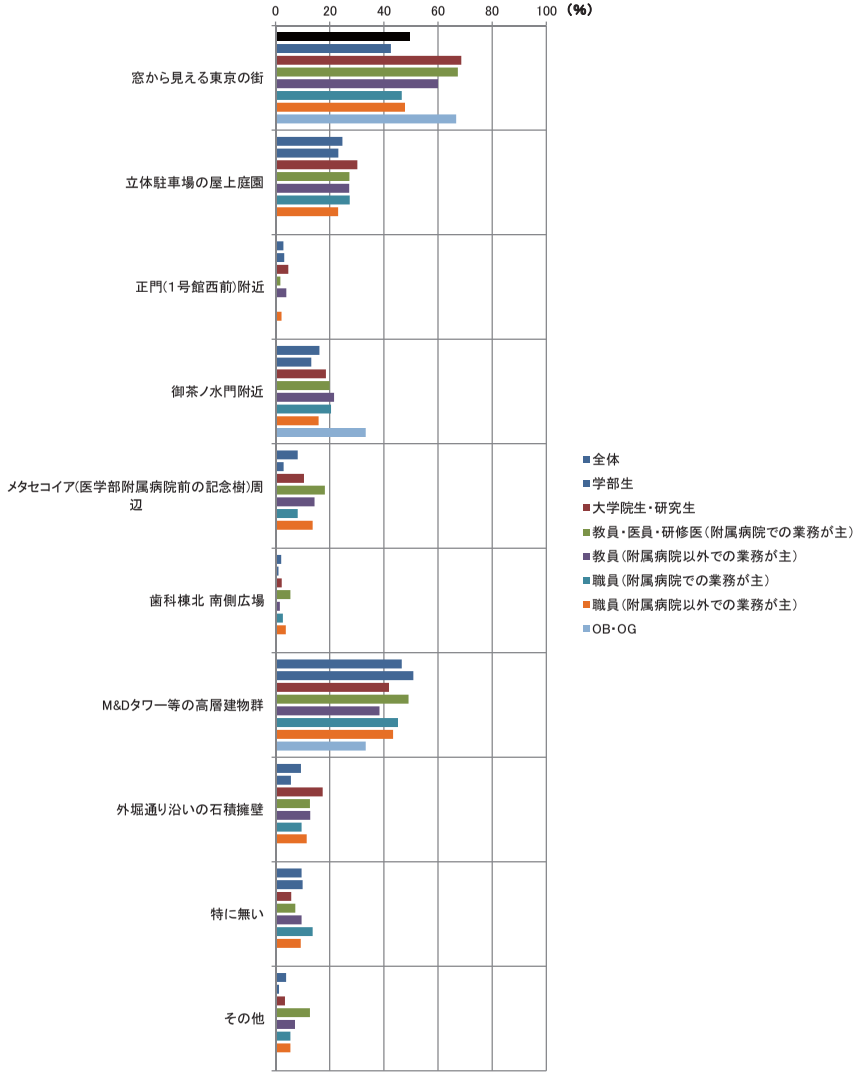
Q6 あなたが湯島キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可） 回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q6 あなたが湯島キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q6　あなたが湯島キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・スカイツリー　3件　・3 号館や医学部附属病院 B 棟から見えるスカイツリー　・エレベータ乗り場からみるスカイツリーの夜景
・M＆Dタワー高層階から見える景色　・病院8階庭園　・M&D タワー高層から見る病院屋上のヘリポート　・聖橋門のイチョウ
・歯学部病院のレリーフ　・富士山　・10 号館壁画レリーフ　・順天堂大学のタワー　・聖橋からみえるけしき　・お茶の水貝塚
・御茶ノ水駅側から見たときの＜電車、神田川、聖橋、大学＞セットの景観　・秋から冬に病棟から見える筑波山
・MD 棟　・お茶の水貝塚の碑　・10 号館の壁画　・1 号館から見える湯島聖堂　・聖門から見える湯島聖堂　・10 号館壁画レリーフ
・2014 年ワールドカップの時の MD タワーの AD　・外堀通り沿い・屋上庭園脇の並木　・病院屋上ヘリポート
・湯島聖堂石積擁壁と樹木類（桜、ハゼ）本郷通り側の樹木類（桐、金木犀、クチナシ）　・ファカルティラウンジからの眺望
・医学部附属病院の屋上庭園　・線路沿いの神田川景色　・歯学部棟南側外壁に飾られたレリーフ
・上野・スカイツリー方向の景観　・歯学部の建物の外壁のレリーフ　・改修前の 2 号館　・聖橋の方（イチョウ並木や桜など）
・ファカルティラウンジから見る景色　・夕日　・遠方の風景（筑波山等）　・窓から見える JR お茶の水駅及び線路
・The roof garden in Medical Hospital 8th floor.　・聖橋や御茶ノ水橋から見える神田川左岸の緑を背景とした湯島キャンパス全景はキャンパス「内」景色のみではないですが印象深いです。

Q6　回答分析

〇湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・職種によらず「窓から見える東京の街」と「M&D タワー等の高層建物群」を上げる人が多く、都心に位置するキャンパスの特徴があらわれている。
・「立体駐車場の屋上庭園」を挙げる人も多く、完成して日は浅いものの、印象深いものとして捉えられている。
・その他欄では、東京の街に限らず窓から見える景色を挙げる人が多く、高層キャンパスならではの意見となっている。また、10号館屋上部のレリーフを挙げる人も多くみられた。

〇湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」「11～20年前」に活動していた人は、「窓から見える東京の街」と「M&D タワー等の高層建物群」を挙げる人が多くみられ、「21年以上前」に活動していた人は、「御茶ノ水門附近」と「外堀通り沿いの石積擁壁」を挙げる人が多い。

設問

Q7　あなたが湯島キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか　（複数回答可）

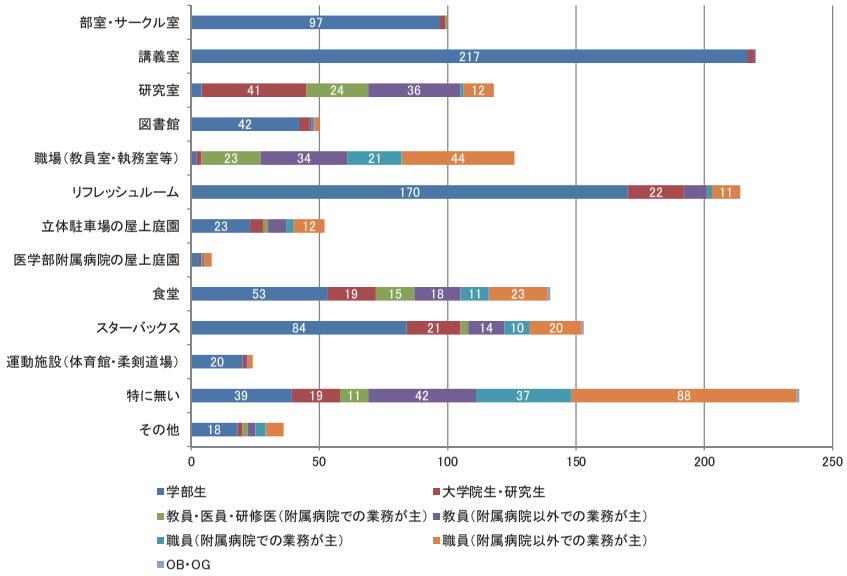
〇部室・サークル室　〇講義室　〇研究室　〇図書館　〇職場（教員室・執務室等）
〇リフレッシュルーム（談話室・ラウンジ）　〇立体駐車場の屋上庭園　〇医学部附属病院の屋上庭園
〇食堂(生協・グリル峰・あるめいだ・メディコ・セインツ)　〇スターバックス　〇運動施設（体育館・柔剣道場）
〇特に無い　〇その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 996 / 999

Q7　あなたが湯島キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか　（複数回答可）　回答実数

	有効回答者数	回答総数	部室・サークル室	講義室	研究室	図書館	職場（教員室・執務室等）	リフレッシュルーム	立体駐車場の屋上庭園	医学部附属病院の屋上庭園	食堂	スターバックス	運動施設（体育館・柔剣道場）	特に無い	その他
全体	996	1478	100	220	118	50	126	214	52	8	140	153	24	237	36
学部生	472	772	97	217	4	42	2	170	23	3	53	84	20	39	18
大学院生・研究生	86	141	2	2	41	4	2	22	5	1	19	21	1	19	2
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	55	81	1	0	24	0	23	0	2	0	15	3	0	11	2
教員（附属病院以外での業務が主）	125	166	0	1	36	1	34	9	7	0	19	14	1	42	3
職員（附属病院での業務が主）	73	91	0	0	1	1	21	2	3	1	11	10	0	37	4
職員（附属病院以外での業務が主）	182	224	0	0	12	2	44	11	12	3	23	20	2	88	7
OB・OG	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0

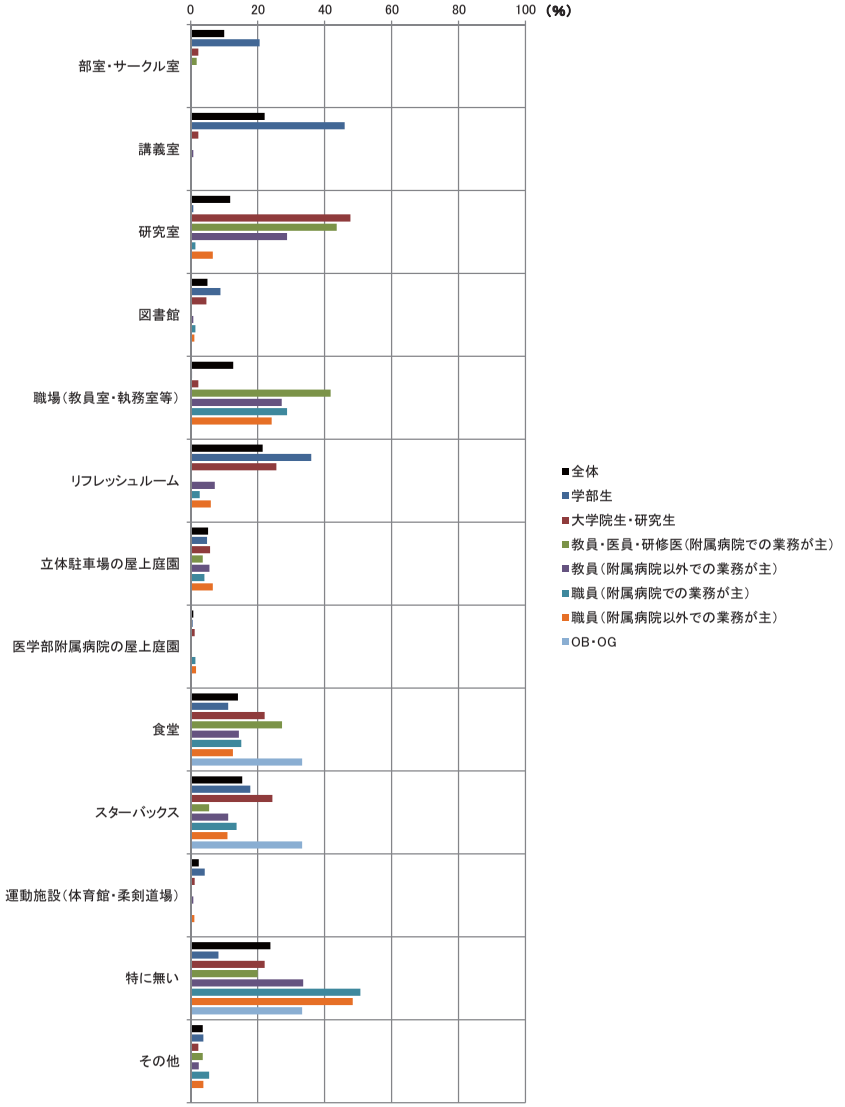
Q7　あなたが湯島キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか　（複数回答可）　回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q7 あなたが湯島キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか （複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q7 あなたが湯島キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか （複数回答可）

「その他」の内容

・喫煙所 4件 ・M&D タワー2 階ホワイエ 2件 ・演習室 2件・M&D 2F 講堂前ロビー ・そういう場所が欲しいが無い
・控室 ・ひまわり ・友人がいない……。 ・トイレ ・お茶部屋 ・ホワイエ ・MD タワー1 階のソファー ・図書館前 ・テニスコート
・医学科演習室（3 号館 3,4 階） ・セブンイレブン ・鈴木彰夫記念講堂前のソファー ・研修医室 ・医局 ・学外飲食店
・談話室 ・図書館前 ・通学途中の駅 ・MD タワー二階の自動販売機前 ・鈴木講堂前のホワイエ
・MD2F 自販機前のスペース ・M&D2F，セブン-イレブン併設のラウンジ ・本学に憩える場所は乏しい ・歯科棟北南側広場
・自動販売機前のスペース ・M&D タワー2F ロビー ・談話（8F） ・MD のソファー ・スキルスラボ

Q7 回答分析

〇湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・Q5同様に学生は講義室やリフレッシュルーム、大学院生は研究室、教員は研究室・職場など普段多くの時間を過ごす場所を挙げる人が多い。

・食堂、スターバックを挙げる人も比較的多いが、「特に無い」という回答も多く、なかでも職員の多くは憩いの場が無いと感じている様子がうかがえる。

・その他欄では M&D タワーのホワイエを挙げる意見が比較的多い。

〇湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「特に無い」を選択した人が比較的多い。

設問

Q8　湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

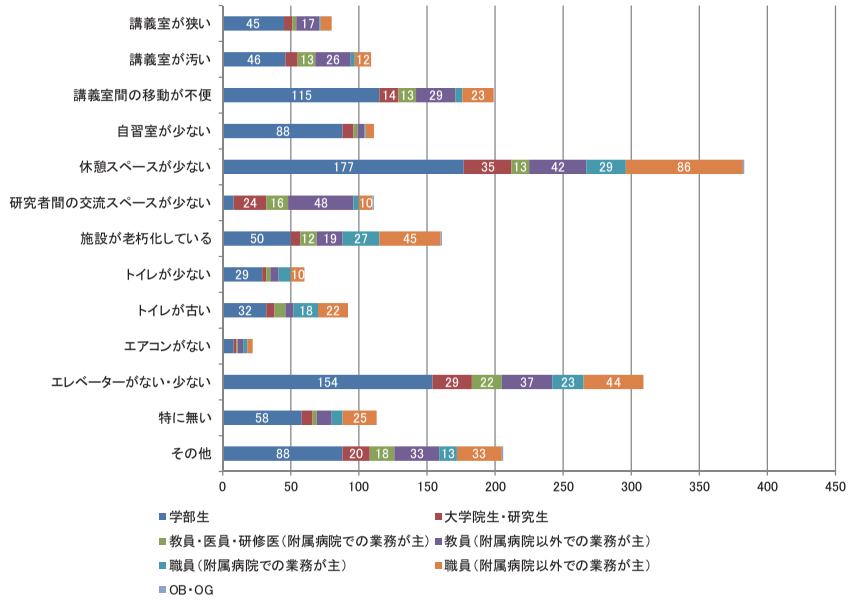
○講義室が狭い　○講義室が汚い　○講義室間の移動が不便　○自習室が少ない　○休憩スペースが少ない
○研究者間の交流スペースが少ない　○施設が老朽化している　○トイレが少ない　○トイレが古い
○エアコンがない　○エレベーターがない・少ない　○特に無い　○その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 ／ 回答者数 ： 989 ／ 999

Q8　湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数

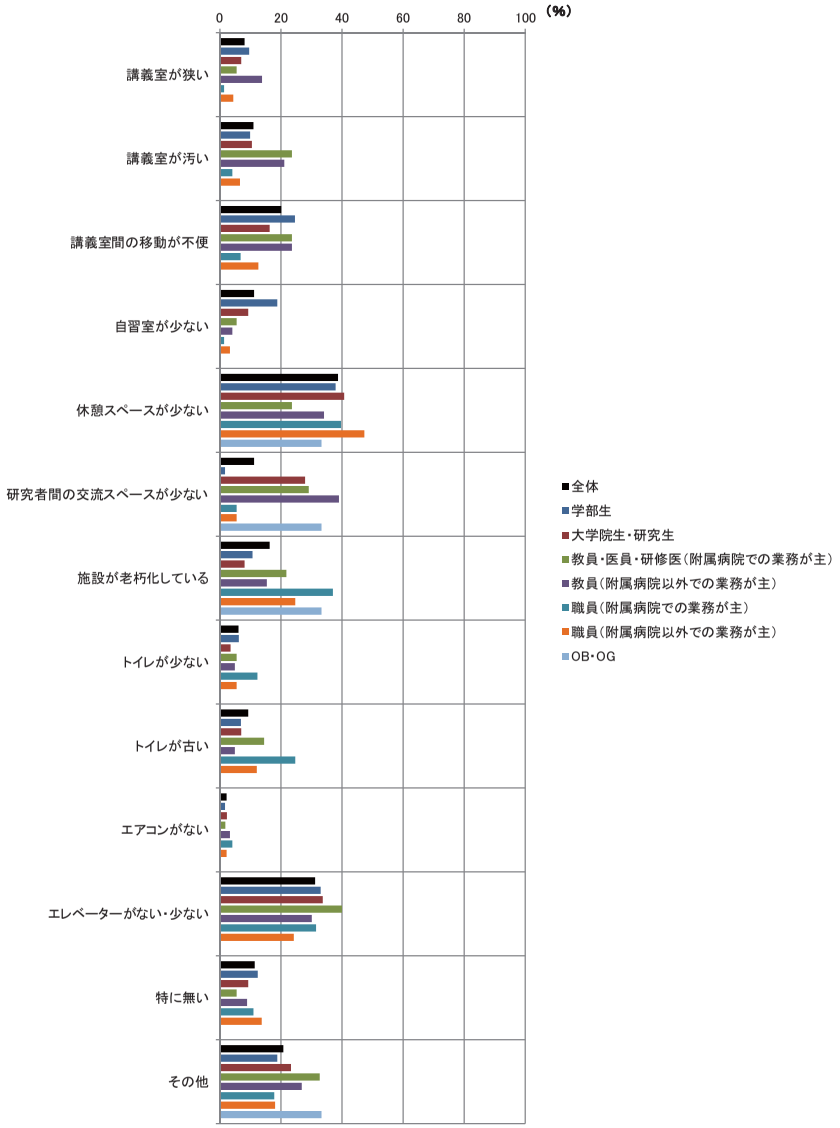
	有効回答者数	回答総数	講義室が狭い	講義室が汚い	講義室間の移動が不便	自習室が少ない	休憩スペースが少ない	研究者間の交流スペースが少ない	施設が老朽化している	トイレが少ない	トイレが古い	エアコンがない	エレベーターがない・少ない	特に無い	その他
全体	989	1956	80	109	199	111	383	111	161	60	92	22	309	113	206
学部生	467	898	45	46	115	88	177	8	50	29	32	8	154	58	88
大学院生・研究生	86	171	6	9	14	8	35	24	7	3	6	2	29	8	20
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	55	128	3	13	13	3	13	16	12	3	8	1	22	3	18
教員（附属病院以外での業務が主）	123	283	17	26	29	5	42	48	19	6	6	4	37	11	33
職員（附属病院での業務が主）	73	144	1	3	5	1	29	4	27	9	18	3	23	8	13
職員（附属病院以外での業務が主）	182	328	8	12	23	6	86	10	45	10	22	4	44	25	33
OB・OG	3	4	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1

Q8　湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q8　湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q8 湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・エレベーター 29件	・構内動線が複雑 19件	・ラウンジ、休憩場所の不足 14件
・雨の日の移動 13件	・食堂が狭い 13件	・運動施設の不足 12件

※回答が多岐にわたったため、上位6項目を紹介します。回答内容全文は別紙をご覧ください。

Q8 回答分析

○湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・職種に関わらず、休憩スペースが少ない、エレベーターがない・少ないことに不便を感じている意見が多い。

・病院職員が施設老朽化、トイレが古いことに対して不便を感じている意見が多い。

・大学院生・教員は研究者間の交流スペースが少ないことに不便を感じている意見が多い。

・教員が講義室が汚いと感じていることに対して、学生はそれほど不便に感じていない。

・その他欄においては、建物間の移動やエレベーターについて不便を感じている意見が多い。特にエレベーターの待ち時間が長いという声が多数。

○湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」に活動していた人は、「休憩スペースが少ない」を挙げる人が比較的多くみられ、「21年以上前」に活動していた人は、「エレベーターがない・少ない」を挙げる人が比較的多くみられた。

設問

Q9 湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください （複数回答可）

○施設が老朽化している ○建物の耐震性に不安 ○避難場所・避難経路が不明 ○避難経路上にロッカー等が置かれている

○建物のセキュリティに不安 ○夜間暗い箇所があり、防犯上不安 ○バリアフリー対応がなされていない箇所がある

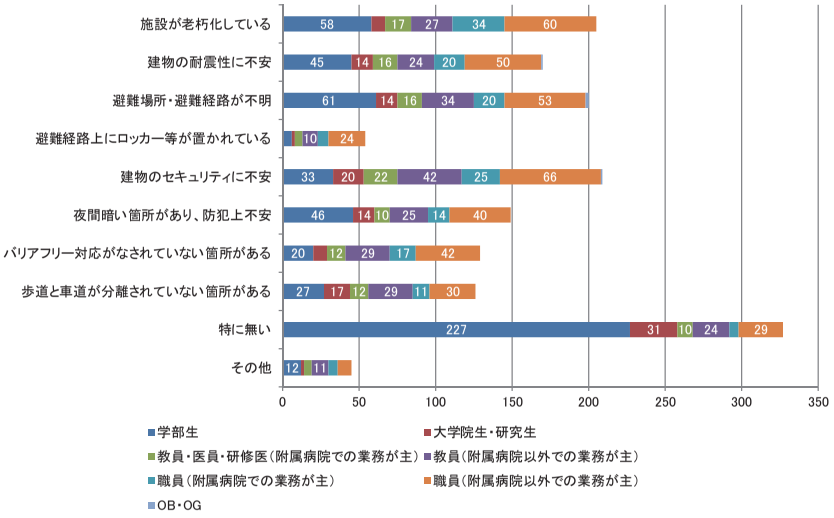
○歩道と車道が分離されていない箇所がある ○特に無い ○その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 961 / 999

Q9 湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください （複数回答可） 回答実数

	有効回答者数	回答総数	施設が老朽化している	建物の耐震性に不安	避難場所・避難経路が不明	避難経路上にロッカー等が置かれている	建物のセキュリティに不安	夜間暗い箇所があり、防犯上不安	バリアフリー対応がなされていない箇所がある	歩道と車道が分離されていない箇所がある	特に無い	その他
全体	961	1614	205	170	200	54	209	149	129	126	327	45
学部生	440	535	58	45	61	6	33	46	20	27	227	12
大学院生・研究生	86	132	9	14	14	2	20	14	9	17	31	2
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	55	125	17	16	16	5	22	10	12	12	10	5
教員（附属病院以外での業務が主）	124	255	27	24	34	10	42	25	29	29	24	11
職員（附属病院での業務が主）	72	160	34	20	20	7	25	14	17	11	6	6
職員（附属病院以外での業務が主）	181	403	60	50	53	24	66	40	42	30	29	9
OB・OG	3	4	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0

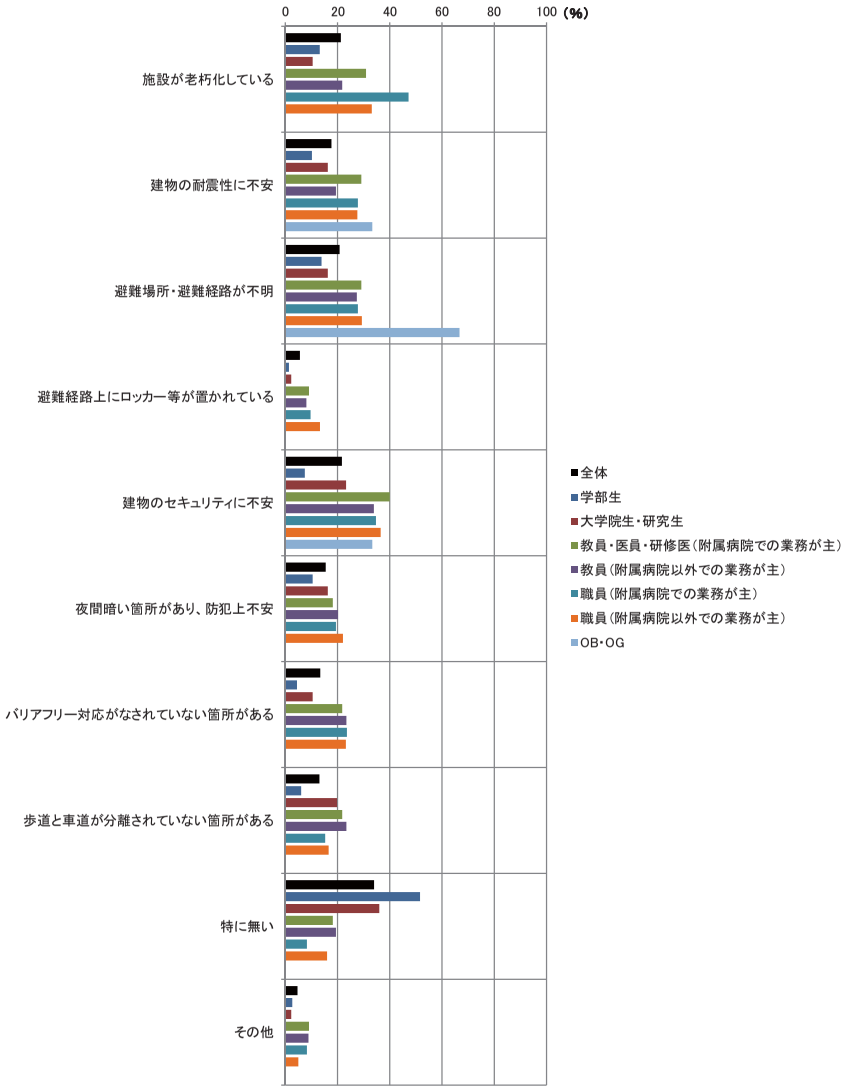
Q9 湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください （複数回答可） 回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q9　湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください　（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q9　湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください　（複数回答可）

「その他」の内容

・建物のセキュリティが甘い　7件	・建物間が移動しにくい　3件	・高層階での避難に不安　3件
・キャンパス内を外部者が通行　2件	・建物内に外部者が侵入　2件	・歯科棟北外壁のルーバーが登られそう　2件
・節電による廊下、EV ホールの暗さ　2件	・ビル風が強い　2件	

※回答が多岐にわたったため、複数意見があったものを紹介します。回答内容全文は別紙をご覧ください。

Q9　回答分析

〇湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・Q8 同様に病院職員が施設老朽化に対して気にしている意見が多い。

・学生、大学院生は特に無いという意見が比較的多い。

・教員、職員は老朽化、耐震性、防災面、防犯面、バリアフリー化、それぞれ同程度に気になることとして挙げている。

・その他欄では建物のセキュリティが甘いことに対する不安の意見が多い。

〇湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」に活動していた人は、「建物のセキュリティに不安」を挙げる人が比較的多くみられ、「11～20年前」に活動していた人は、「避難場所・避難経路が不明」を挙げる人が比較的多くみられた。

Ⅳ-2　キャンパスに関するアンケート調査結果

設問

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

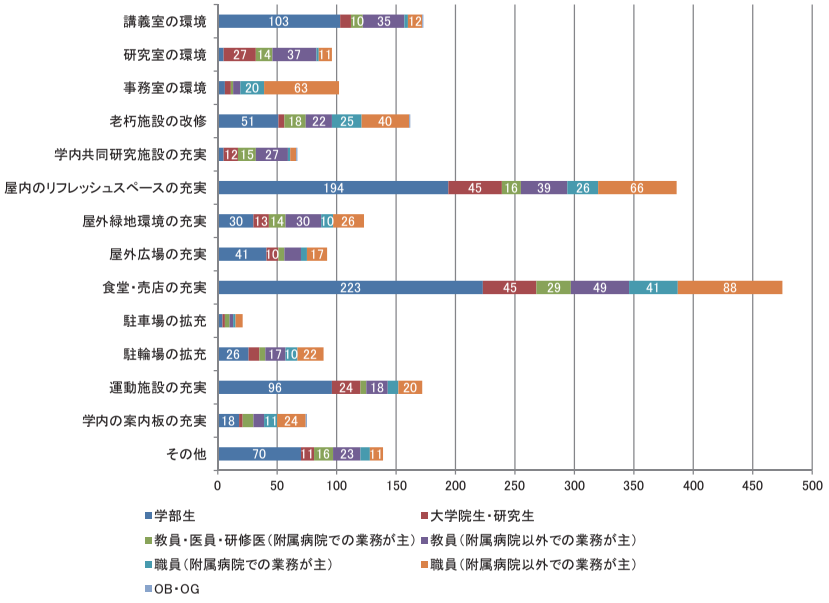
○講義室の環境　○研究室の環境　○事務室の環境　○老朽施設の改修　○学内共同研究施設の充実
○屋内のリフレッシュスペースの充実　○屋外緑地環境の充実　○屋外広場の充実　○食堂・売店の充実
○駐車場の拡充　○駐輪場の拡充　○運動施設の充実　○学内の案内板の充実　○その他＿＿＿

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 968 / 999

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　　回答実数

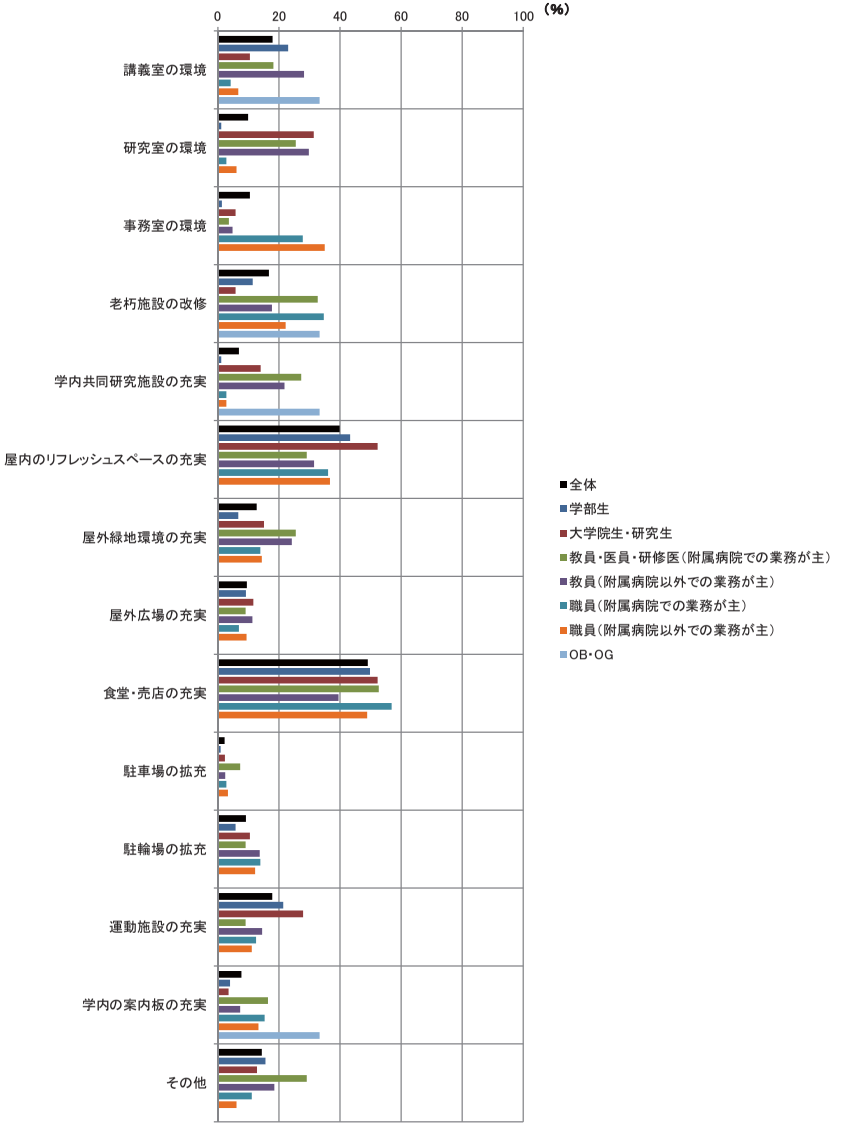
	有効回答者数	回答総数	講義室の環境	研究室の環境	事務室の環境	老朽施設の改修	学内共同研究施設の充実	屋内のリフレッシュスペースの充実	屋外緑地環境の充実	屋外広場の充実	食堂・売店の充実	駐車場の拡充	駐輪場の拡充	運動施設の充実	学内の案内板の充実	その他
全体	968	2172	173	96	102	162	67	386	123	92	475	21	89	172	75	139
学部生	448	872	103	5	6	51	5	194	30	41	223	4	26	96	18	70
大学院生・研究生	86	220	9	27	5	5	12	45	13	10	45	2	9	24	3	11
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	55	162	10	14	2	18	15	16	14	5	29	4	5	5	9	16
教員（附属病院以外での業務が主）	124	329	35	37	6	22	27	39	30	14	49	3	17	18	9	23
職員（附属病院での業務が主）	72	174	3	2	20	25	2	26	10	5	41	2	10	9	11	8
職員（附属病院以外での業務が主）	180	411	12	11	63	40	5	66	26	17	88	6	22	20	24	11
OB・OG	3	4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　　回答実数



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　　支持率（選択者数／有効回答者数）



湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・エレベーターの効率運転等の改善　21件	・雨天時移動のための屋根設置　9件
・運動施設の充実　8件	・サークル棟の充実　7件
・建物間の移動通路の改善　5件	・レストラン、学食の増設、拡張　5件

※回答が多岐にわたったため、施設面についての上位6項目を紹介します。回答内容全文は別紙をご覧ください。

Q10　回答分析

〇湯島キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・屋内のリフレッシュスペースや食堂・売店への改善要望が多く挙げられている。

・附属病院での業務が主となる教職員は老朽施設の改修を挙げる人が比較的多い。

・教員において屋外緑地環境の充実を望む人が比較的多い。

・学生は講義室、大学院生は研究室、教員は研究室、職員は事務室など、普段多くの時間を過ごす場所の環境改善を挙げる人も多い。

・その他欄では、エレベーターの待ち時間が長いことに対する改善を望む意見、雨天時の建物間移動に対して屋根の設置を望む意見が多い。

〇湯島キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」に活動していた人は、「屋内のリフレッシュスペースの充実」を挙げる人が比較的多くみられ、「11～20年前」に活動していた人は、「食堂・売店の充実」を挙げる人が比較的多くみられた。

・駿河台キャンパスについて

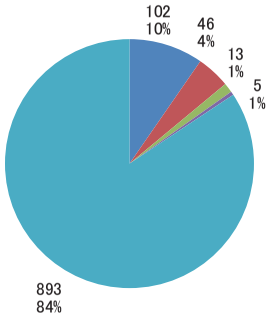
設問

Q11 「駿河台キャンパス」で活動していますか

〇活動している、時々活動している　〇以前活動していた（ 1～10年前）　〇以前活動していた（11～20年前）

〇以前活動していた（21年以上前）　〇活動したことがない

Q11 「駿河台キャンパス」で活動していますか



有効回答数 ／ 回答者数		：1059　／ 1070
■活動している、時々活動している	：	102人（10%）
■以前活動していた（ 1～10年前）	：	46人（ 4%）
■以前活動していた（11～20年前）	：	13人（ 1%）
■以前活動していた（21年以上前）	：	5人（ 1%）
■活動したことがない	：	893人（84%）

設問

Q12 あなたが駿河台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

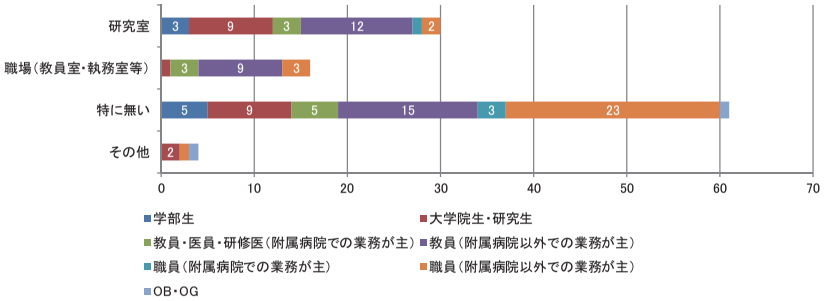
○研究室　○職場（教員室・執務室等）　○特に無い　○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 102 / 102

Q12 あなたが駿河台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　回答実数

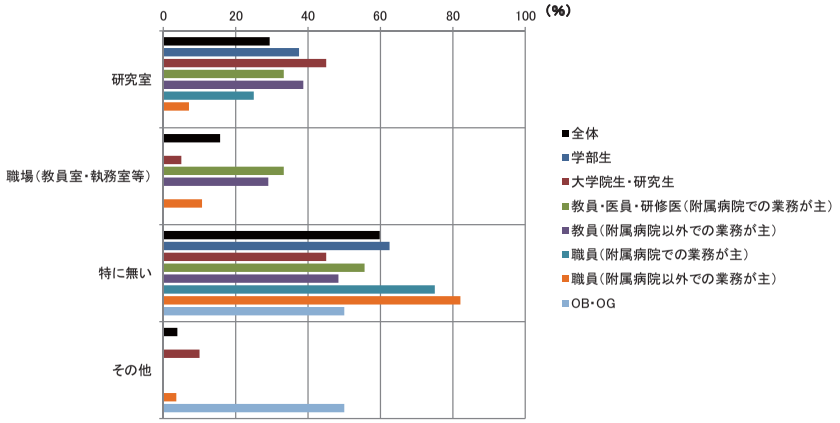
	有効回答者数	回答総数	研究室	職場（教員室・執務室等）	特に無い	その他
全体	102	111	30	16	61	4
学部生	8	8	3	0	5	0
大学院生・研究生	20	21	9	1	9	2
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	11	3	3	5	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	36	12	9	15	0
職員（附属病院での業務が主）	4	4	1	0	3	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	29	2	3	23	1
OB・OG	2	2	0	0	1	1

Q12 あなたが駿河台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q12 あなたが駿河台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



Q12 あなたが駿河台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

「その他」の内容

・植え込みや駐車場に緑がある所

Q12 回答分析

○駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・職種によらず「特に無い」という意見が多いが、学生・教員は普段多くの時間を過ごす場所である研究室や職場を挙げる人も比較的多い。

○駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「特に無い」という意見が多い。

・その他欄では、活気のある街の中にある場所そのものを気に入っているという意見もあった。

設問

Q13　あなたが駿河台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

○窓から見える湯島キャンパス　　○特に無い　　○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 ／ 回答者数 ： 101 ／ 102

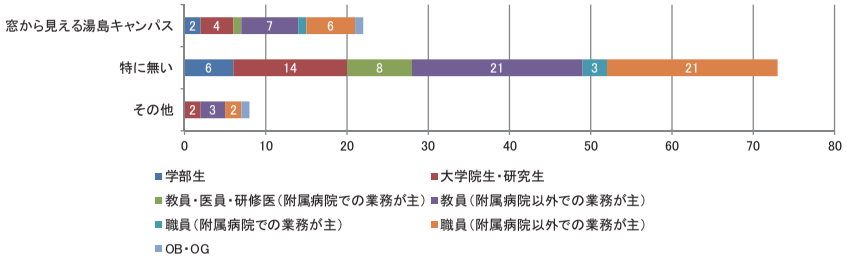
Q13　あなたが駿河台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

回答実数

	有効回答者数	回答総数	窓から見える湯島キャンパス	特に無い	その他
全体	101	103	22	73	8
学部生	8	8	2	6	0
大学院生・研究生	20	20	4	14	2
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	9	1	8	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	31	7	21	3
職員（附属病院での業務が主）	4	4	1	3	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	29	6	21	2
OB・OG	1	2	1	0	1

Q13　あなたが駿河台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

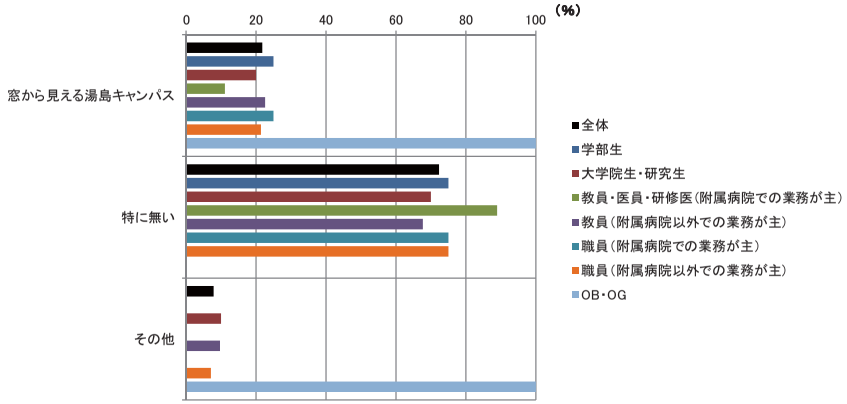
回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q13　あなたが駿河台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



Q13　あなたが駿河台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・道路沿いの並木　・耐震補強した建物　・窓から見えるプラタナス通りの緑　・順天堂大学　・ニコライ堂　・湯島聖堂
・御茶ノ水の街の風景（予備校や病院等混在して趣きがある）　・窓から見える三楽病院側道路の街路樹の緑

Q13　回答分析

○駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人
・職種によらず「特に無い」という意見が多い。

○駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人
・活動時期に関わらず、「特に無い」という意見が多い。
・その他欄では、神田川沿いの風景を挙げる意見が多い。

設問

Q14 あなたが駿河台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

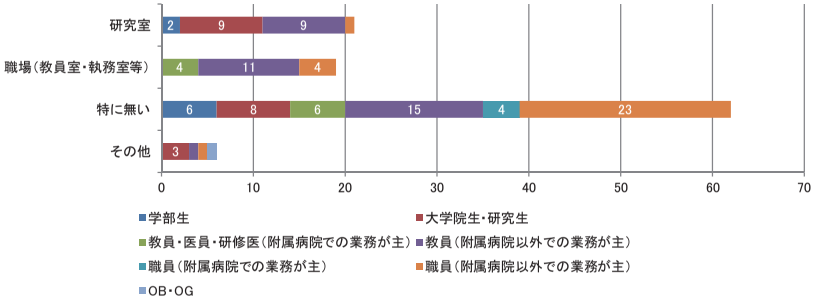
○研究室　○職場（教員室・執務室等）　○特に無い　○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 101 / 102

Q14 あなたが駿河台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）　回答実数

	有効回答者数	回答総数	研究室	職場（教員室・執務室等）	特に無い	その他
全体	101	108	21	19	62	6
学部生	8	8	2	0	6	0
大学院生・研究生	20	20	9	0	8	3
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	10	0	4	6	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	36	9	11	15	1
職員（附属病院での業務が主）	4	4	0	0	4	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	29	1	4	23	1
OB・OG	1	1	0	0	0	1

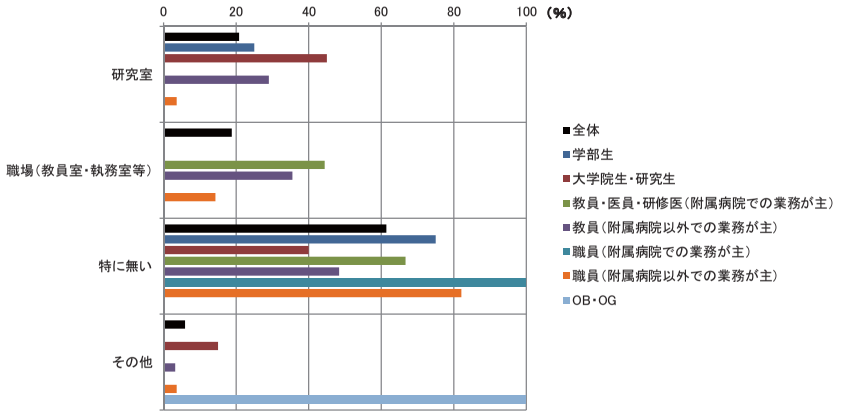
Q14 あなたが駿河台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）　回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q14 あなたが駿河台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



Q14 あなたが駿河台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

「その他」の内容

・会議室　2件　・喫煙所

Q14 回答分析

○駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・職種によらず「特に無い」という意見が多いが、学生・教員は普段多くの時間を過ごす場所である研究室や職場を挙げる人も比較的多い。

○駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「特に無い」という意見が多い。

設問

Q15　駿河台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

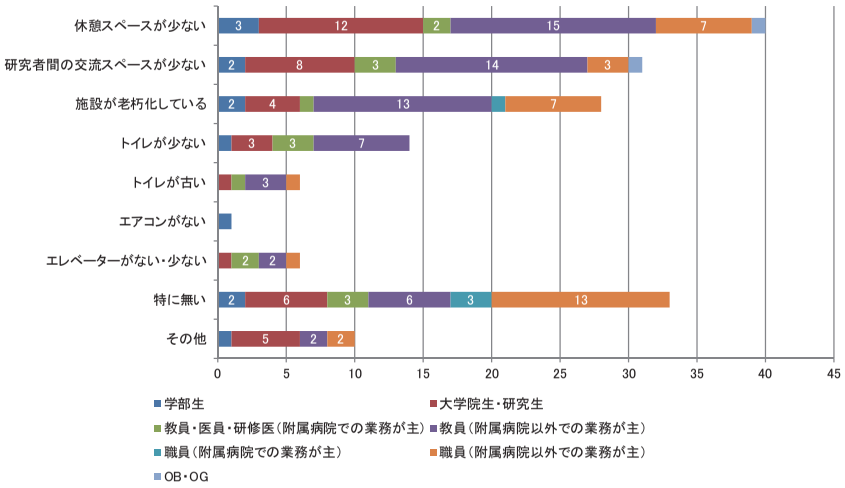
○休憩スペースが少ない　○研究者間の交流スペースが少ない　○施設が老朽化している　○トイレが少ない
○トイレが古い　○エアコンがない　○エレベーターがない・少ない　○特に無い　○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 101 / 102

Q15　駿河台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数

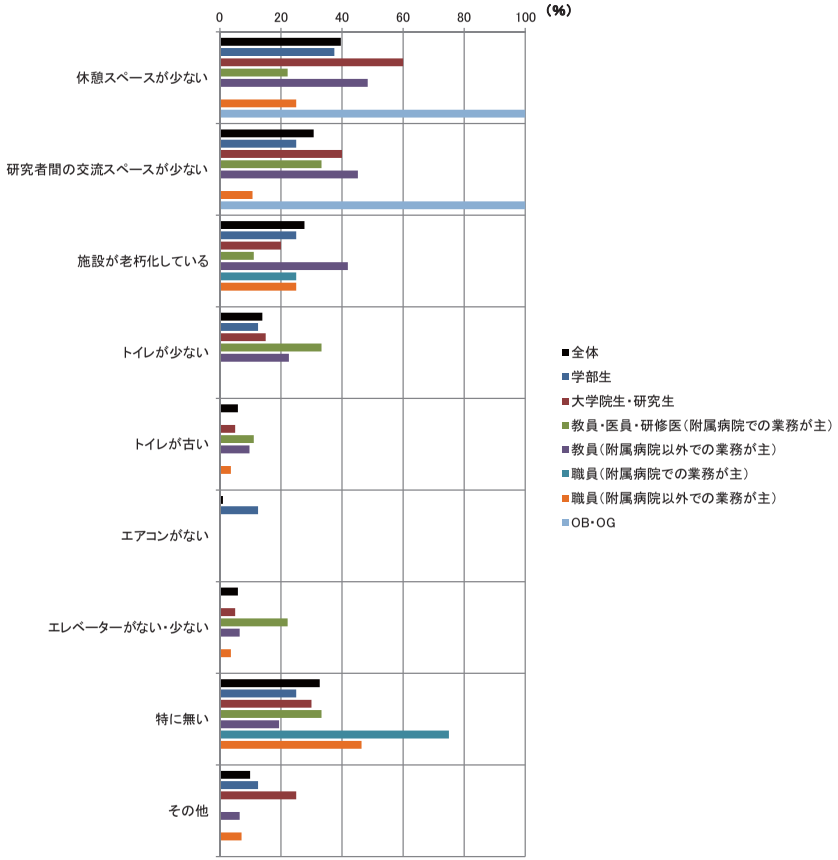
	有効回答者数	回答総数	休憩スペースが少ない	研究者間の交流スペースが少ない	施設が老朽化している	トイレが少ない	トイレが古い	エアコンがない	エレベーターがない・少ない	特に無い	その他
全体	101	169	40	31	28	14	6	1	6	33	10
学部生	8	12	3	2	2	1	0	1	0	2	1
大学院生・研究生	20	40	12	8	4	3	1	0	1	6	5
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	15	2	3	1	3	1	0	2	3	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	62	15	14	13	7	3	0	2	6	2
職員（附属病院での業務が主）	4	4	0	0	1	0	0	0	0	3	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	34	7	3	7	0	1	0	1	13	2
OB・OG	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0

Q15　駿河台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q15　駿河台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



Q15　駿河台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・同じ敷地内でどのような活動が為されているのか全くわからない。どのような人が働いているかもわからず防犯上不安になる。
・暗い　・日中から廊下が暗い　・トイレの水の流れが悪い　・トイレがよく詰まる
・湯島キャンパスから遠い　・湯島キャンパスへのアクセスが悪い
・隣の棟まで行って実験をしなければならない場合があること。更衣室がない。　・雨漏りがひどい
・研究室が非常に狭いので、食事をするスペースが他にあるとよい。学生が多い研究室に広い部屋を貸してほしい。

Q15 回答分析

○駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・職員は「特に無い」という意見が多い一方、学生・教員は「休憩スペースが少ない」や「研究者間の交流スペースが少ない」ことに不便を感じている。

○駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」に活動していた人は、「施設の老朽化」や「休憩スペースが少ない」を挙げる人が比較的多くみられ、「11～20年前」「21年以上前」に活動していた人は、「施設の老朽化」を挙げる人が比較的多くみられた。

設問

Q16 駿河台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

○施設が老朽化している ○建物の耐震性に不安 ○避難場所・避難経路が不明 ○避難経路上にロッカー等が置かれている

○建物のセキュリティに不安 ○夜間暗い箇所があり、防犯上不安 ○バリアフリー対応がなされていない箇所がある

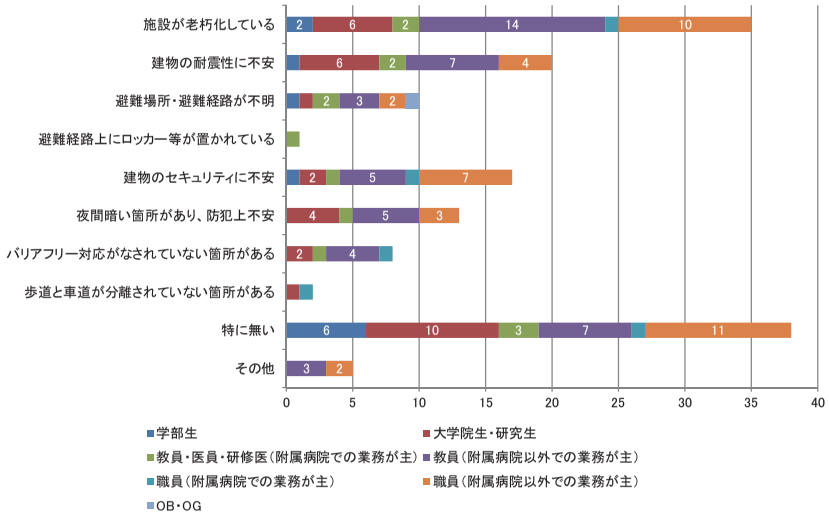
○歩道と車道が分離されていない箇所がある ○特に無い ○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 101 / 102

Q16 駿河台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可） 回答実数

	有効回答者数	回答総数	施設が老朽化している	建物の耐震性に不安	避難場所・避難経路が不明	避難経路上にロッカー等が置かれている	建物のセキュリティに不安	夜間暗い箇所があり、防犯上不安	バリアフリー対応がなされていない箇所がある	歩道と車道が分離されていない箇所がある	特に無い	その他
全体	101	149	35	20	10	1	17	13	8	2	38	5
学部生	8	11	2	1	1	0	1	0	0	0	6	0
大学院生・研究生	20	32	6	6	1	0	2	4	2	1	10	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	13	2	2	2	1	1	1	1	0	3	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	48	14	7	3	0	5	5	4	0	7	3
職員（附属病院での業務が主）	4	5	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	39	10	4	2	0	7	3	0	0	11	2
OB・OG	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

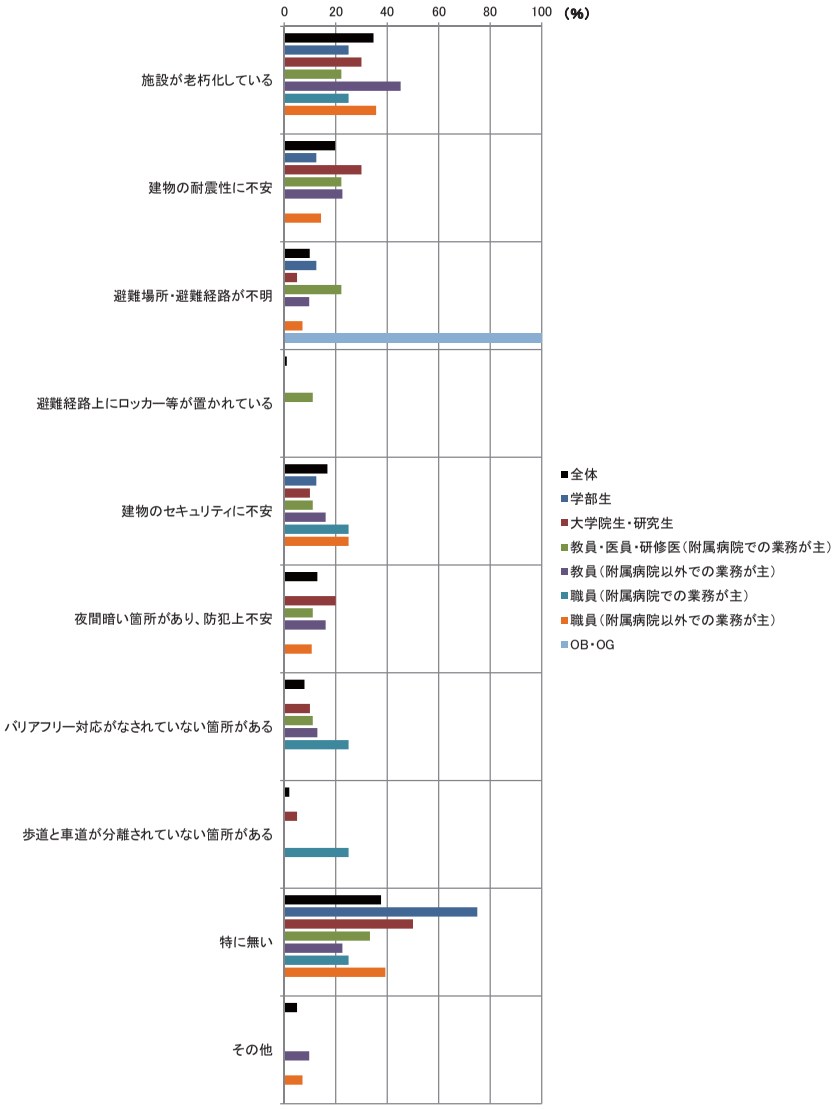
Q16 駿河台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可） 回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q16　駿河台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

支持率（選択者数／回答者数）



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q16　駿河台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・雨漏りする　・部屋の施錠がされていない　・薬品、廃液管理が徹底されていない。　・避難するべき場所がない ・出入口のドア

Q16　回答分析

〇駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・「特に無い」という意見が多い一方、「施設が老朽化している」ことが気になっている人も多い。

〇駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」「11～20年前」に活動していた人は、「施設の老朽化」を挙げる人が比較的多くみられた。

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

設問

Q17 駿河台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

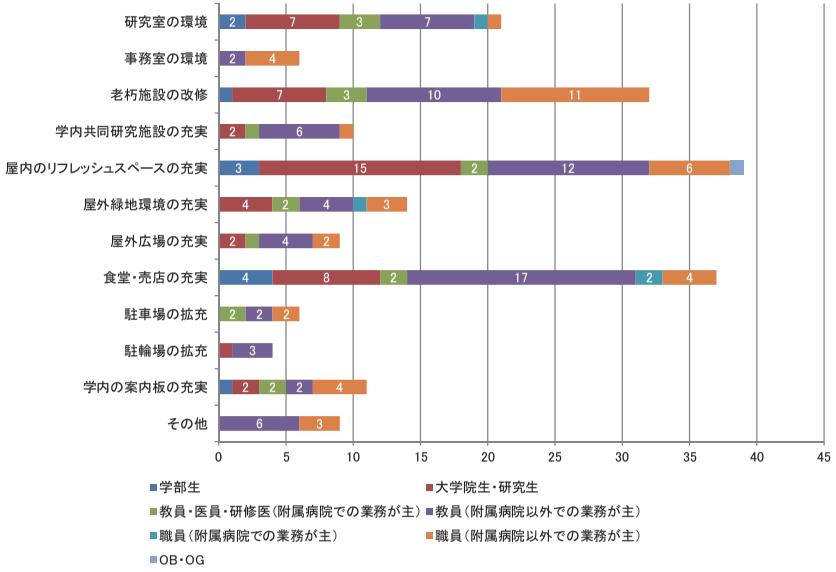
○研究室の環境　○事務室の環境　○老朽施設の改修　○学内共同研究施設の充実
○屋内のリフレッシュスペースの充実　○屋外緑地環境の充実　○屋外広場の充実　○食堂・売店の充実
○駐車場の拡充　○駐輪場の拡充　○学内の案内板の充実　○その他＿＿＿

駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 ／ 回答者数 ： 101 ／ 102

Q17 駿河台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　回答実数

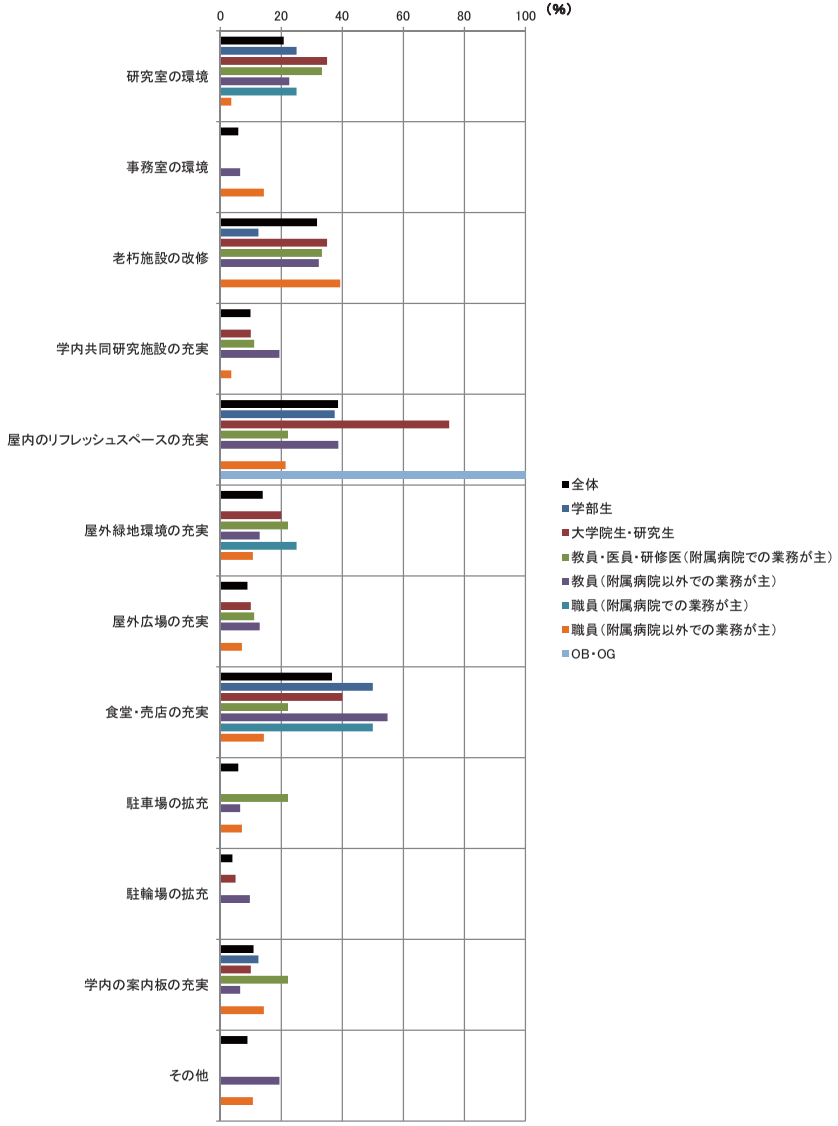
	有効回答者数	回答総数	研究室の環境	事務室の環境	老朽施設の改修	学内共同研究施設の充実	屋内のリフレッシュスペースの充実	屋外緑地環境の充実	屋外広場の充実	食堂・売店の充実	駐車場の拡充	駐輪場の拡充	学内の案内板の充実	その他
全体	101	198	21	6	32	10	39	14	9	37	6	4	11	9
学部生	8	11	2	0	1	0	3	0	0	4	0	0	1	0
大学院生・研究生	20	48	7	0	7	2	15	4	2	8	0	1	2	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	9	18	3	0	3	1	2	2	1	2	2	0	2	0
教員（附属病院以外での業務が主）	31	75	7	2	10	6	12	4	4	17	2	3	2	6
職員（附属病院での業務が主）	4	4	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	28	41	1	4	11	1	6	3	2	4	2	0	4	3
OB・OG	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

Q17 駿河台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　回答実数



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q17 駿河台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



駿河台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q17　駿河台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・特になし　3件　・女子トイレに汚物入れがない、現状は自分で購入したゴミ箱を置いている
・生材研と難研に屋根付き渡り廊下（2階）が欲しい　・建物内が陰圧のためか、換気扇から異臭が出てくる　・防音　・出入口ドア
・湯島キャンパスからのアクセス　・更衣室があった方がいいと思います　・薬品、廃液管理を徹底した方がいいと思います。

Q17　回答分析

〇駿河台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・屋内のリフレッシュスペースの充実や食堂・売店の充実を挙げる人が比較的多い。

〇駿河台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

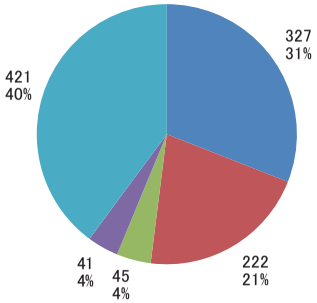
・活動時期に関わらず、「施設の老朽化」を挙げる人が比較的多くみられた。

・国府台キャンパスについて

設問

Q18「国府台キャンパス」で活動していますか
〇活動している、時々活動している　〇以前活動していた（　1～10年前）　〇以前活動していた（11～20年前）
〇以前活動していた（21年以上前）　〇活動したことがない

Q18「国府台キャンパス」で活動していますか



有効回答数　/　回答者数	:1056　/　1070
■活動している、時々活動している	:　327人（31%）
■以前活動していた（　1～10年前）	:　222人（21%）
■以前活動していた（11～20年前）	:　45人（　4%）
■以前活動していた（21年以上前）	:　41人（　4%）
■活動したことがない	:　421人（40%）

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

設問

Q19 あなたが国府台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

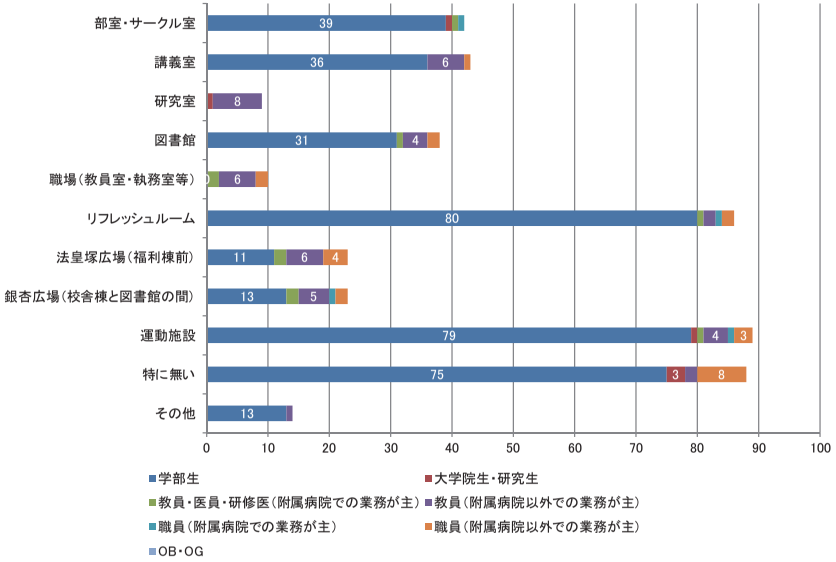
○部室・サークル室　○講義室　○研究室　○図書館　○職場（教員室・執務室等）
○リフレッシュルーム（談話室・ラウンジ）　○法皇塚広場（福利棟前）　○銀杏広場（校舎棟と図書館の間）
○運動施設（体育館・武道館・グラウンド・テニスコート・プール等）　○特に無い　○その他＿＿＿

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 ／ 回答者数 ： 323 ／ 327

Q19 あなたが国府台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　回答実数

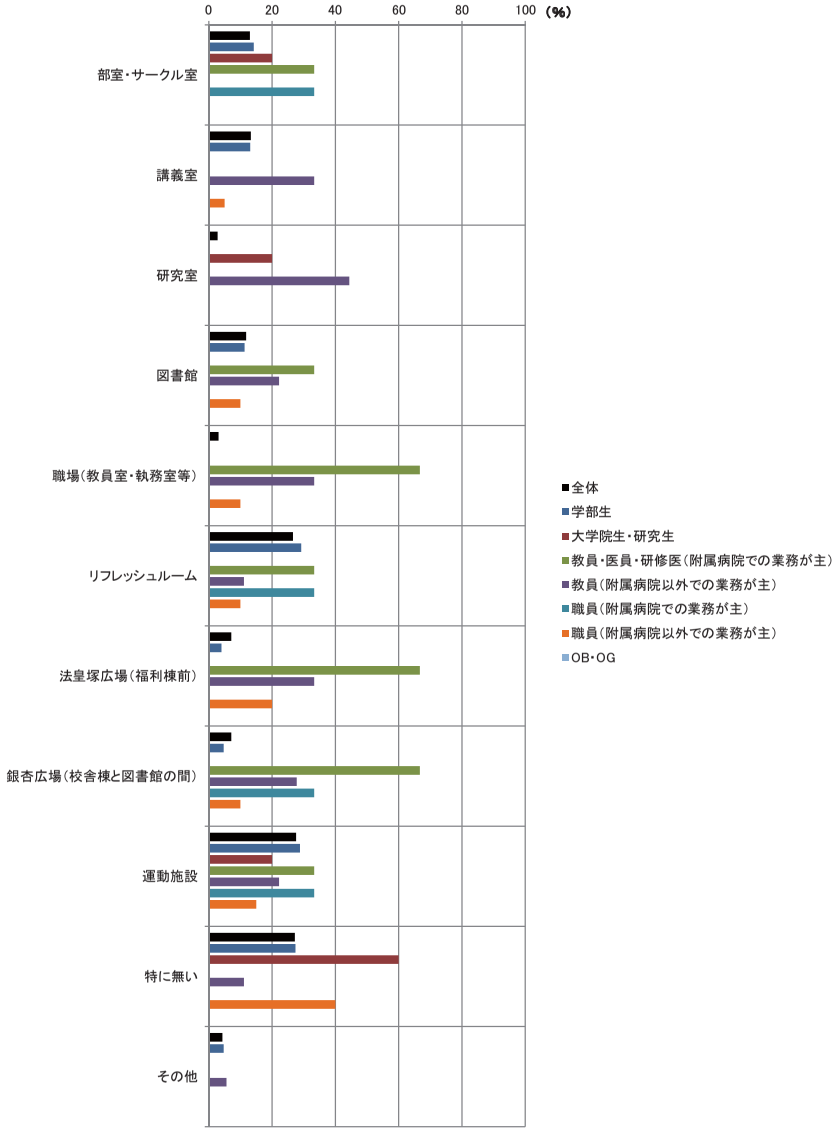
	有効回答者数	回答総数	部室・サークル室	講義室	研究室	図書館	職場（教員室・執務室等）	リフレッシュルーム	法皇塚広場（福利棟前）	銀杏広場（校舎棟と図書館の間）	運動施設	特に無い	その他
全体	323	465	42	43	9	38	10	86	23	23	89	88	14
学部生	274	377	39	36	0	31	0	80	11	13	79	75	13
大学院生・研究生	5	6	1	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	10	1	0	0	1	2	1	2	2	1	0	0
教員（附属病院以外での業務が主）	18	44	0	6	8	4	6	2	6	5	4	2	1
職員（附属病院での業務が主）	3	4	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	20	24	0	1	0	2	2	2	4	2	3	8	0
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q19 あなたが国府台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q19 あなたが国府台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q19　あなたが国府台キャンパスで気に入っている場所はどこですか（複数回答可）

「その他」の内容

・里見寮　9件　・古墳　2件　・昔あった食堂

Q19　回答分析

○国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「リフレッシュルーム」や「運動施設」を挙げる人が多い。

・その他欄では、「里見寮」を挙げる意見が多い。

○国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「運動施設」を挙げる人が比較的多くみられた。

設問

Q20　あなたが国府台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

○法皇塚広場（福利棟前）　○銀杏広場（校舎棟と図書館の間）　○正門附近

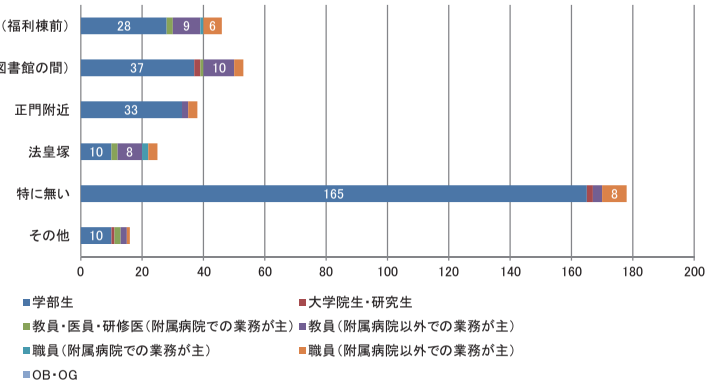
○法皇塚　○特に無い　○その他＿＿＿

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　有効回答者数 / 回答者数 ： 320 / 327

Q20　あなたが国府台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）　回答実数

	有効回答者数	回答総数	法皇塚広場（福利棟前）	銀杏広場（校舎棟と図書館の間）	正門附近	法皇塚	特に無い	その他
全体	320	356	46	53	38	25	178	16
学部生	271	283	28	37	33	10	165	10
大学院生・研究生	5	5	0	2	0	0	2	1
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	7	2	1	0	2	0	2
教員（附属病院以外での業務が主）	18	34	9	10	2	8	3	2
職員（附属病院での業務が主）	3	3	1	0	0	2	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	20	24	6	3	3	3	8	1
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0

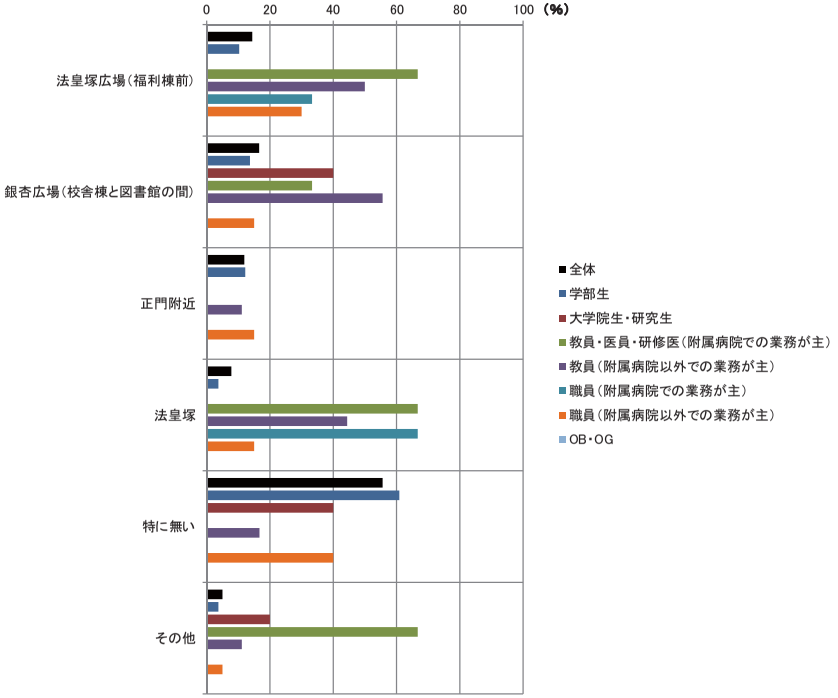
Q20　あなたが国府台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q20 あなたが国府台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

支持率（選択者数／回答者数）



Q20 あなたが国府台キャンパス内で見ることのできる風景や建物で印象深いものを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・ヒポクラテスホール　3件　・里見寮　3件　・夜のヒポクラテスホール　・グランド　・富士山とスカイツリー　・春の桜　・ファミマ　・空

Q20 回答分析

○国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「特に無い」という意見が多数だが、教職員からは各広場が印象深いとの意見もある。

○国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「特に無い」という意見が多数だが、銀杏広場を挙げる人も比較的多い。

・その他欄では、樹木（桜）という意見もあった。

設問

Q21 あなたが国府台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

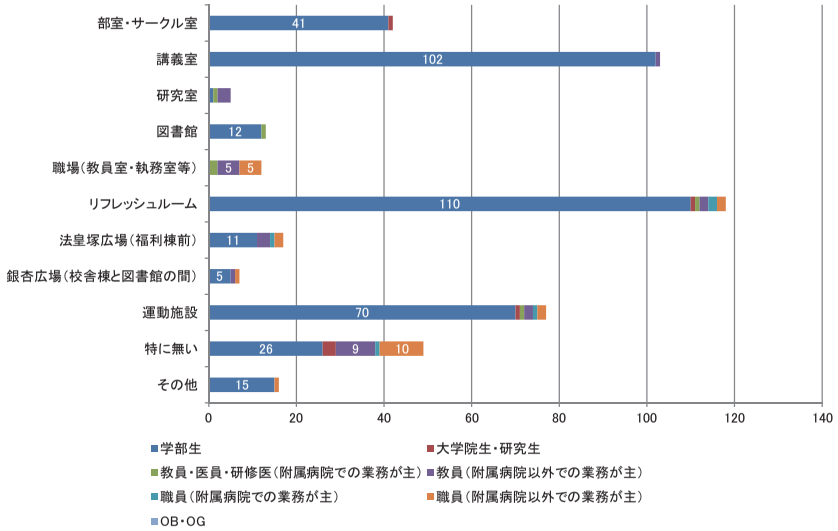
○部室・サークル室　○講義室　○研究室　○図書館　○職場（教員室・執務室等）
○リフレッシュルーム（談話室・ラウンジ）　○法皇塚広場（福利棟前）　○銀杏広場（校舎棟と図書館の間）
○運動施設（体育館・武道館・グラウンド・テニスコート・プール等）　○特に無い　○その他＿＿＿

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 ／ 回答者数 ： 320 ／ 324

Q21 あなたが国府台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）　回答実数

	有効回答者数	回答総数	部室・サークル室	講義室	研究室	図書館	職場（教員室・執務室等）	リフレッシュルーム	法皇塚広場（福利棟前）	銀杏広場（校舎棟と図書館の間）	運動施設	特に無い	その他
全体	324	459	42	103	5	13	12	118	17	7	77	49	16
学部生	275	393	41	102	1	12	0	110	11	5	70	26	15
大学院生・研究生	5	6	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	6	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0
教員（附属病院以外での業務が主）	18	26	0	1	3	0	5	2	3	1	2	9	0
職員（附属病院での業務が主）	3	5	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0
職員（附属病院以外での業務が主）	20	23	0	0	0	0	5	2	2	1	2	10	1
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

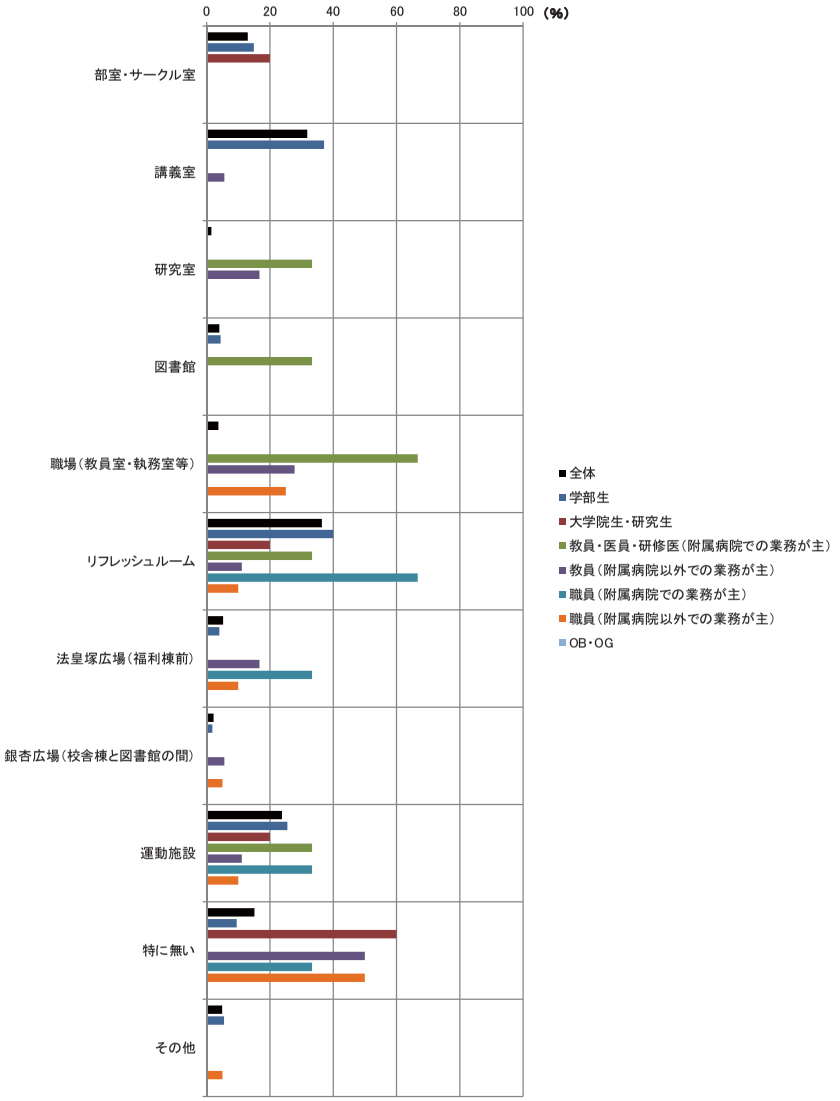
Q21 あなたが国府台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q21　あなたが国府台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q21　あなたが国府台キャンパスで友人や同僚と集まって過ごす憩いの場はどこですか（複数回答可）

「その他」の内容

・里見寮　8件　・シャン・ドゥコーズリーの下　・保健管理センターの前　・保健管理センター前のベンチ　・12 番教室　・喫煙所

Q21　回答分析

〇国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「講義室」「リフレッシュルーム」「運動施設」という意見が多数を占める。

・教職員からは「特に無い」の意見が比較的多い。

〇国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」「11～20年前」に活動していた人は、「リフレッシュルーム」を挙げる人が多い。

・「21年以上前」に活動していた人は、「特に無い」という意見が多数だった。

・その他欄では昔の食堂を挙げる意見もあった。

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

設問

Q22 国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

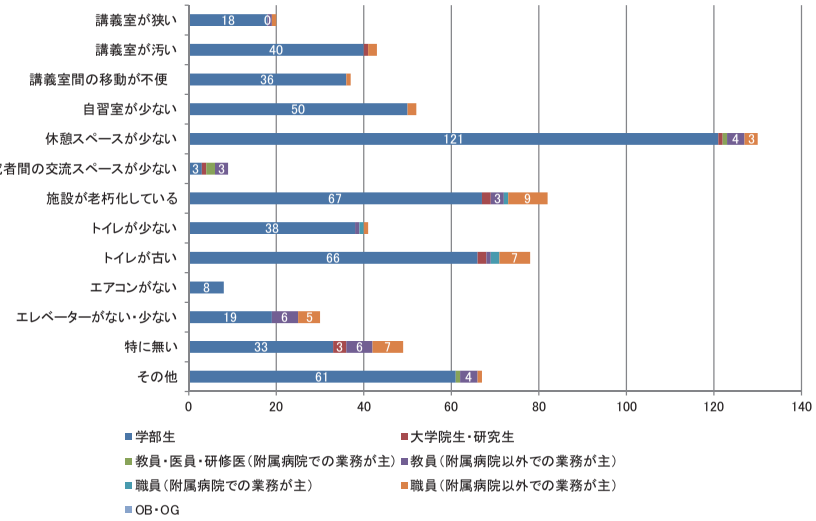
○講義室が狭い　○講義室が汚い　○講義室間の移動が不便　○自習室が少ない　○休憩スペースが少ない
○研究者間の交流スペースが少ない　○施設が老朽化している　○トイレが少ない　○トイレが古い
○エアコンがない　○エレベーターがない・少ない　○特に無い　○その他＿＿＿

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 320 / 324

Q22 国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数

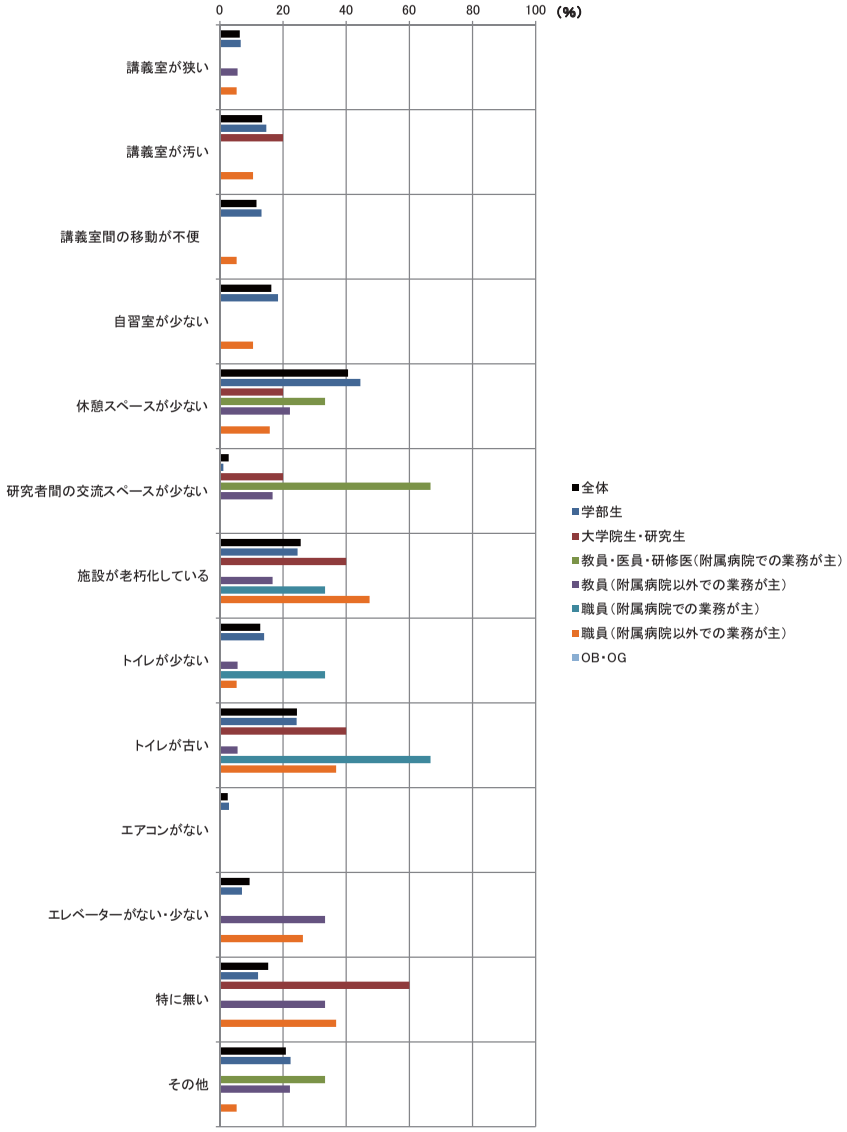
	有効回答者数	回答総数	講義室が狭い	講義室が汚い	講義室間の移動が不便	自習室が少ない	休憩スペースが少ない	研究者間の交流スペースが少ない	施設が老朽化している	トイレが少ない	トイレが古い	エアコンがない	エレベーターがない・少ない	特に無い	その他
全体	320	646	20	43	37	52	130	9	82	41	78	8	30	49	67
学部生	272	560	18	40	36	50	121	3	67	38	66	8	19	33	61
大学院生・研究生	5	10	0	1	0	0	1	1	2	0	2	0	0	3	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	4	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1
教員（附属病院以外での業務が主）	18	29	1	0	0	0	4	3	3	1	1	0	6	6	4
職員（附属病院での業務が主）	3	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	19	39	1	2	1	2	3	0	9	1	7	0	5	7	1
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q22 国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q22 国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q22　国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・運動施設への不満　29件	・食堂（学食）がない　18件
・トイレへの不満　6件	・空調への不満　4件
・立地が悪い（駅から遠い）　4件	・ロッカーが汚い　3件

※回答が多岐にわたったため、施設面についての上位6項目を紹介します。回答内容全文は別紙をご覧ください。

Q22　回答分析

〇国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「休憩スペースが少ない」「施設が老朽化している」「トイレが古い」という意見が多数を占める。

〇国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」に活動していた人は、「施設が老朽化している」「トイレが古い」を挙げる人が多い。

・「11～20年前」「21年以上前」に活動していた人は、「施設が老朽化している」という意見が比較的多数だった。

・その他欄では駅から遠いことを挙げる意見が多い。

設問

Q23　国府台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

〇施設が老朽化している　〇建物の耐震性に不安　〇避難場所・避難経路が不明

〇避難経路上にロッカー等が置かれている　〇建物のセキュリティに不安　〇夜間暗い箇所があり、防犯上不安

〇バリアフリー対応がなされていない箇所がある　〇歩道と車道が分離されていない箇所がある

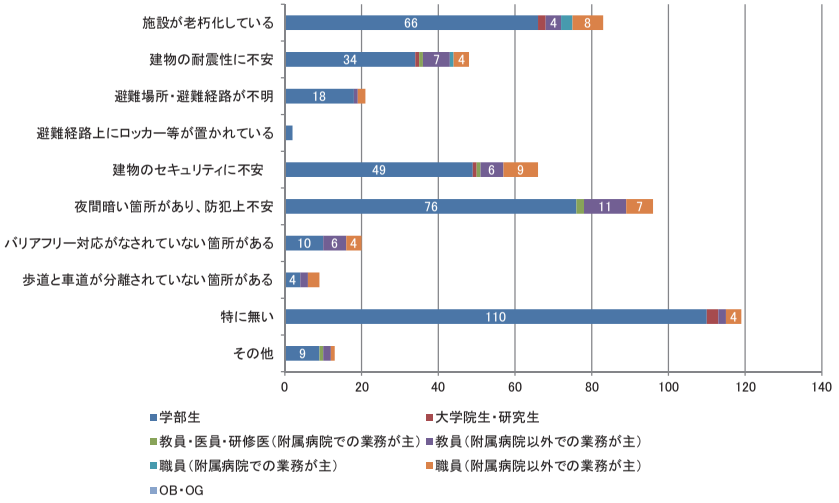
〇特に無い　〇その他

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 315 / 324

Q23　国府台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）　回答実数

	有効回答者数	回答総数	施設が老朽化している	建物の耐震性に不安	避難場所・避難経路が不明	避難経路上にロッカー等が置かれている	建物のセキュリティに不安	夜間暗い箇所があり、防犯上不安	バリアフリー対応がなされていない箇所がある	歩道と車道が分離されていない箇所がある	特に無い	その他
全体	315	477	83	48	21	2	66	96	20	9	119	13
学部生	266	378	66	34	18	2	49	76	10	4	110	9
大学院生・研究生	5	7	2	1	0	0	1	0	0	0	3	0
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	5	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1
教員（附属病院以外での業務が主）	18	41	4	7	1	0	6	11	6	2	2	2
職員（附属病院での業務が主）	3	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	20	42	8	4	2	0	9	7	4	3	4	1
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

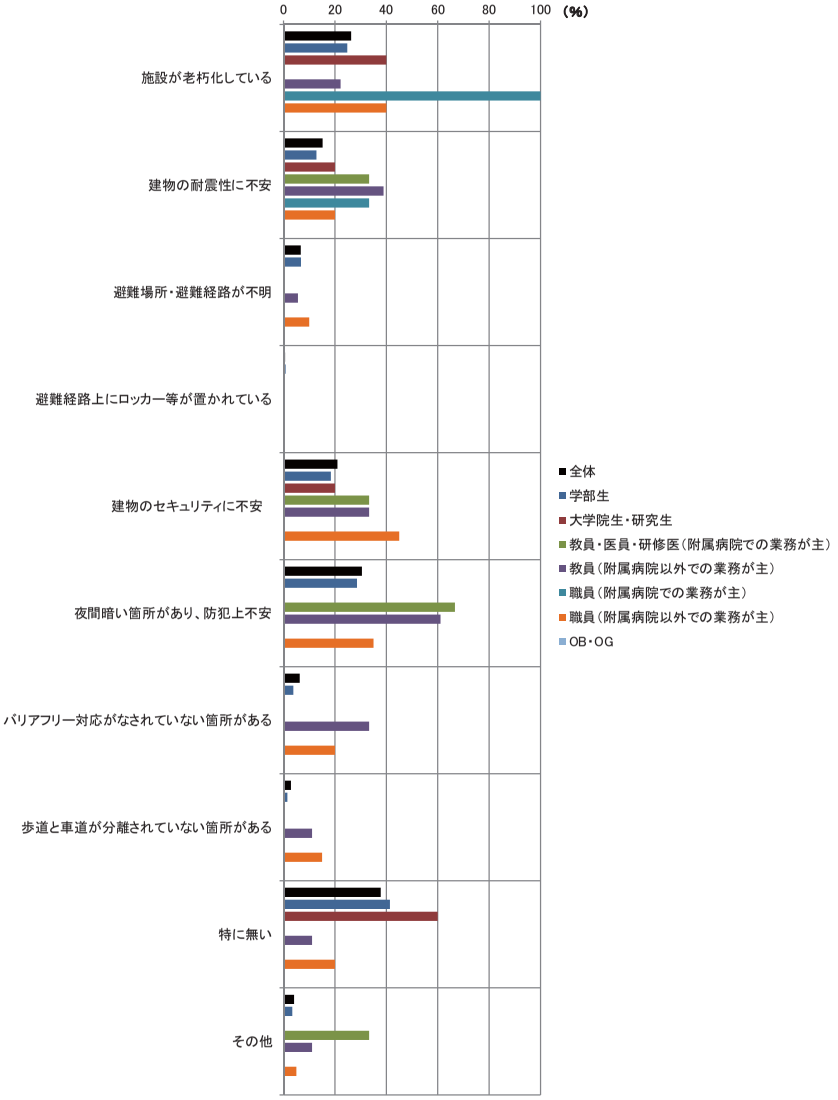
Q23　国府台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q23 国府台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

支持率（選択者数／有効回答者数）



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q23 国府台キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・一般人が自由に出入りできてしまう　・グラウンドが土で固く、外傷・重傷事故が起こるリスクが高い、砂埃で近隣に迷惑
・管理研究棟にエレベター設備がない　・エレベータが無い建物があり障害者に優しくない。　・閉門時間が遅い　・虫が多い
・部室棟が老朽化し、扉の立てつけが悪く鍵がない　・トイレが突然消灯する　・里見寮が危ない　・ロッカーがきたない
・バス停に行く時に横断歩道までが遠くて、校門前の道路を横切ることがある。

Q23 回答分析

○国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「特に無い」という意見が多数であったが、「夜間暗い場所があり、防犯上不安」や「施設が老朽化している」という意見も多い。

○国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・「1～10年前」「11～20年前」に活動していた人は、「夜間暗い場所があり、防犯上不安」という意見が多い。
・「21年以上前」に活動していた人は、「建物のセキュリティに不安」があるという意見が多い。

設問

Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

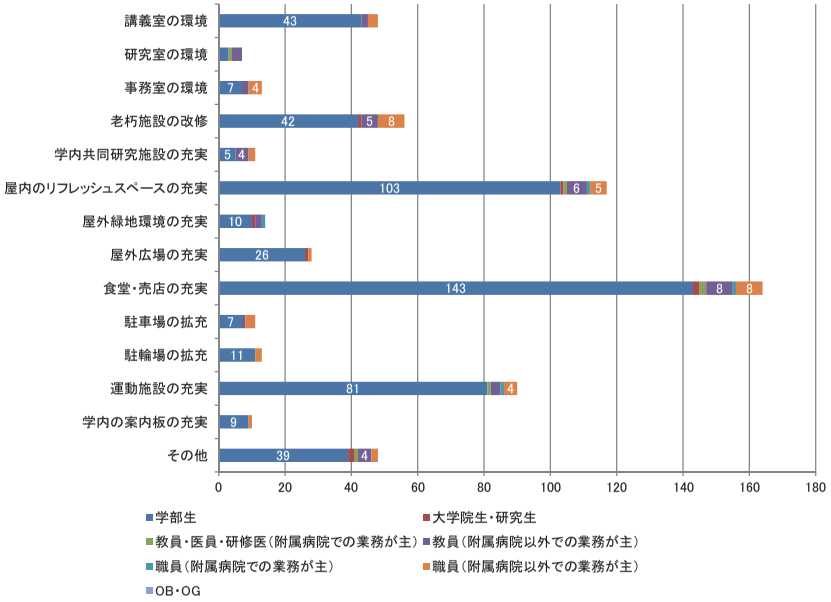
○講義室の環境　○研究室の環境　○事務室の環境　○老朽施設の改修　○学内共同研究施設の充実
○屋内のリフレッシュスペースの充実　○屋外緑地環境の充実　○屋外広場の充実　○食堂・売店の充実
○駐車場の拡充　○駐輪場の拡充　○運動施設の充実　○学内の案内板の充実　○その他＿＿＿

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答　　有効回答者数 / 回答者数 ： 318 / 324

Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　回答実数

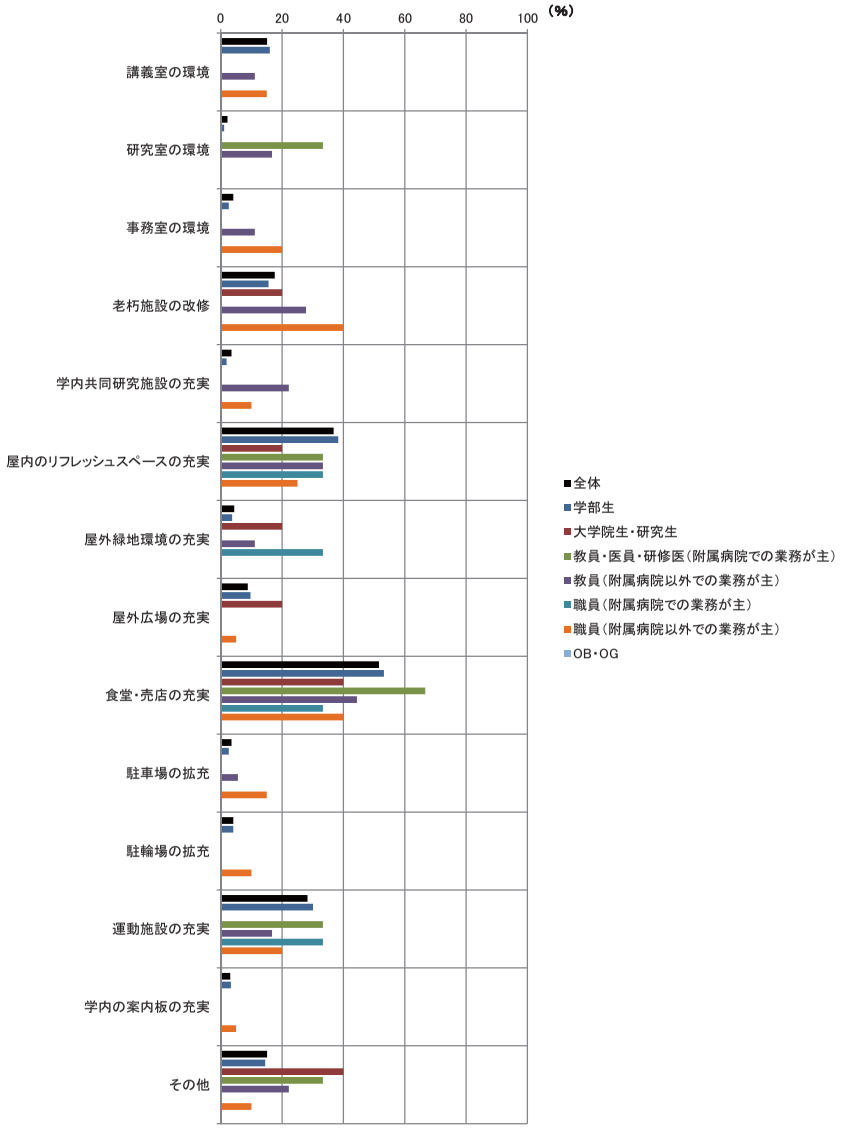
	有効回答者数	回答総数	講義室の環境	研究室の環境	事務室の環境	老朽施設の改修	学内共同研究施設の充実	屋内のリフレッシュスペースの充実	屋外緑地環境の充実	屋外広場の充実	食堂・売店の充実	駐車場の拡充	駐輪場の拡充	運動施設の充実	学内の案内板の充実	その他
全体	318	630	48	7	13	56	11	117	14	28	164	11	13	90	10	48
学部生	269	529	43	3	7	42	5	103	10	26	143	7	11	81	9	39
大学院生・研究生	5	8	0	0	0	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	2
教員・医員・研修医（附属病院での業務が主）	3	6	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	1
教員（附属病院以外での業務が主）	18	40	2	3	2	5	4	6	2	0	8	1	0	3	0	4
職員（附属病院での業務が主）	3	4	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0
職員（附属病院以外での業務が主）	20	43	3	0	4	8	2	5	0	1	8	3	2	4	1	2
OB・OG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　回答実数



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）　支持率（選択者数／有効回答者数）



国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・テニスコートを全面人工クレーにしてほしい　15件	・グラウンドを芝生化、ナイター化してほしい　10件
・トイレを改修してほしい　4件	・食堂を設置してほしい　5件
・ロッカーが汚い　3件	・キャンパス内が暗いので明るくしてほしい　3件

※回答が多岐にわたったため、施設面についての上位6項目を紹介します。回答内容全文は別紙をご覧ください。

Q24　回答分析

〇国府台キャンパスにおいて「活動している、時々活動している」を選択した人

・回答者の大半を占める学生においては、「食堂・売店の充実」や「屋内のリフレッシュスペースの充実」を求める人が多い。

・教職員は、「老朽施設の改修」や「食堂・売店の充実」を挙げる人が多い。

〇国府台キャンパスにおいて「以前活動していた」を選択した人

・活動時期に関わらず、「食堂・売店の充実」への意見が多数を占める。

設問

Q25　キャンパスの建物や景観、設備などについて、要望・意見を自由に記述ください

別紙　自由記述欄の回答結果

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q8　湯島キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・水飲み機がないこと、宿泊場所がないこと（試験前は夜中に談話室が大混雑）
・狭い
・5号館の男性トイレは外から見えてしまう箇所がある
・運動できる施設をもっと充実させて頂きたいです。
・雨の日、丸ノ内線から傘を差さずに構内に入れない（あと少し屋根があれば or 郵便局脇の丸ノ内線の出口？の開放）
・バリアフリーが部分的にしか実現されていない
・経路がわかりにくく、外部の客を案内しにくい。大学のキャンパスらしい概観に乏しい。キャンパスが狭い。
・仕方がないが、医学、歯学以外での図書館の本の少なさ
・M&D タワーと3号館の行き来。M&D での行き先が全体にわかりづらい
・全館空調の建物では、エアコンの時間が限られている。
・2 階の鈴木講堂の裏のラウンジにおいて、部活動を行っている団体があり、大声で談笑したり、大人数で占拠されるため昼食をとれない場合がある。ラウンジを増やす又は、ラウンジでの部活動を禁止してほしい。
・グラウンドやコート等、運動施設がない。
・wifi がない
・雨に濡れないで全ての建物に行き来出来ない。?立地的に坂が多く、歯学部は基本的に休日診療を行っていないためか入口の場所がわかりづらく、患者さまにとってはかかりづらい病院だと思う。
・M&D タワー各階女性トイレの手乾燥機が、3.11 以来使用不可になったままで、大変不便をしています。トイレロールで代用するのは不合理で不衛生です。
・トイレのハンドドライヤーがあるのに使わせない。トイレにゴミ箱がない。
・教育・研究施設は問題ないと思います。病院が老朽化・汚い・統一感がないのが気になります。
・とにかく講義室と廊下が汚い。研究室の清掃は自分たちで、ということかもしれないが、可能なら清掃業者を入れて研究時間を確保させてほしい。雑務が多すぎる。
・喫煙所が狭い
・M&D タワーと 1 号館や 5 号館の行き来が不便。遠回りかつ、雨の日のルートがない。
・お客様が来られたときのちょっとした待ち合わせ・打合せ場所が少ない
・病院以外の案内が不足。建物のつながり方が複雑。
・医学部附属病院と MD タワーの空中廊下を使えないこと。（学部生にも使えるようにして欲しい。）
・様々な建物間を雨に濡れずに行き来できる通路が無い。
・M&D タワーから 1 号館に荷物を運ぶ際、平坦な通路がない上に石畳のため、台車の移動にきわめて不便。
・低層階にお客さんを案内できるレストランがない。セブンイレブンもアクセスがよくない
・講義室が少ない。
・トイレが古すぎ。男女が一階ごとなどひどい。エレベータの移動に時間を取られすぎ業務に支障をきたすレベル。歯学部附属病院。

・生協の食堂が狭い。
・3 号館の廊下に空調がない
・エレベーターが少ないというか、どこにいるのかよくわからなくて不便です。
・建物間の行き来が制限がある
・ウォシュレットが少ない、図書館が遠くなった（自習室が1号館付近に欲しい）
・100 名以上入る広めの講義室が少ない。予約が大変。
・雨天の際に建物間の移動が屋根がないので困る。とくにセブンやスタバへの移動
・大学院生の休憩場所が少ない
・10 号館の喫煙スペースがひどく汚い、臭い
・講義室が使いにくい
・24 時間のシャワールーム
・エレベータ待ち時間が長く混雑する、仕事効率がとても悪い
・歯学部付属病院から図書館へのアクセス
・生協の売店が 5 号館地下にあり行きずらいのでもっと動線の良い行きやすい場所にあってほしい。弁当販売場所や生協を M&D タワーや 3 号館にも増やしてほしい。
・食堂が小さい、値段が高い
・M&D タワー　トイレの　ハンドドライヤーが未だに使えない（震災以来？）
・エレベーター内の空調がないので朝汗だくになります
・食堂が少なく競争もないためサービスも悪い
・歯学科生のみ各学年にリフレッシュルームが与えられていない
・食堂の営業終了時間が早すぎる。
・教室内に空調のスイッチがなく、教室内で冷暖房の調節のできない教室がある（MD タワー2 階共用講義室など）。そのような教室では寒かったり暑かったりしても、教務課等に相談して中央の制御で温度調整してもらうしかなく、とても不快。特に冬場では十分に暖房が効いておらず、寒さに震えながら講義を受けなければいけないこともあった。そのようなときでも教室内のスイッチ操作で教室を暖かくできないのはとても困る。
・差別的に不便
・研究・実習などで終電を逃してしまったときに学内に泊まる施設がない。
・職員のみの休憩スペース
・MD タワーから 1 号館への学内便を遠慮するよう求められているところ
・18 時に 3 号館北口が閉まる、図書館の情報検索室が講義中の時に情報検索できるパソコンがない
・清掃が不十分
・エレベーターがあるのに節電を理由に時々止めているが、節電効果がないことは既に知られていること。
・全館放送が廊下にしか入らない。患者と職員との導線がわかれていない。10 号館への渡り廊下が不便なうえに寒いし雨に濡れる。研修会や学会で使える部屋が少ない。
・ロッカーが小さい
・フィットネスルームの場所が奥まっていて行きづらい。内部も閉塞感がある。
・講義室の形（縦に長すぎる　横に広すぎる）　自然（緑）のあるキャンパスが少ない　MDタワー暗い
・外で休憩したり、時間を過ごすスペース、ベンチなどの環境が少ない。

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

・導線が考えられていない建物配置及び通路、エレベーターの設定（どの階にいるかわからない、上層階用と低層階用が分かれておらず待ち時間が長い）
・3 号館が安普請（すきま風、下水の雑音など）
・医学部付属病院のエレベーターがなかなか来ない。自転車置き場に他大の自転車が目立つ。邪魔な場所に駐輪している人がいる
・100 名超の講義室の確保が難しい
・駐車場。土日深夜は周辺パーキング同様 1 時間 100 円程度にして欲しいです。
・M&D タワー・医学部附属病院間に屋根がない
・講義室が縦長で、後ろの座席が白板から遠いため、講義を受けづらい（3 号館 18 階 第 1 講義室）
・M&D タワーと医学部附属病院の連絡が不便
・自動販売機が少ない
・3号館の廊下にエアコンがないので夏冬に研究室内との温度差が激しく大いにストレスを感じる。
・M&D タワーが全体的に暗い
・講義室の数が少ない
・希望する運動・スポーツ（水泳、テニスなど）をする施設が少ない、国際交流を行いやすい場所が少ない
・屋外で過ごせる場所が少ない
・M&D タワーや3号館での、のぼりくだりにが時間がかかりすぎる。EVの運行に工夫が必要
・基本的に休み時間に食堂が利用できない
・屋外のスペースが狭い。建物が密接していて息苦しさを感じる。
・歯学部の当直医のシャワーが1つしかない
・掃除が甘い
・駅までのアクセス 郵便局の近くの扉を開放していただきたい
・動線計画が成されていない。改修時におけるバッファの大幅な不足。
・建物間の移動が外を経由する必要がある
・雨が降っているとき、傘がないと行けないところがある
・1 号館・5 号館と病院との間に屋根が無い。
・構内に段差が多い。建物の1階の位置がバラバラ。
・雨が降っている際に建物間を移動する際に雨に濡れる、足も濡れる。病院を通り抜けさせてくれないならせめて屋根を作って欲しい。
・3号館上階トイレの温水の入る時期が遅い。3号館の冬場のトイレが凍えそう。
・M&D タワーのエレベーターの動きが悪い。節電の問題ではなく、動きに関するエレベーター設定が悪く、混雑時にはエレベーターを待つだけで10分という事も珍しくない。
・教官が相談等のために気楽に集まれる部屋がない。会議室が遊んでいる（不便な点ではない）。
・案内のポスターなどが貼りっぱなしで、美しくない。
・不法駐輪が多い、エレベータが来ない
・MD タワーのエレベーターがなかなか来ない。門近辺大切な動線に無駄な上降がある。食事の場所が生協以外活かされていない。セブンイレブンが外になったので大変不便。3 号館エレベータの所に何階かの表示がないので不便。MD タワーに雨に濡れずに行けるように 1 階歩行者用のスペースを考えてほしい。

・一部汚い、風紀が乱れている
・エレベーターの階表示がないので今何階にいるのか分からない
・車の動線が危険、特に3号館周囲の車の出入り
・体育館が狭く、雨漏りしている
・セブンイレブンが狭すぎて並ぶのに苦労する。庭園に自動販売機がない。体育館が狭い。
・大学らしいキャンパスがない
・トイレに手の乾燥機がない
・5 号館と 3 号館・MD タワーの接続が悪い
・ワイヤレスランに接続しにくい（電波が弱い）
・広い談話室があればよいと思います。学生や先生が息抜きに過ごせる場で、飲食可でディベートにも使えるような場所があると良い。
・建物のスペースが狭い
・会議室等が少ない
・雨の時に、濡れずに各建物間の移動はできるが、移動できる人が限定されていること、導線が複雑なことが不便
・気軽に使える打ち合わせスペースが欲しい
・3号館 3 階、M＆Dタワー3 階、医学部附属病院 2 階の渡り廊下が階段になっている。スロープに改修してもらいたい。
・wifi を利用できる場所が限られており、また接続が悪いこと。学生の居場所が少ない点。
・食堂が狭い
・大学院生のスペースが不足している
・エレベーターの待ち時間が長い、学生向けの休憩・歓談スペースが少ない
・食堂が小さい。明らかにキャパシティオーバー。
・大きな講義室の数が少ない
・大型の講義室が少ない
・喫煙所
・構造が複雑でわかりにくい。移動の際アップダウンが多い。
・セミナー室の番号と階層の関係がわかりづらい
・講義室の数が少ない
・MD タワーのエレベーターが、節電のためなのか、効率的に稼働していないと感じる
・勉強する場所が図書館以外にもほしい。みんなで集まって勉強できるところ
・外の騒音が大きく窓をおけると電話ができない、エアコンの効きが悪い、夏暑く、冬寒い
・所属部署によって個人ロッカーの有無、使いやすさに差がありすぎる。
・食堂が狭い
・喫煙所が 1 箇所しかないこと
・立体駐車場の屋上庭園にベンチを増やしてほしい
・最近、予告なく部室でのあらゆる調理行為が禁止されるようになった（以前は「火気に気をつけること」という注意があったのみ）
・5号館の食堂の狭さ。患者さん、教員、職員、学生と非常に多くの色んな人たちが利用するのに、あの大きさはどう考えても不適切。お昼時は席の取り合いになっている。すぐにでも対応してほしい。
・MD タワーの EV 待ちの際、今、EV が何階にいるかがわからないので、いらいらする。

・会議室が少ない　倉庫がない
・講義室が少ない
・建物内で移動したとき、1Fと思ったら別の建物に入ったら2Fになっていること
・日々のトイレ掃除をしていない（前日の汚れが落ちていない、ドアが汚い）
・改修工事の関係上やむを得ない点もあるが、極端に横長の講義室がある。中規模（70～100 人程度）の講義室の不足。
・体育館以外に運動スペースがない
・情報基盤室の場所。ポスターを印刷していただくときに不便です。
・大型の講堂が 1 つしかない
・図書館の所蔵図書
・Between Medical Hospital and MD Tower, there is no indoor connection with free access and the access from outside of the buildings doesn't have roof.
・Very cold restrooms in winter in MD tower, same applyes for corridor
・Gym room is so small and underground and close at weekend.
・ロッカー室不足
・電車や右翼団体などの騒音がうるさい
・病院エントランスの上り坂が患者さんの負担になる。
・面談等のできる仕切られたスペースがない
・3号館の談話室が汚い
・エレベーターがなかなか来ない
・M&D タワーの通常エレベーター6 基の運行プログラムにもう少し工夫があってもよいと思います。
・夜間の休日の建物の出入
・昼時のコンビニが混みすぎて利用しづらい
・体育館の床がすべらなすぎてケガする
・他学科とあつまれるようなスペースが5号館4F くらいしかない
・エレベーターが遅い
・図書室の図書が古いものばかり
・エレベーターがたまに遅い（くるのが）
・エレベーターのフロア表示（待っている側）がない
・ロッカールームがせまい
・エレベーターの頭がわるい
・エレベーターの稼働率が悪い
・エレベーターがおそい
・学生用の学食がほしい。生協・セブンが遠い（3号館から）
・歯学部ロッカーと図書館など MD タワーが遠い
・エアコンの温度調整ができない。ロッカーが遠い。歯学部棟を学生証であけられない
・ロッカーがせまい
・ロッカーが狭い
・リフレッシュルームが汚い

61

・空調悪い。夜に7号館が閉まっている。（カードタッチがあればいい）。自転車置き場に屋根がない
・ロッカーが遠い（6F）。実習器具をしまうにはかなり狭い。
・部室の数が少ない（湯島に部室のない部が多い）
・サークル活動用のスペースが少ない
・仮眠スペースがほしー
・ロッカーが講義室と離れている
・ロッカーが遠い
・少し時間があるときに友達と座って話す場所が少ない
・談話室と講義室の階がずれている
・講義資料が配付されない
・エレベーターが今何階にいるか表示してほしい
・プールがない。部室がない。
・体育館がせまい
・談話室が汚い
・音楽系部活が練習に使える部屋が 1 ゼミ、2 ゼミ（5号館）しかない
・食堂のスペースが少ない
・御茶ノ水門から入るときのスロープが急で雨の日にすべりやすい。
・1 年生にもロッカールームが欲しい。
・食堂が狭い
・歯科系の建物が貧相。ロッカーが汚い。
・体育館が狭い
・検査・無線 LAN ない
・飲食する所（飲食可の所）が少ない
・生協食堂がせまい
・工学のリフレッシュルームがせまい
・部室が少ない
・歯学科のトイレだけきたない
・講義室のプロジェクターがすぐ不調になる
・所々LAN が飛んでいない
・24F の展望フロアが大学院生限定となっていること
・体育館などの運動施設が狭い
・部室で調理等ができなくなってしまったこと。
・ロッカーが遠い
・カードリーダーの数が少ない
・体育館小さい、あぶない（6F の鉄の窓）
・エレベーターがなかなか来ない
・使いやすい食堂がない
・部室をもっと広くしてほしい

62

・コンビニの規模が明らかに小さい
・建物が中途半端につながっていて、自分が何号館にいるか分からない
・自動販売機が少ない
・部室が狭い。3階いらない
・エレベーターが来るのがとてつもなく遅い
・食堂のスペースが少なすぎる。体育館が狭すぎる。
・エレベーターが狭い
・エレベーターが来ない。体育館がすべりにくい
・購買が遠い
・エレベーターが来ない
・食堂がとてつもなく狭い
・食堂がせまい
・エレベーターがなかなかこない
・部屋内にエアコンがない
・迷路みたいに迷う

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q9 湯島キャンパスで安全面（防犯・防災等）で施設的に気になることを選択ください （複数回答可）

「その他」の内容

・本学に関係ない通り抜けるだけの人が多い
・図書館前のラウンジで本学と関係ない人が騒いでいることがある
・5号館には警備員が常勤していないので、誰でも入れるから危険性を感じる事がある
・計画性が低い建物の配置になって移動しにくい。坂道多い
・タワー高層階にいるので、エレベーターや非常階段が少ないことに不安を感じることがあります。
・大雨が降った時に雨水が直で入ってきそう
・敷地内のセキュリティに不安。災害時にはここが避難場所になれるか不明
・一般の人の通路となっているところ
・学内保育園の周りに駐車している車が多く、園児たちの安全が不安。
・高層化されているので火災が怖いです。
・MDタワー地下 3 階廊下が汚い（コンクリートむき出し）清掃してない
・歯学部附属病院の夜間出入口のセキュリティは体裁だけで、ないようなもの。
・AED がない建物がある
・上層階からの避難が大変そう
・8 号館北から階段を下りて 3 号館へ向かう所にある横断歩道は、壁に近いので車が見えず、横断歩道を渡ろうとしたときに車が迫ってきて危ないときがあった。（おそらく車からも歩行者が見えない。）
・避難が必要な状況で逃げられそうにない。
・歯科棟の外壁に作られたステンレスの網網、上りやすい
・節電のためだと思いますが、昼間でも廊下が暗いのは危険だと思います。
・学外の方が MD タワーへ入る際の入館手続きが徹底していない、知らないで入る業者さんがいるなど
・学生ロッカーの床に私物が散乱していることがある。転倒などの原因になり危険だと思う。
・5号館のセキュリティ
・OC の時に地震が来たらどうするのだろう
・消火器の場所がわからない。
・夜間休日の出入りでさえ、警備員は職員証の確認さえしない。
・節電でMDエレベータ前が暗くて怖い　お茶の水橋は込みすぎて、患者さんが歩きにくい
・3号館周辺はものすごく風が強い時があり今までに傘が何本か壊れる程でした。ビル風の緩和が出来るとよいのですが。
・駐輪場のセキュリティー
・建物間の通路の傾斜が台車で荷物を運ぶ時に不安になる、扉が重い
・雨が降ると滑りやすい箇所がある（実際滑って転んでいた患者さんを見かけた）
・バイク・自転車による指定場所以外の駐輪・駐車
・人員数に比べて、避難場所が狭いので、全員が避難するのは困難
・5 号館の階段が臭い
・避難場所が駐車場の上にあり危険に感じる
・3 号館は土日夜間人が少ないため、なにかが起こっても気づいてもらえない不安が多少ある。防犯カメラがあっても良いと思う。

・ビル風が強い　建物間の移動が不便
・エレベーター脇などにある、避難経路の掲示図が解りにくい
・不審者が侵入して来た事があった
・電気の点いていない談話室やラウンジ（3 基エレベーター脇、鍵なし、扉付き）の外から見えない場所で男女学生が過ごしていることがあり、入室時に驚いた経験がある。土日や夕方に人気が少なくなる階のラウンジや談話室は、時間外は施錠し、外から中が丸見えになる造りにする方が防犯上は良いかもしれない。また、家具や家電をそういった公共スペースに持ち込み、私物化している状況は依然あるので、解決していただきたい。
・卸業者の搬入動線と患者の動線がぶつかっている。
・ゆるいセキュリティー
・壊れた自転車等が放置されており、防犯意識が低いと判断され、犯罪者が増えそう
・廊下で傘が干されていることがあるので避難時に危険。
・歯科棟北の壁面のパイプの目隠し用金属フレームには人が登れそうなところがあり、防犯、安全の面から不安が残る。
・湯島キャンパスは、御茶ノ水駅への通勤・通学で往来する一般の人が多く、容易に建物内へ出入りできる状況にあるため、セキュリティ上心配である。
・「避難場所・避難経路が不明」という項目は外来者へ知らせるという点で気になります。
・24時間解放する場所が欲しい
・エレベーター
・防災かどうかは分かりませんが、朝出席のために病院への道を走る学生が多いのはよくない。万が一患者さんにぶつかったりしたら危ない
・誰でも入れる
・施設が乱立していて、避難時の混乱が予想される。
・トイレの照明の消灯時間が短い
・水飲み場がない
・体育館がすべらないため転びやすい

湯島キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q10　湯島キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

「その他」の内容

・水飲み機を M&D タワーに設置してほしい
・雨の日、丸ノ内線から傘を差さずに構内に入れない（あと少し屋根があれば　or　郵便局脇の丸ノ内線の出口？の開放）
・エレベーターを効率よく運転して欲しい
・病院建物のエレベーター
・キャンパス周辺の清掃状況
・MD タワーのエレベータはもう少し効率よく稼動できないか？
・病院のタクシー乗り場に屋根がなく、また、身障者や一般車の乗降場が区画されていない。
・M&D タワーのメイン・エレベーターが下層用と高層用に分けられていないので、いちいち時間がかかります。
・清掃を徹底して欲しい
・建物間を結ぶ屋根つきの通路
・喫煙所の廃止
・屋根のある通路がない　MD タワーから教務課行く時、書類等濡れる
・建物間の移動通路の改善
・メデイコ、ないし、他のレストランを地上に設置してほしい。コンビニをもう 1 つ設置、
・AED の設置（特に 2 号館）
・MDタワー地下 3 階廊下が汚い（コンクリートむき出し9清掃してない
・土日出勤を余儀なくされている状況下で、すこしでも体が楽なように車で通勤しても高い駐車場代をとられるのはいかがかと思う。職員の土日の駐車場代は無料にしてほしい。駐車場も空いているので問題ないのではないか。
・AED の設置
・屋内プールがあるとよい
・生協の学食が狭いので、第二学食の増設。
・ミーティングスペースの少なさ
・英語での案内などをもっと充実させるべき
・清掃を徹底してほしい。内壁の汚れなど。
・教員のためのリフレッシュスペースを確保してほしい。M&D タワーは、外部にも貸し出しているので、入り口のガラス部分を含めて特に掃除をきちんとしてほしい。2 階などは、その掃除分を課金して貸し出せば良いのではないでしょうか。さらに、大学の建物内部をもう少しきれいに掃除が行き届くようにしてほしい。
・セブンやスタバへ雨天に濡れないで移動できるよう屋根つきの通路を作ってほしい
・喫煙スペースの完全撤廃
・M&D タワー内の一部講義室へのアクセスが悪い（一部の階では廊下がないため講義室に移動しにくい）
・敷地内禁煙、エレベータのタバコ臭ひどい（勤務時間内禁煙義務化）
・歯学部附属病院から図書館へのアクセス
・生協の売店が 5 号館地下にあり行きずらいのでもっと動線の良い行きやすい場所にあってほしい。弁当販売場所や生協を M&D タワーや 3 号館にも増やしてほしい。
・トイレ・エレベーター等：節電の名目？で、不便や不衛生を強いられている

Ⅳ-2 キャンパスに関するアンケート調査結果

・M&D タワーの廊下を研究室と完全に切り離して区別して欲しい
・管理棟だけではなく研究室のあるフロアーのトイレの温水を適切な時期にスタートしてほしい。
・施設設備の公平性、例えば MD には廊下にも空調があり、3 号館にはない。カンファレンスルームのン充実
・学生への応対や授業の告知の不行き届き、昼休み中の昼寝など教務課の対応の悪さ。
・M&D タワーの内側の部屋からの殺風景な外の景色、日も入らず地下室にいるのと同等
・情報検索室が講義中の時に情報検索できるパソコンの設置
・セブンイレブンの前とか、ちょいちょい屋根がないところがあって、雨の時に塗れるから、建物間は全て屋根を付けて欲しい。
・会議，講演，セミナー等の開催場所通知が校内いたるところに貼られている，学内案内板とリンクした掲示場所を設けては？
・書店の拡張
・フィットネスルームを今の場所（地下）ではなく高層階で窓のある場所（景色がいいところ）に移転してほしい。
・建物１つづつの計画ではなく導線を考えて建築物を作ってほしい
・各建物間のコンタクト　雨の日に不便
・M&D タワーと医学部附属病院の連絡が不便
・夜間のセキュリティーだけでなく，昼間も ID がなければ 10 号館には外部の人が入れないようにしてほしい．ときどき，患者さんがさまよっていたり，通りがかかりと思われるようなハイキングの帰りの格好のひとがトイレから出てきたのに遭遇してしまったこともある．
・M&D タワーの採光（とくに低層階）
・キャンパスの国際化（英語表記、国際交流の場を増やす、外国人も過ごしやすい環境づくりなど）
・講義室、講義棟間の移動が不便
・歯学部当直室
・30 分間は駐車料金が無料の制度が廃止となり、業務に支障が出た。
・空調設備のフィルター清掃
・医学部附属病院の地下 1 階は、地上 1 階ではないでしょうか？　同じ高さにある、セブンイレブンの隣にあるエレベーターはちゃんと 1 階になっています。
・生協食堂
・10 号館 1 階または地下 1 階の出入り口を IC 認識カードにしてほしい。
・歯科棟のエレベーターの待ち時間の短縮
・歯学部附属病院にエスカレーターを設置して欲しいです。10 号館横の喫煙所を廃止して欲しいです。雨の日に各建物間を濡れずに移動できるようにしてほしいです。
・キャンパス北側の塀周辺を始め、学内に雑草やごみで汚れた場所が目立ちます。清掃業者に依頼すると経費も掛かりますので、・学生や職員で（部局ごとの）当番制でこまめに掃除をしてはいかがでしょうか、愛校心も芽生えると思いますし、こまめに行いえば１回の掃除時間も短時間で済むと思います。
・駐車場への動線が悪く、利用者が少ない。
・エレベータを一部休止にしても節電にはならない。医科歯科は東大の駅前駐輪場ではない。
・自転車，バイクの違法駐輪の適切な処理
・大学院生（医歯学総合研究科）が休憩するような場所がない。
・自販機の値下げ、ゆったりできるソファや仮眠室が欲しい、病院-M&D タワー間に屋根を付けて欲しい

・構内に車の出入りが多すぎること。なぜ車が後ろから入って病院前まで構内を走るような構造になってしまったか。危険すぎます。
・ハト対策を充実してほしい。健康被害が発生する可能性が高いが一部に放置されている。健康の回復向上を目指すべき大学で・あるにもかかわらず、健康被害を助長させる可能性を認識しながら放置していることは問題だと考える
・医学部付属病院エレベーター管理システムの改善、夜間駐車料金の値引き
・コンビニを広くしてほしい。
・勉強会ができるようなスペースが欲しい
・生協食堂への案内が大学構内に少なく、迷っている人を時々見かける。
・ワイヤレスランに接続しにくい（電波が弱い）
・リフレッシュルームや自習室を土日も開放してほしい
・駐輪場・駐車場の警備さん？が車も自転車も誘導が出来てないように思うので、役割をはたして欲しい。危ないですよ～と言うだけの人もいてきちんと誘導してほしい。
・教職員利用時の駐車料金の無料化または、上限額の設定
・MD タワー内に弁当売り場を設置して欲しいです。プールがあれば素晴らしい。
・wifi の拡大と、学生のスペースの確保、食堂の価格引き下げ
・教室、談話室、ラウンジ等の床掃除
・喫煙所
・以前開放していた郵便局の横にある門扉を開放してほしい
・職員用のロッカールームの整備。所属部署によって個人ロッカーの有無、使いやすさに差がありすぎる。
・喫煙所の廃止　健康を守る病院の敷地にあるのは相応しくない。
・案内板の英語・ローマ字表記の誤り・表記揺れが目立つ。
・PC やネットワークに不具合があったときのサポート体制。施設とは違う問題かもしれませんが。
・図書館の拡充
・It is sometimes difficult to find particular faculty offices, especially in MD Tower. There are often no individualized nameplates next to the doors.
・国府台に人口芝のグラウンドを作ってほしい。
・職員数に見合ったロッカー室の整備
・雨に濡れずにすべての建物に移動できるようにしてほしい
・近代高層の大学とマッチする歴史に耐える背の高い重厚な木々。
・案内板には英語併記が必要
・3 号館 16 階ロビーにエアコンを付けて欲しい。
・TMDU を印象づけるシンボル的モニュメントが欲しい。
・「駐輪場」については自分自身は使いませんが現状で見た目があまりよくないように思います。
・エレベーターの外の階数表示をしてほしい（3号館）
・音楽系サークルに所属しているが、練習場所が不足している。3号館ではうるさいからダメと言われるが、5号館はお茶管がどこも使っている
・体育館の床の質
・食堂せまい

・図書館の充実（書籍の）。看護が分野によってとても少ない
・体育館の備品。改装しても備品がこわれていて結局不便。
・エレベーター
・特にないです
・3号館のエレベーターがなかなか来ない
・エレベーター
・ロッカールームをひろくしてほしい
・エレベーター
・エレベーター
・体育館の床が全くすべらない
・エレベーター
・ロッカーをきれいにしてほしい
・5号館体育館の床が運動向きでない
・欠席・遅刻システム
・24時間部室等を使えるようにしてほしい
・”サークル棟”の拡充
・エレベーター、仮眠室
・サークル棟の拡張
・ねれる場所がほしい
・テニスコートを作って頂きたいです。
・食堂の座席数の増加
・講義資料を配付してほしい
・エレベーターが何階にいるか、という表示が欲しい
・デジタルサイネージが要らない
・5 号館にも学内 LAN をとばしてほしい。部活で調べ物をする時に不便なので。
・土地の拡充
・トイレ
・御茶ノ水門のスロープの材質
・部室をふやしてほしい。講義室を練習につかえるようにしてほしい。体育館のソファとかをきれいにしてほしい。
・自転車をくくる柵が欲しい。
・体育館の拡張
・歯科系の建物（内装）を清潔感のあるものにしてほしい。
・自動二輪駐輪スペース
・トイレ（5 号館）を 5 階にも設置してほしい
・体育館の拡大
・エレベーターの増加
・図書館の時間延長
・部室の補充

69

・歯学科と医学科の施設を平等にしてほしい。トイレとか。
・工事がうるさい
・MD タワーのエレベーター
・事務室（教務課）の処理能力
・歯学科棟トイレリフォーム
・LAN（同 Q8）
・体育館が小さい
・最近できた M&D 前の庭に日陰なくて暑いので
・水飲み場
・グラウンドが欲しい
・部室の環境
・レジュメ配布
・カードリーダーの設置場所を増やす
・体育館を大きくしてほしい
・教務掛
・コンビニの規模を大きくする
・部室、3階いらない
・体育館のすべり
・エレベーターが少ないところ
・部室の環境
・1号館のエレベーター

70

国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

Q22 国府台キャンパスで施設的に不便と感じていることを選択ください（複数回答可）

「その他」の内容

・食堂（学食）がない 15件 ・売店が無い ・生協がない。 ・喫茶店がない ・食堂がないのでとても不便です。
・昼食を購入する場所が圧倒的不足。 ・図書館改修のせいで元食堂が占有され昼食をとるスペースが失われた。
・飲食可の所が少ない（お弁当を食べれる所）
・テニスコート（2面のみオールウエザーに改修されたが、残り2面が未改修で、授業等の際、支障がある）、出来るだけ早い時期に改修して頂きたい。 ・新しいテニスコートは大変きれいで使いやすいですが、古いほうは整備が大変です。
・クレイコートを全部人口クレイコートにしてほしい ・テニスコートのもう2面の改修も行ってほしい
・テニスコートが 4 面のうち、以前 2 面がクレーコートで、整備に手間がかかる。
・テニスコートのうち 2 面がクレーコートで、コート整備に時間がかかってしまいます。
・テニスコートもう2つの面も人工クレーにして下さい ・ナイターのついていないテニスコートがある
・テニスコートの片方にナイタがない、人工クレーでない
・校庭とソフトテニスコートが依然として有害なクレー、土で覆われている。早急に芝、オムニーに改修するべき。
・体育館が狭い 5件 ・体育館が汚い 2件 ・体育館が小さい。 ・体育館の環境が悪い ・体育館で雨漏がする。
・体育館の更衣室が汚い
・21時まで部活やっているのに、21時ぴったりに体育館の電気が半分切れてしまうことと、8：45くらいに更衣室の電気が切れてしまうこと
・トイレ、和式いらないから洋式ふやしてほしい ・女子トイレ洋式が少ない。・ウォシュレットが少ない ・トイレが古い。
・トイレがこわれっぱなし、 ・トイレの便座が冷たい
・ロッカーが汚い 2件 ・ロッカーがきれいでないこと。
・プールに屋根をつけてほしい 2件 ・プールの老朽化。
・グランンドの砂埃 ・グランンドにスプリンクラーがない ・グラウンドが狭く、複数の部活動で使うには狭すぎる。
・ナイターが欲しいです。グラウンドに。
・自販機がヒポにない ・給湯のポットがないこと ・冷水機が少ない ・氷を作る機械がなく部活の際不便。・製氷機が欲しい。
・室内でも、冬、寒い ・空調設備が未熟。 ・空調の調子が悪い。・さむい
・図書館が使用出来ないこと 3件
・学生用の駐車スペースがない ・駐車場が学生利用できない（小さい）
・駅から遠い 3件 ・立地が悪い。山の上につくるな。
・部屋が圧倒的に古く汚い
・雨天時の建物館の移動に傘が必要なこと。（屋根付きの渡り廊下あれば良いと思う。）?エレベータが無い建物があり障害者に不便
・運動施設の充実（土地は余っているようなので）
・休日の休憩スペースが少ない
・ラウンジのソファーが汚い
・実験室が汚い
・人が少ない
・蚊が多い

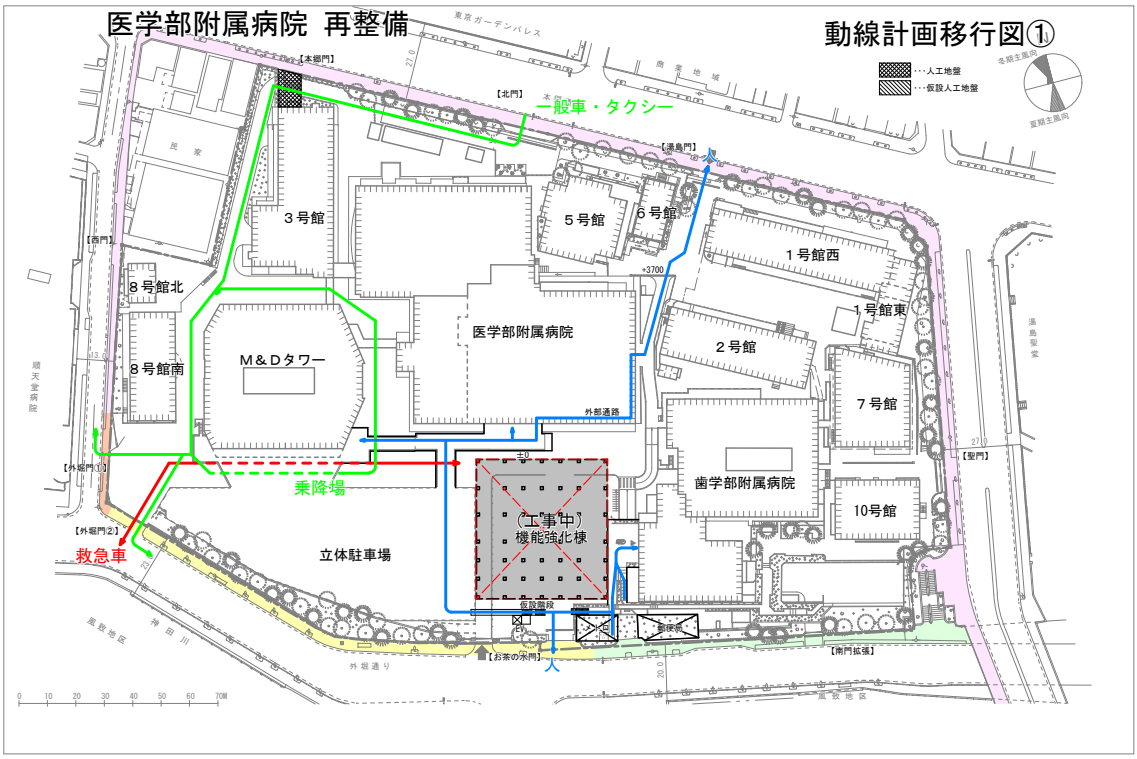
・シャンドゥユーズリーに wifi がない
・里見寮
・グラウンドにある芸術品いらなくないですか？

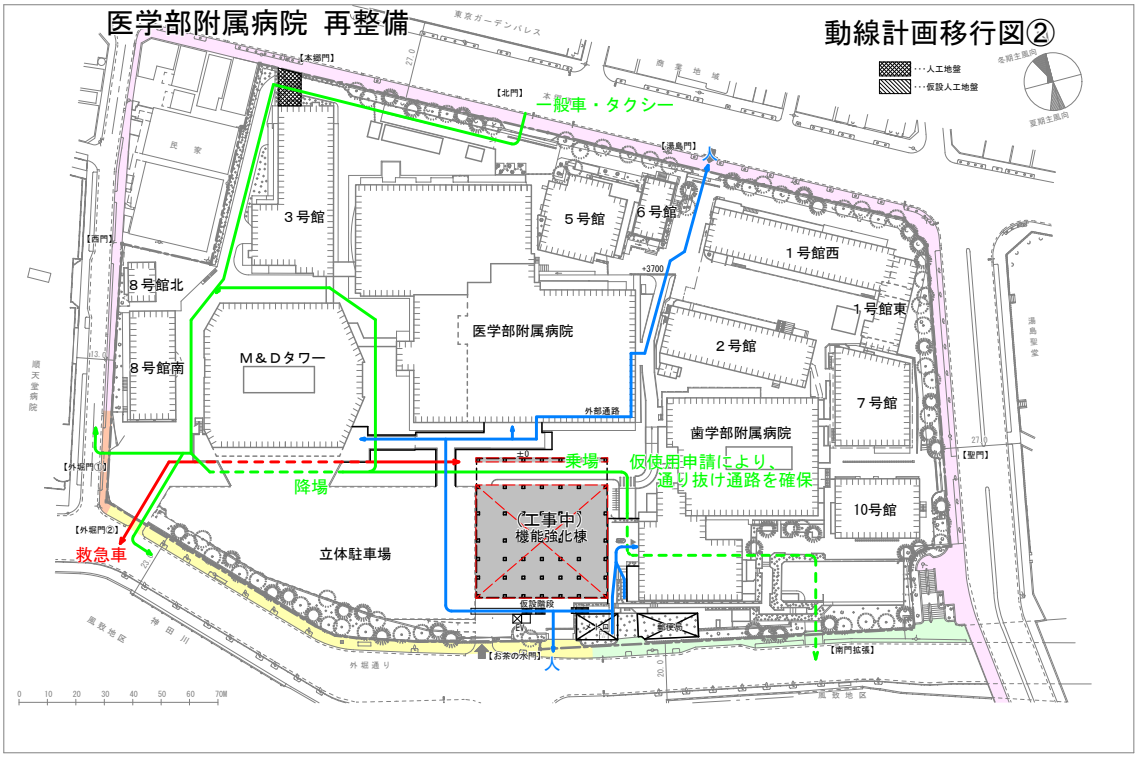
国府台キャンパスで「**活動している、時々活動している**」人の回答

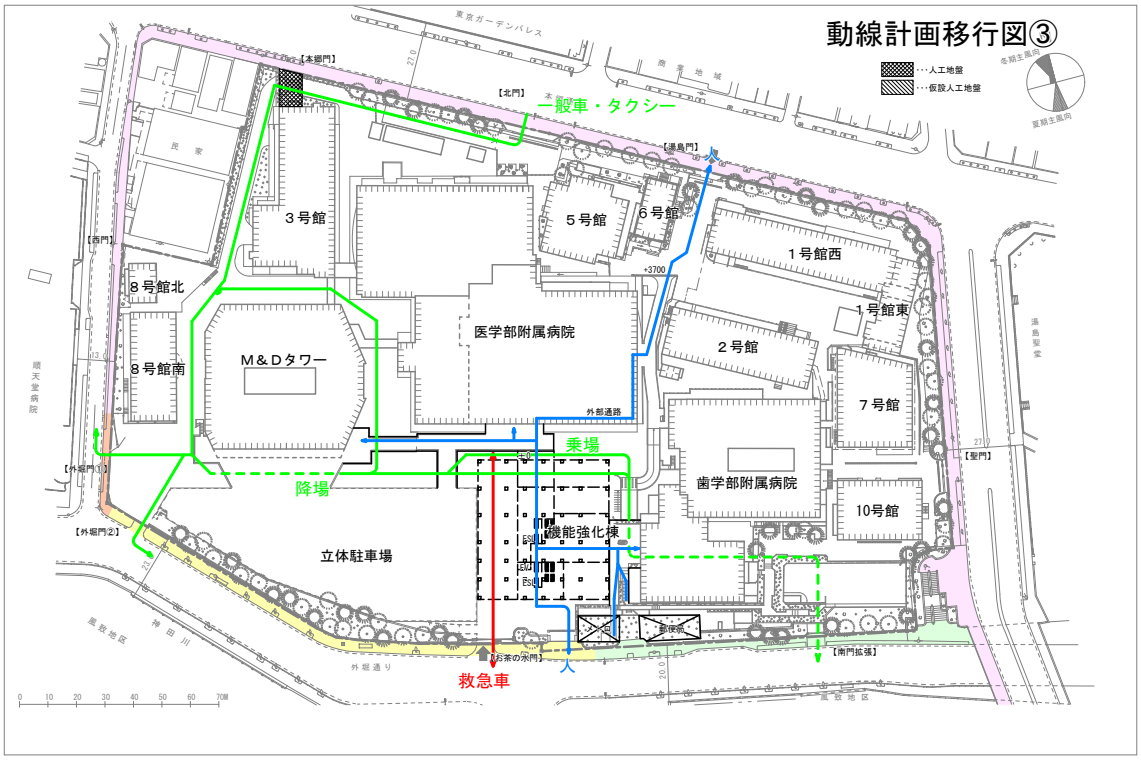
Q24　国府台キャンパスで改善して欲しいところを教えてください（複数回答可）

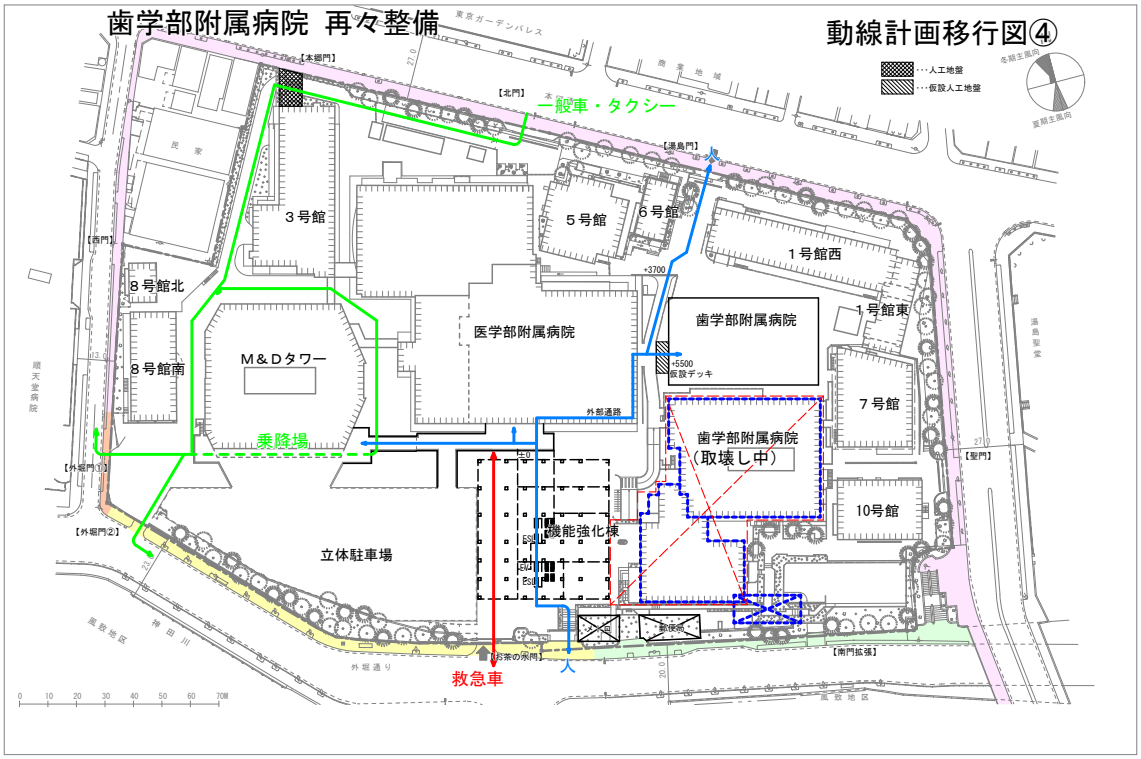
「その他」の内容

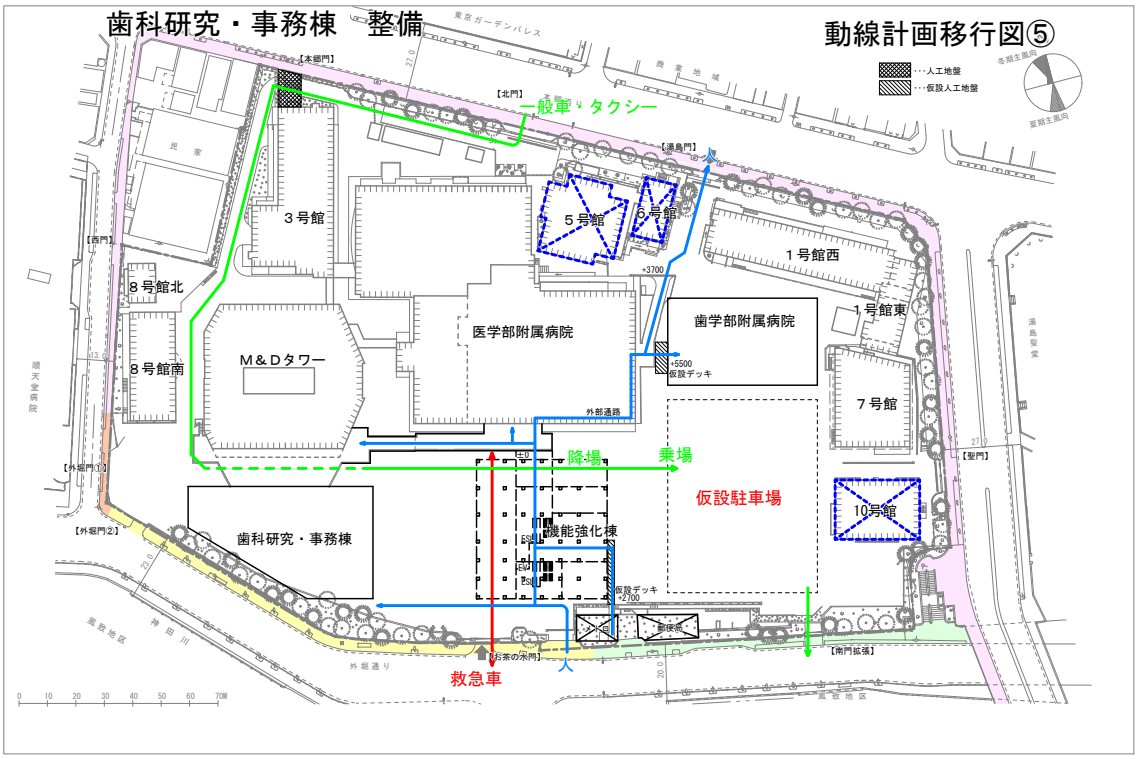
・2 面が人工クレーコートになり、とても良いので残りもぜひ変えてほしいです。
・Q22 にも書いたが、是非、早急にテニスコート2面のオールウエザー化を実現してください
・新しくできた人工コートに比べ、元々あるクレーコートは、イレギュラーバウンドが多いのが難点です。また乾燥した日には大量の砂が俟うため、呼吸回数の増える運動時において呼吸器への負担が大きく、さらに近隣の住民からも砂の苦情が来る状況です。古いクレーコートも人工コートに替えていただければ、非常に助かります。
・テニスコートを 4 面とも人口クレーコートにしてほしい。
・先月からテニスコートのうち2面が人工クレーコートとなり、以前よりも良い環境でテニスができています。他の2面も人工クレーコートにして頂けると、試合会場として使いやすくなったり、軟式・硬式テニス部間の平等性、整備の手間の削減など、様々なメリットがありますので、是非検討をお願いいたします。
・新しくできた人工クレーコートは質も良く整備に時間をとられることもないので、是非古いクレーコート 2 面も人工クレーにして頂けると助かります。
・残り二つのテニスコートにもナイターをつけて欲しい。
・人工クレーがとても使いやすいので、あと二つのコートも人工クレーにして欲しい
・テニスコートを両方とも人工クレーかつナイター付にしてほしい。
・テニスコートオムニー化　・テニスコートの全面オムニ化　・テニスコートの充実　・テニスコートをクレイにしてほしい
・もう2面も人工クレーにしてほしい　・テニスコートの改善
・グラウンドの芝生化　3件　・グラウンドの天然芝化とスプリンクラーの設置、もしくは人工芝化
・人工芝をつくってほしい。ナイター（電気）をつくってほしい。
・グラウンドが少ない。・グラウンドにスプリンクラーがほしいです　・人工芝にしてほしい　・校庭芝生化
・トイレを洋式にして欲しい。・トイレの便座が冷たい　・管理研究棟のトイレを全館設置してほしい　・古いトイレが多い。
・食堂が欲しい。・おいしい食堂がほしい　・食堂の再開　・食堂つくってほしい。・ごはんを食べるところを作ろう。
・サッカー部専用ロッカー（更衣室）を作ってほしい　・部室棟　・部室、部活用具
・ソファとかきれいにしてほしい　・ロッカーがありえないレベルに汚い　・ロッカー室きれいにしてほしい。
・女子寮国際寮まで行く道がとても暗く、またキャンパス内もとても暗いため、女子学生が心配。帰宅時に不安を覚えると何回も聞いたことあり。・暗い　・盗難があったため明るくして欲しい
・体育館の拡大、製氷機の設置　・体育館に空調設備を設置してほしい
・プールに屋根をつけてほしい
・シャンドゥをかえせ！　・シャンドゥーコーズリー
・エレベータが無い建物がある。?キャンパス内の防犯・防災対策が不十分である。
・学生用に駐車スペースを開放して欲しい。
・全ての建物
・図書館・自習室
・自販機
・ゴルフの練習場の芝かりを頻繁にしてほしい。
・里見寮　・駅から遠い。

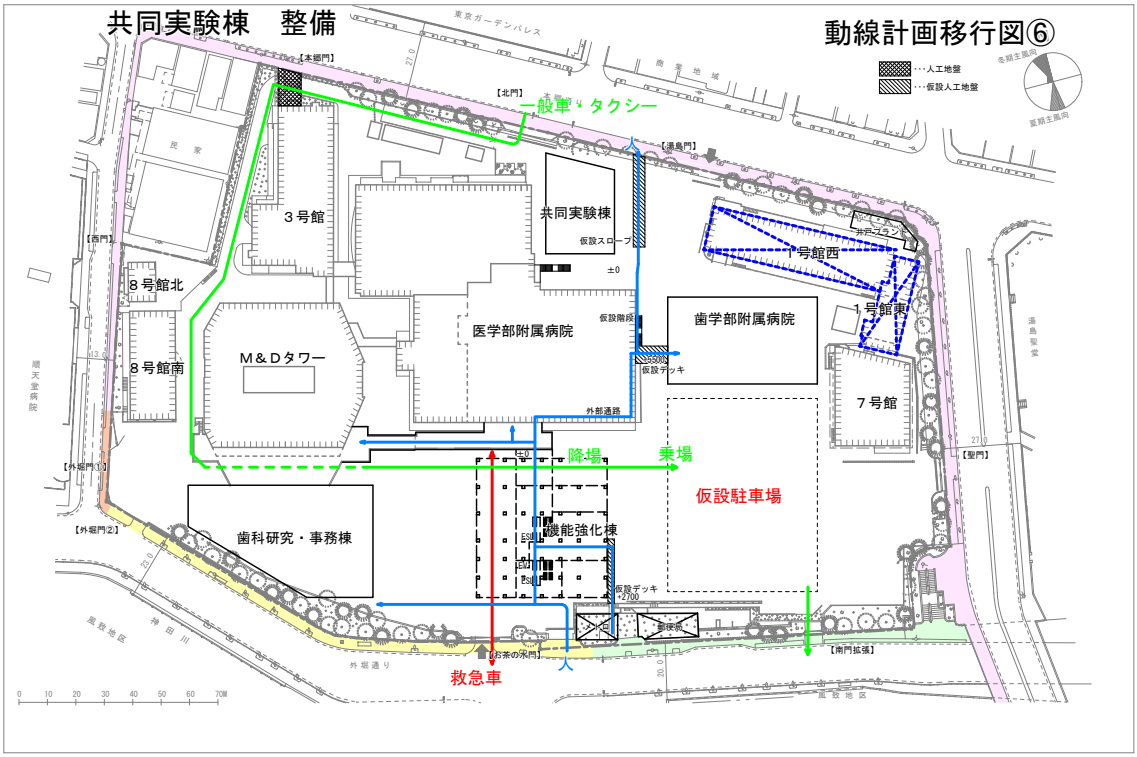

医学部附属病院　再整備
動線計画移行図①
一般車・タクシー
乗降場
救急車
3号館
5号館
6号館
1号館西
1号館東
2号館
7号館
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
10号館
（工事中）
機能強化棟
立体駐車場
人

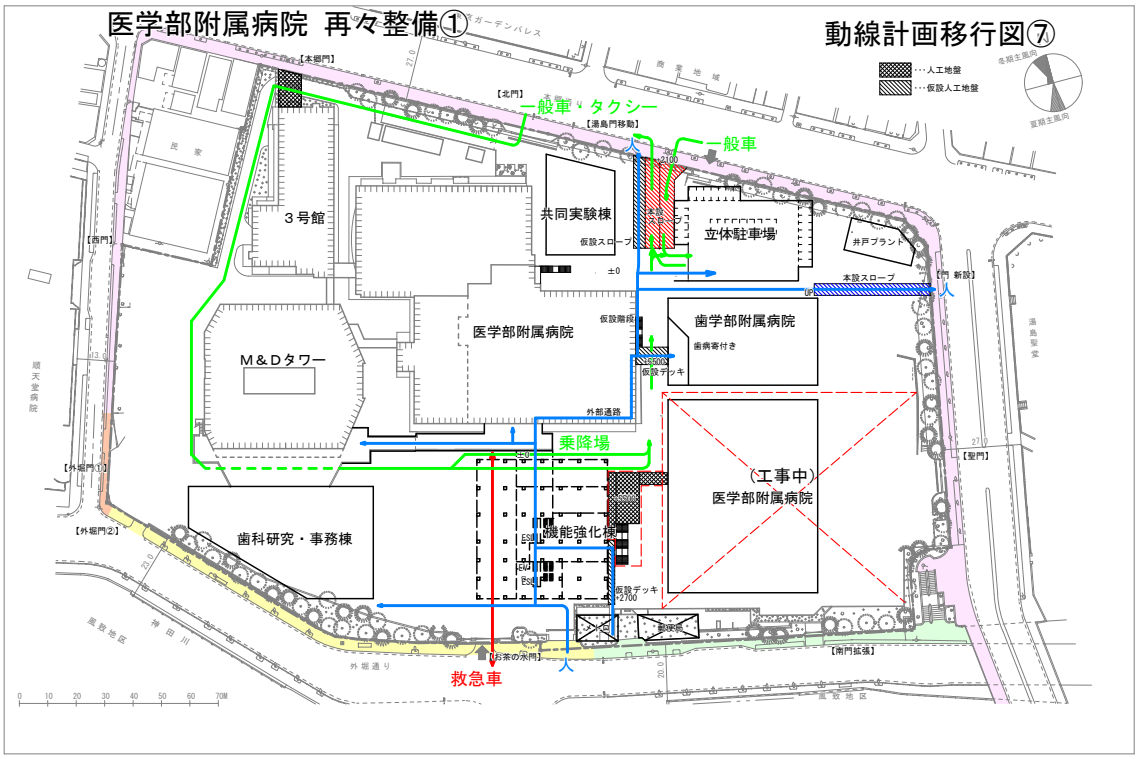

医学部附属病院　再整備
動線計画移行図②
一般車・タクシー
乗場
降場
仮使用申請により、
通り抜け通路を確保
救急車
3号館
5号館
6号館
1号館西
1号館東
2号館
7号館
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
10号館
（工事中）
機能強化棟
立体駐車場
人

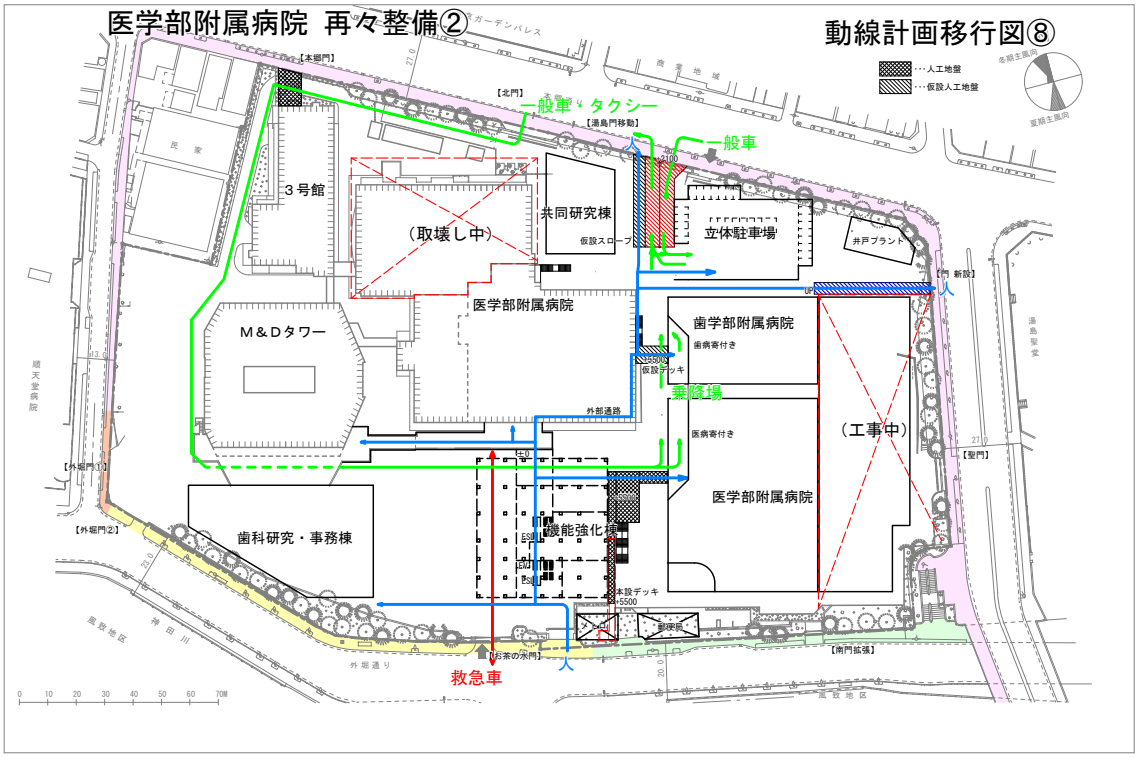

動線計画移行図③
一般車・タクシー
乗場
降場
救急車
3号館
5号館
6号館
1号館西
1号館東
2号館
7号館
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
10号館
立体駐車場
機能強化棟
外部通路
【本郷門】
【北門】
【湯島門】
【西門】
【外堀門①】
【外堀門②】
【聖門】
【南門拡張】
【お茶の水門】
東京ガーデンパレス
商業地域
高教地区
外堀通り
神田川
順天堂病院
湯島聖堂
人工地盤
仮設人工地盤
冬期主風向
夏期主風向

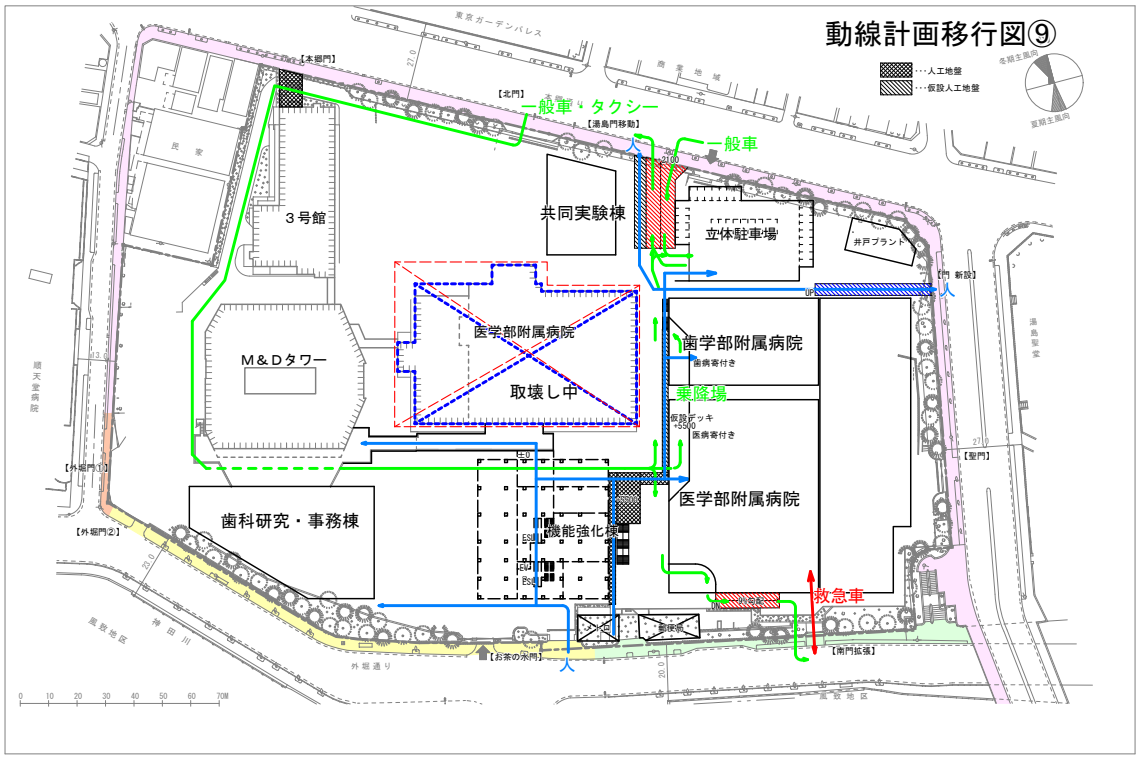

歯学部附属病院　再々整備
動線計画移行図④
一般車・タクシー
乗降場
救急車
3号館
5号館
6号館
1号館西
1号館東
7号館
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
+5500
仮設デッキ
歯学部附属病院
（取壊し中）
10号館
立体駐車場
機能強化棟
外部通路
【本郷門】
【北門】
【湯島門】
【西門】
【外堀門①】
【外堀門②】
【聖門】
【南門拡張】
【お茶の水門】
東京ガーデンパレス
商業地域
高教地区
外堀通り
神田川
順天堂病院
湯島聖堂
人工地盤
仮設人工地盤
冬期主風向
夏期主風向

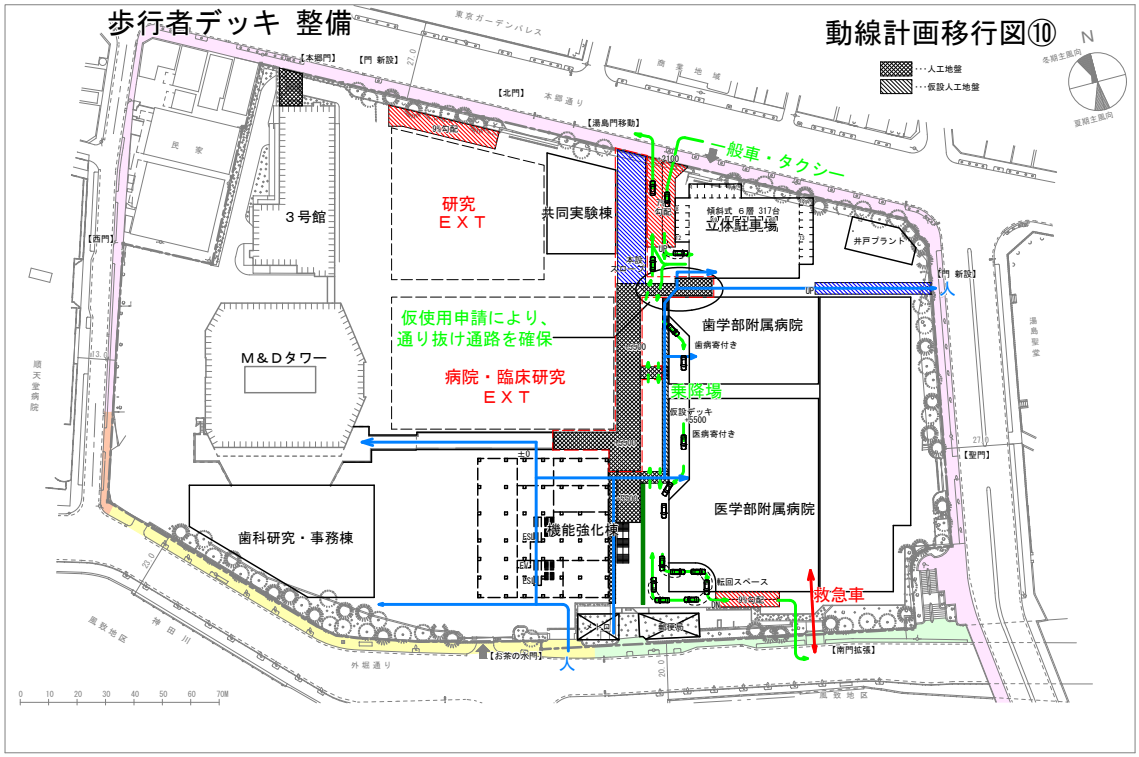

歯科研究・事務棟　整備
動線計画移行図⑤
一般車・タクシー
3号館
5号館
6号館
1号館西
1号館東
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
7号館
10号館
降場
乗場
仮設駐車場
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車

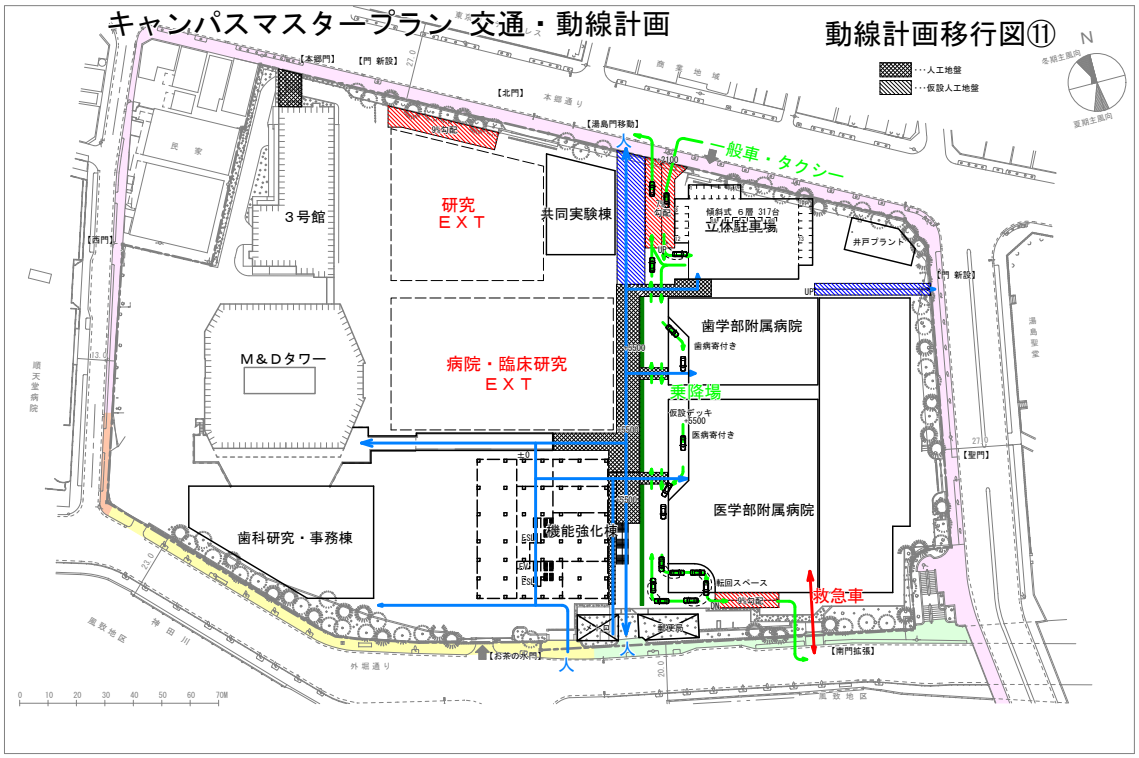

共同実験棟　整備
動線計画移行図⑥
一般車・タクシー
3号館
共同実験棟
1号館西
1号館東
8号館北
8号館南
M&Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
7号館
降場
乗場
仮設駐車場
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車


医学部附属病院　再々整備①
動線計画移行図⑦
…人工地盤
…仮設人工地盤
一般車・タクシー
一般車
3号館
共同実験棟
立体駐車場
井戸プラント
M＆Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
乗降場
（工事中）
医学部附属病院
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車


医学部附属病院　再々整備②
動線計画移行図⑧
…人工地盤
…仮設人工地盤
一般車・タクシー
一般車
3号館
（取壊し中）
共同研究棟
立体駐車場
井戸プラント
M＆Dタワー
医学部附属病院
歯学部附属病院
乗降場
（工事中）
医学部附属病院
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車


動線計画移行図⑨
…人工地盤
…仮設人工地盤
一般車・タクシー
一般車
3号館
共同実験棟
立体駐車場
井戸プラント
M&Dタワー
医学部附属病院
取壊し中
歯学部附属病院
歯病寄付き
乗降場
仮設デッキ
医病寄付き
医学部附属病院
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車
【本郷門】
【北門】
【湯島門移動】
【門 新設】
【聖門】
【外堀門①】
【外堀門②】
【お茶の水門】
【南門拡張】
東京ガーデンパレス
商業地域
順天堂病院
湯島聖堂
高級地区
神田川
外堀通り


歩行者デッキ 整備
動線計画移行図⑩
…人工地盤
…仮設人工地盤
一般車・タクシー
3号館
研究
ＥＸＴ
共同実験棟
立体駐車場
井戸プラント
仮使用申請により、
通り抜け通路を確保
病院・臨床研究
ＥＸＴ
M&Dタワー
歯学部附属病院
歯病寄付き
乗降場
仮設デッキ
医病寄付き
医学部附属病院
歯科研究・事務棟
機能強化棟
救急車
【本郷門】
【門 新設】
【北門】
【湯島門移動】
【西門】
【聖門】
【お茶の水門】
【南門拡張】
東京ガーデンパレス
商業地域
順天堂病院
湯島聖堂
高級地区
神田川
外堀通り


キャンパスマスタープラン 交通・動線計画
動線計画移行図⑪
N
冬期主風向
夏期主風向
…人工地盤
…仮設人工地盤
【本郷門】
【門 新設】
【北門】
本郷通り
【湯島門移動】
一般車・タクシー
研究
ＥＸＴ
共同実験棟
傾斜式 6層 317台
立体駐車場
井戸プラント
【門 新設】
【西門】
３号館
Ｍ＆Ｄタワー
病院・臨床研究
ＥＸＴ
歯学部附属病院
歯病寄付き
乗降場
仮設デッキ
医病寄付き
【聖門】
医学部附属病院
歯科研究・事務棟
機能強化棟
転回スペース
救急車
【南門拡張】
【お茶の水門】
外堀通り
神田川
湯島聖堂
順天堂病院
0 10 20 30 40 50 60 70M

巻末言

新しいキャンパスマスタープランについて

本学が現在運用していますキャンパスマスタープランの基本部分は、平成７年に作成されたものです。既に２０年も経過しており、古文書ではないかと驚かれる方々がいるのではないでしょうか。確かに他の多くの国立大学法人は短期間サイクルでキャンパスマスタープランを作り直していることは承知しています。

本学がキャンパスマスタープランを平成７年以降抜本的改正をしてこなかった理由としては、本学の特殊性とも言える課題があるからなのです。一つは、本学の主要キャンパスである文京区湯島団地は狭隘であり、新しい建物を設営する余地が極めて少ないこと。二つ目には、その狭隘な敷地に施設面積の約５割を占める２つの附属病院を有しているため、他の地域への仮移転及び長期休院等を実施するような建築計画策定は、医療圏を含めた医療関係法令の制約もあり実質困難であること。等々により、短期サイクルでキャンパスマスタープランを作り直して工事を進めることは、多くの患者様に対して多大な迷惑を掛けることとなり、無責任との誹りを免れないことでした。

しかしながら、国からの支援及び財政投融資の活用等により、平成７年作成のキャンパスマスターフランはほぼ実現されてまいりました。また、湯島団地内での主要建築物である２つの附属病院も経年経過による大改修時期を迎えるとともに、建築基準法改正による容積率換算方法の変更により同団地内の容積余力が増加することになりました。さらに、平成２６年度には、東京医科歯科大学基本理念を定め、教育、研究、医療についての将来指針を発信しました。

このため、新しい本学の基本理念実現に向けて、将来構想に沿った新しいキャンパスマスタープランを早期に作成することになりました。そこで本学建築委員会に、国立大学附属病院の再開発にあたり指導的な活躍をされている工学院大学山下教授を外部委員として招聘し、ワーキングループを立ち上げて鋭意検討を進めてまいりました。

今回、ここにお示しするキャンパスマスタープランは、限られた敷地面積を最大限活用して、基本理念に沿った長期的視野での整備計画を策定できたものと自負しています。

建築委員会委員長　谷本　雅男

国立大学法人
東京医科歯科大学

113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-3813-6111(代表)
http://www.tmd.ac.jp/